

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】 ☒ 合唱, オーケストラ等, 音楽劇
 【演 劇】 児童劇, 演劇, ミュージカル
 【舞 踊】 バレエ, 現代舞踊
 【伝統芸能】 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

☒ A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ ☒ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	こうえきしゃだんほうじん かんさいにきかい 公益社団法人 関西二期会		
代表者職・氏名	理事長 米田 哲二		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒540-0026 大阪府中央区本町 2-3-11-601(大阪府営地下鉄谷町線 谷町四丁目駅)		
電 話 番 号	06-6360-4649	F A X 番 号	06-6360-4652
ふ り が な 公 演 団 体 名	こうえきしゃだんほうじん かんさいにきかい 公益社団法人 関西二期会		
代表者職・氏名	理事長 米田 哲二		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒540-0026 大阪府中央区本町 2-3-11-601(大阪府営地下鉄谷町線 谷町四丁目駅)		
制 作 団 体 設 立 年 月	昭和 39 年 1 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	

	理事長:米田哲二 副理事長:斉藤(安田)言子 常任理事:芦原(林)昌子・尾崎比佐子 片桐直樹・片桐仁美・兒玉祐子・三井ツヤ子・西垣俊朗・畑田弘美・小餅谷哲男 馬場清孝・藤田大輔 理事:駒村純一・小八木規之・澤木茂・谷本裕・原眞一 監事:薩摩和男 顧問:上野昌也・山岸久朗・山本多通男	正会員:329名／準会員:216名／名誉会長1名／ 名誉会員:1名／研修生:24名／会友:42名 合計 611名	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	深澤弘安
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	西寄陽子

制作団体沿革	1964 年に二期会設立の主旨とその活動に共感を得た京阪神に在住する声楽家達により「二期会関西支部」として発足し 1979 年に「関西二期会」と名称を改める。2011 年に法人格を取得し「一般社団法人関西二期会」となり、さらに 2011 年 12 月 26 日付けで「公益社団法人関西二期会」となった。過去の上演としてよく知られた作品の他に、『アルバート・ヘリング』(関西初演)『真夏の夜の夢』(関西初演)『るつぼ』(日本初演)等意欲的な作品を公演し、大阪文化祭賞3回、大阪府民劇場奨励賞3回、音楽クリティククラブ賞4回、尼崎市民芸術奨励賞、トヨタ音楽賞、三菱信託音楽賞等を受賞。平成 26 年 9 月には定期オペラ公演「魔笛」に第 12 回佐川吉男音楽賞を受賞している。
学校等における 公演実績	平成 23 年度 学校公演・指導等の公演を 22 公演開催 平成 23 年 10 月 学校法人 西大和学園 西大和学園中学校・高等学校(オペラ公演) 平成 23 年 3 月 西宮市立西宮浜中学校(ワークショップ) 平成 24 年度 学校公演・指導等の公演を 17 公演開催 平成 24 年 6 月 広島大学附属小学校(音楽鑑賞会) 平成 24 年 11 月大阪市立南中学校(音楽鑑賞会) 平成 24 年 11 月西宮市立西宮浜中学校(音楽鑑賞会) 平成 25 年 5 月池田市立伏尾台小学校(音楽鑑賞会) 平成 25 年 6 月斑鳩町立斑鳩東小学校(音楽鑑賞会) 平成 25 年度 学校公演・指導等の公演を 17 公演開催 平成 26 年度 学校公演・指導等の公演を 19 公演開催 平成 27 年 10 月 20 日 大阪府立大手前高校学校公演 平成 27 年度 学校公演・指導等の公演を 18 公演開催 平成 28 年度 学校公演・指導等の公演を 15 公演開催 平成 29 年 6 月 21 日 上宮太子中学・高等学校(音楽鑑賞会) 平成 29 年度 学校公演・指導等の公演を 16 公演開催 平成 29 年 10 月 西宮市立瓦木中学校(音楽鑑賞会)

特別支援学校における公演実績	平成 14 年 2 月 滋賀県立八幡養護学校(芸術文化ふれあい教室) 平成 19 年 11 月 富山県高岡市立こまどり養護学校(本物の舞台芸術体験事業) 平成 20 年 10 月 門司市立特別支援学校(本物の舞台芸術体験事業) 平成 21 年 10 月 大阪府立視覚支援学校(本物の舞台芸術体験事業) 平成 23 年 10 月 兵庫県立芦屋特別支援学校(次代を担う子どもの文化芸術体験事業) 平成 27 年 10 月 長崎県立鶴南特別支援学校(文化芸術による子供の育成事業) 平成 28 年 11 月 富山県立しらとり支援学校		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 ・ ☐ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	☒ 有 ・ ☐ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVD を提出します。
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	☐ 有 ・ ☐ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名

】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生		
企画名	関西二期会合唱公演		
本公演演目	【オープニング】 ●小学校・中学校共通…“後宮からの逃走”より偉大な太守を讃えて歌え 【日本の歌メドレー】 ●小学校…童謡メドレーいつの日か(しゃぼん玉～七つの子～夕焼け小焼け～証城寺の狸囃子～みかんの花咲く丘～どんぐりころころ～赤とんぼ)・・曲の入替え可能性あります。 ●中学校…唱歌メドレーふるさとの四季(故郷～春の小川～朧月夜～鯉のぼり～茶摘み～夏は来ぬ～われは海の子～村祭～紅葉～冬景色～雪～故郷)・・曲の入替え可能性あります。 原作 / 作曲 【スカット】トランペット吹きの日 脚 本 【男声合唱】ソーラン節 演出 / 振付 【女声合唱】ほたるこい 【地域の歌】訪問予定地にまつわる、その地域の歌 【合唱曲】小学校…飛行船／勇気100% 中学校…タイムトラベル／ジュピター 【楽しい二重唱】猫の二重唱 【オペラの名曲】乾杯の歌(椿姫)／ハバネラ／闘牛士の歌(カルメン)／乾杯(こうもり) 【みんなで歌いましょう】ワークショップの成果を発表(各学校毎の提案曲) 【校歌】校歌斉唱／混声四部合唱による校歌 【アンコール】すべての山に登れ		
	公演時間(110 分)		
著作権	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	(制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	公益社団法人関西二期会所属のソリストとして活躍をしているオペラ歌手 24 名を揃えた「関西二期会合唱団」が公演を行います。この合唱団はオーケストラの定期公演や放送局主催の公演等でも活躍しています。オペラ団体の合唱団として、おなじみのオペラの名曲を、演技と臨場感のある音楽で披露し、いつも学校で使用している体育館が劇場でオペラを鑑賞しているような感覚に包まれるような体験をしてもらいます。 その他にも、日本の唱歌や世界の名曲、オペラ、スカット、音楽の授業で歌う合唱曲の模範演奏等、幅広いジャンルからプログラミングし、児童・生徒に音楽の楽しさを伝えます。また近年では、合唱部やオーケストラ部と共演したり、学校のオリジナルソングを一緒に歌ったりと、児童・生徒のみなさんとの共演を通して交流できる内容になっています。		
演 目 選 択 理 由	童謡唱歌は後世に引き継いで行って欲しい日本の曲です。その日本ならではの曲の他に CM や音楽の授業などで比較的取り上げられることの多い演目を選択することで、児童・生徒の興味関心を引くとともに、クラシック音楽(声楽)を身近に感じてもらいたいと考えています。また、混声四部合唱による校歌の演奏や、課題曲の模範演奏を通して、児童・生徒が今後よりよい発声方法や姿勢で歌うことができるようにすることも狙いの一つとしています。 その他に、公演を実施する地域に伝わる歌をプログラムに組み込んでいます。これは、歌を通して子どもたちに故郷を想う気持ちを深めて頂きたいという理由からで、アレンジされた地域の曲は、毎年皆さんに楽しんでいただいております。		

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	体育館のフロア上にひな段を組んで頂き、できるだけ児童・生徒に近い形で演奏をします。オペラの名曲の部分では、歌手が演技をしながら児童・生徒の中に入って歌うことで、親しみを感じさせる工夫もします。 また、事前に学校側に合唱曲を選んで頂き、その歌を共演します。一緒に演奏会を創り上げているという意識と、大勢で声を重ねた時に生まれる一体感や感動を感じて頂きます。		
出演者	指揮：柴田真郁　ピアノ：今岡淑子 合唱団 ソプラノ：尾崎比佐子、森井美貴、福永修子、四方典子、三村浩美、森川華世 アルト：井上美和、永富真紀子、西村薫、谷田奈央、安本佳苗、名島嘉津栄 テノール：相原敏明、竹内直紀、山中雅博、越野保宏、八百川敏幸、山本欽也 バリトン：大谷圭介、萩原寛明、油井宏隆、橘茂、神田行雄、黒田将揮（以上予定の為、同等の音楽家と変更することがあります。）		
公演出演予定者数 （1公演あたり）	出演者： 26名 <u>スタッフ： 1名</u> 合計： 27名	機材等 運搬方法	積載量 t 車 長 m 台 数 台

【公演団体名

】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(0.1時間程度) <table border="1"> <tr> <th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr> <tr> <td>10時20分</td><td>10時半～12時</td><td>13時半～15時20分</td><td>10分</td><td>15時20分～16時</td><td>16時</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。 →学校と相談の上、本公演を2・3校時に行うことがあります。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	10時20分	10時半～12時	13時半～15時20分	10分	15時20分～16時	16時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
10時20分	10時半～12時	13時半～15時20分	10分	15時20分～16時	16時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	全校生徒対象																
	本公演	全校生徒対象																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	オープニングでは、誰もが知っている耳馴染みの曲（小学校は「さんぽ」・中学校は「花」）を4人で歌唱します。メンバーの紹介、綺麗な声を出す方法（姿勢や口の開け方、発声など）を学んだ後で、本公演で歌う課題曲の歌唱指導を行います。この課題曲は予め学校と相談をして曲目を決定します。 ワークショップ指導者によるミニコンサートコーナーを設け、プロのオペラ歌手のソロの声を聞いてもらったり、インタビューコーナーでは、児童・生徒からの質問に答えたりします。																	
ワークショップ 実施形態の意図	声の魅力を感じてもらうために、メンバー紹介の際にそれぞれの声域で挨拶を致します。その後、児童・生徒へ声を出す方法の指導、共演をする本公演の課題曲の指導をします。この際、指揮と伴奏も児童・生徒の中から選出し、プロのピアニストによる指導も行います。 プロの歌声を聞き、指導を実際に受けていただくことで、児童・生徒の参加意識を高めるとともに、生徒たちの今後の合唱や音楽活動へ生かしていただけるようなワークショップを行います。後半は、ミニコンサートとし、耳馴染みのあるオペラの名曲を本物のオペラ歌手の声で聞いていただき、音楽の楽しさを体感してもらえるような内容になっています。																	
特別支援学校で の実施における 工夫点	事前に各特別支援学校の先生と綿密に打ち合わせを行い、生徒・児童と一緒に参加でき、なおかつ各学校のそれぞれの実情に対応可能なプログラムを考えます。 また、生徒・児童の状況に合わせて、開催時間の短縮、曲目の変更等、個別に調整を行います。																	
実 施 可 能 時 期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

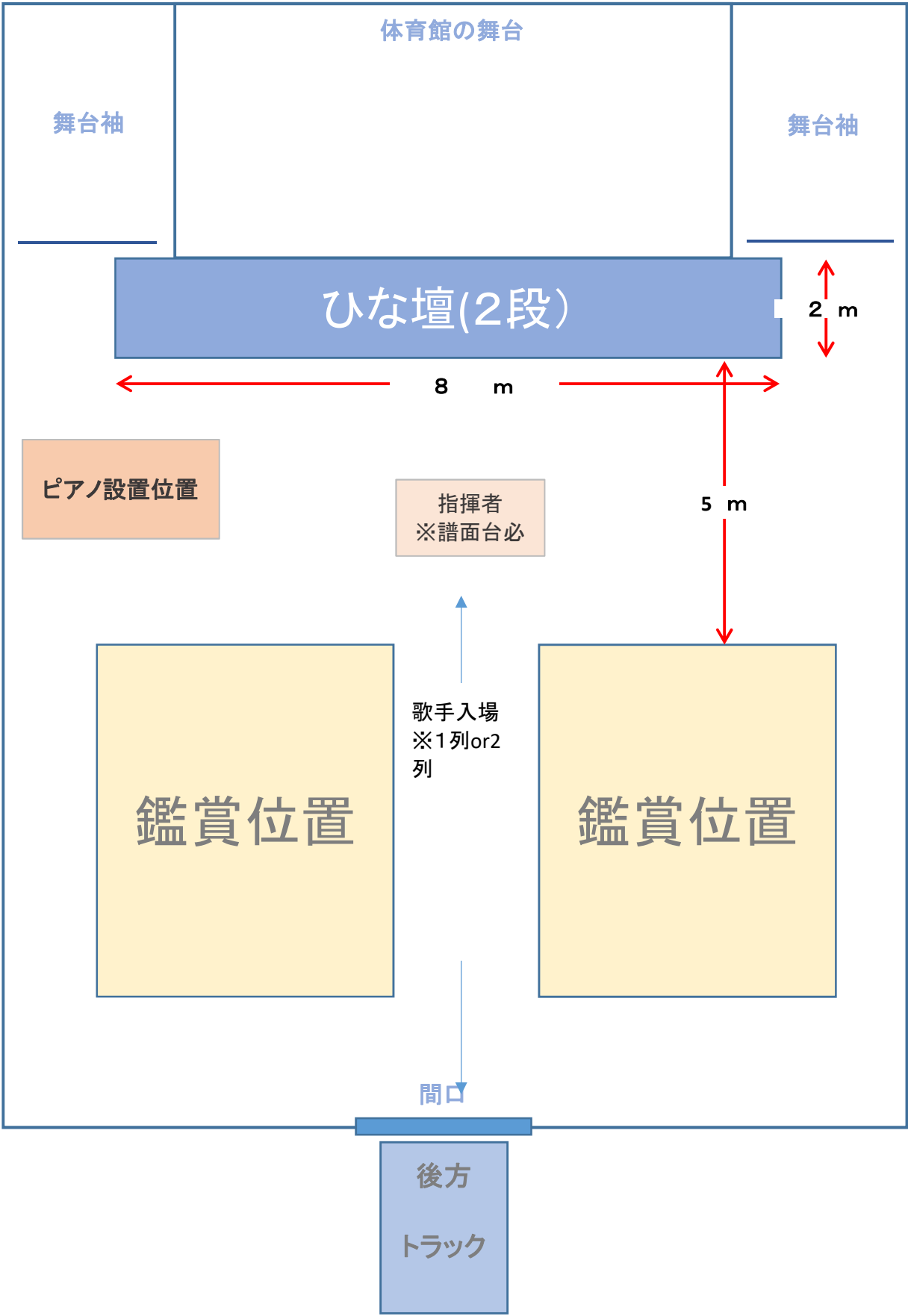
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J108	分野	音楽	種目	合唱	ブロック	J	区分	A区分
公演団体名	公益社団法人 関西二期会				制作団体名	公益社団法人 関西二期会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等									
控室について	可	必要数 *	2室	条件	男性用と女性用の2室を希望いたします。①中で着替えをしますので、カーテンやついたて、画用紙等で目隠しが出来る部屋②公演中・リハーサル中は鍵をかけますので、鍵のかかる部屋、また鍵の用意お願い致します。学校に滞在中はこちらで鍵の管理をします。③控室は男女比率がほぼ半分で1部屋に13～14名が使用出来、ドレスやタキシードと荷物を置ける広さが必要となります。						
					また、衣裳かけを部屋に希望いたします。控室で衣裳(タキシード・ドレス)を吊るための物干し竿(代用物でも可)などをお願いします。窓枠や壁やついたてなどにかかけられるようならばそれでも大丈夫です。物干し竿がかかけられない場合は移動用の黒板やホワイトボードなどで代用できます。※ロープは弛みますので避けていただきますようお願い致します。(ドレスは相当の重さがあるためです)。 ドレスを着用の際に使用しますので鏡を1枚控室にお願いします。						
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数 *				大型バス 1台					
	—	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ									
	—	搬入車両の横づけの要否 *									
	—	横づけができない場合の搬入可能距離 *									
	—	搬入経路の最低条件									
		理由									
	—	設置階の制限 *									
WSIについて	—	搬入間口について 単位:メートル			幅			高さ			
	可	参加可能人数				全校生徒ご参加ください。					
	可	学年の指定の有無 *				なし	指定学年 *		なし		
本公演について	可	所要時間の目安 単位:分				100分程度※休憩含む					
		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間				※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数				全校生徒可。体育館収容可能人数まで。					
	可	舞台設置場所 *				フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル			幅	8m	奥行	2m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件			舞台袖スペースの確保 *			※※そでがあれば演出上の待機場所にしたい			
	可				舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態			
	—				緞帳 *		不要		バトン *		不要
	—	遮光(暗幕等)の要否 *				不要	理由				
	可	ピアノの調律・移動の要否			指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。			
	可				ピアノの事前調律 *			要			
	可	フロアを使用する場合の条件			バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	—	公演に必要な電源容量				※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項										
		・舞台設置に必要な広さにつきまして、通常の体育館であれば大丈夫です。狭くても臨機応変に対応します。 ・ワークショップでご用意いただくものは、ピアノ、譜面台1台、ワイヤレスマイク2本(MCと先生用)、控室1室(人数は計6名です)です。 ・本公演でご用意いただくものは、ひな壇、ピアノ、譜面台2台、ワイヤレスマイク2本(MCと先生用)、控室2室(人数は計27名です)です。									

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅		高さ	
搬入車両の横づけの可否				
横づけができない場合の搬入可能距離				

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

公演日程

実施日	開催地(府県政令指定都市)	実施校	実施校以外の地元主催者
10月 2日(火)	北海道	岩見沢市立東沢小学校	北海道教育委員会 / 岩見沢市教育委員会
10月 3日(水)	北海道	北海道特別養護学校	北海道教育委員会
10月 5日(金)	青森県	田舎館村立田舎館小学校	青森県教育委員会 / 田舎館村教育委員会
10月16日(火)	宮城県	気仙沼市立新月中学校	宮城県教育委員会 / 気仙沼市教育委員会
10月17日(水)	岩手県	陸前高田市立高田第一中学校	岩手県 / 陸前高田市教育委員会
10月18日(木)	岩手県	一関市立大東中学校	岩手県 / 一関市
10月19日(金)	宮城県	釜米市立釜米中学校	宮城県教育委員会 / 釜米市教育委員会
10月23日(火)	宮城県	白石市立南中学校	宮城県教育委員会 / 白石市教育委員会
10月24日(水)	宮城県	加美町立小野田中学校	宮城県教育委員会 / 加美町教育委員会
10月25日(木)	宮城県	大崎市立古川第一小学校	宮城県教育委員会 / 大崎市教育委員会
10月26日(金)	宮城県	雄勝市立第二中学校	宮城県教育委員会 / 雄勝市教育委員会
11月 6日(火)	岩手県	盛岡市立米向中学校	岩手県 / 盛岡市
11月 7日(水)	秋田県	鹿角市立花輪小学校	秋田県教育委員会
11月 8日(木)	秋田県	上小阿仁村立上小阿仁小中学校	秋田県教育委員会
11月 9日(金)	秋田県	横手市立十文字第一小学校 合同校 ※十文字第二小学校 ※横手市立横田小学校 ※横手市立北小中学校	秋田県教育委員会

公益社団法人 関西二期会

1964年(昭和39年)京阪神に在住する声楽家たちにより「二期会関西支部」として発足し、その後1980年(昭和55年)に「関西二期会」と改め、オペラに重点を置く演奏団体として活動を開始し、2010年(平成22年)4月1日付けで法人格を取得し「一般社団法人関西二期会」となり、さらに2011年(平成23年)12月26日付けで「公益社団法人関西二期会」となりました。

現在、その活動は年2回のオペラ公演や年6回の演奏会を軸とし、オペラ歌手の育成や、学校公演をはじめ、子どもたちに向けた活動にも力を入れています。私たち関西二期会は、真摯な芸術活動を通じて広く社会に貢献することをめざしています。

知ってますか？

10月1日は「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

平成30年度
公益社団法人 関西二期会

文化芸術による子供の育成事業
—巡回公演事業—

合唱公演



「文化芸術による子供の育成事業—巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに美声指導又は鑑賞指導を行います。また、美声では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

★大沢



平成30年度

文化芸術による子供の育成事業

巡回公演事業



関西二期会合唱公演

プログラム

オープニング
日本の歌メドレー



小中
小

偉大な太守を讃えて歌え 歌劇『後宮からの逃走』より(原語)
童謡メドレー「いつの日か」
(しゃぼん玉～七つの子～夕焼け小焼け～証城寺の狸囃子
～みかんの花咲く丘～どんぐりころころ～赤とんぼ)
唱歌メドレー「ふるさと四季」
(ふるさと～春の小川～朧月夜～鯉のぼり～茶摘み～夏は来ぬ～
我は海の子～村祭り～紅葉～冬景色～雪～ふるさと)

ス男
女地
キ声
声域
ヤ合
合の
ツ唱
唱

小中
小中
小中
小中

トランペット吹きの休日
ソーラン節
ほたるこい
北海道…北海盆唄 青森…おぼこ祝い歌
岩手…岩手県民の歌 秋田…ドンパン節 宮城…青葉城恋唄



みんなの合唱曲

小中

飛行船 / 勇気100%
タイムトラベル / 輝くために

楽しい二重唱
オペラの名曲

小中
小中

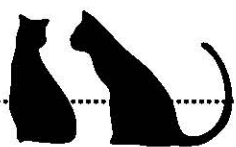
猫の二重唱
乾杯の歌 歌劇『椿姫』より(原語)

ハバネラ 歌劇『カルメン』より
闘牛士の歌 歌劇『カルメン』より
乾杯 喜歌劇『こうもり』より

みんなで歌いましょう
校歌

小中
小中

共演曲 ワークショップの成果を発表
校歌斉唱
混声四部合唱



曲目解説

偉大な太守を讃えて歌え

歌劇『後宮からの逃走』より(W.A.モーツァルト)

一国の太守の登場を皆が讃えて歌う、壮大な迫力のある合唱曲をオープニングにお届けします。

童謡メドレー「いつの日か」(源田俊一郎 編曲)

小学生的な響きがよく知っている童謡の混声合唱メドレーです。心あたたまる歌詞やメロディーからは、かつての日本の暮らしぶりや風景、また日本人の豊かな感性が感じられます。いつの時代も歌い継がれていってほしいという願いを込めて歌います。

唱歌メドレー「ふるさと四季」(源田俊一郎 編曲)

混声四部合唱による日本の唱歌メドレーです。日本の四季折々の風景からは、このようにたくさんの美しい歌が生まれました。これから中学を卒業し、故郷を離れる人もいるかもしれませんが、いつまでも皆さんの記憶の中に故郷の情景が思い出されるように、心をこめて歌います。

トランペット吹きの休日(L.アンダーソン 作曲)

運動会・体育祭でもおなじみの「トランペット吹きの休日」は、メロディーを聞けば「ああ、あの曲か」という人も多いでしょう。今日は歌詞のないスキヤットで歌います。忙しいトランペット吹きが、休みが取れた嬉しさに思わず休みなのにまたトランペットを吹いてしまった、という話をもとに作曲されました。リズムカルな速いテンポで、トランペット吹きの陽気な気持ちが表現されています。

ソーラン節(北海道民謡・福永陽一郎 編曲)

北海道・積丹半島の漁師がニシン漁の網を引っ張る時のかけ声「ヤーレ・ソーラン」から作られた、「沖場音頭」とよばれる作業歌です。日本にはこのように、その土地独自の歌がたくさんあります。今日は伴奏のない

「ア・カペラ」という演奏スタイルで、力強い男声合唱の魅力をお届けします。

ほたるこい(わらべうた・小倉剛 編曲)

この曲も「ア・カペラ」です。先ほどの「ソーラン節」とは対照的に女性の優しい声で可愛らしく歌われます。3つのパートに分かれて輪唱風に歌い、ほたるの点滅する光を「ほ・ほ・ほ」と音楽で表現します。この曲はもとも、秋田地方のわらべうたでした。

地域の歌

北海道・・・北海盆唄(民謡 佐々木里奈 編曲)

三笠市幾春別の炭鉱が発祥のこの民謡は、レコード化され大ヒットし全国的に普及しました。また、ザ・ドリフターズが替え歌で歌唱したことでも知られ、夏祭りや盆踊りの定番曲となっています。

青森県・・・おぼこ祝い歌

(民謡 間宮芳生 作曲・佐々木里奈 編曲)

「おぼこ」とは「赤ん坊」のことで、出産を祝った民謡です。掛け声にある「ナインソトヤイ」とは「苗揃とやい」と書き、苗植えが終わり青々と揃った稲の成長と重ね、おぼこも元気に成長してほしいという願いが込められた歌です。

岩手県・・・岩手県民の歌

(田原耕二 作詞・中田喜直 作曲・佐々木里奈 編曲)

岩手県庁の新庁舎落成を記念し、全国より歌詞を公募して制定された県民歌です。岩手の美しい自然を讃え、力強い発展への希望を歌い上げるこの曲は、歌唱頻度が高い県民歌として知られています。

秋田県・・・ドンパン節(民謡 佐々木里奈 編曲)

ドンパンパンパン、ドンパンパンの歌いだして始まるこの歌は、秋田県の代表的な民謡のひとつとして全国的にも知られています。軽快なリズムや明るさが特徴的で、即興による替え歌など盆踊りをはじめ様々な場所で歌われています。

宮城県・・・青葉城恋唄

(星間船一 作詞・さとう宗幸 作曲・佐々木里奈 編曲)

青葉城(仙台城)の城下町である仙台の名所や名物を歌ったご当地ソングとして知られ、「杜の都」という愛称を全国的に広めました。美しい情景とふるさとの香りが溢れた心に響く叙情歌の名曲です。

飛行船(黒岩路子 作詞・藤澤道雄 作曲)

題名になっている「飛行船」という言葉は一度も歌われませんが、美しいメロディーにのせて「どんな時も下を向かず大きな飛行船のようにみんなでひとつになって、前に向かい進んでいこう」というメッセージを伝えていきます。

勇気100%(松井五郎 作詞・馬飼野康二 作曲)

アニメ「忍たま乱太郎」の主題歌として、皆さんもよく知っている曲ではないでしょうか。落ち込んでいた友達に「一緒にがんばろうよ」と励ますメッセージが込められています。今日は、混声四部合唱の息のそろうた24人の歌声で、パワーをお届けします。

タイムトラベル(名和田俊二 作詞・作曲)

ボタンひとつで過去へでも未来へでも自分の好きな時間に行くことができるタイムマシンで、時間旅行に出かけよう!! ついつい口ずさんでしまう軽快な音楽と歌詞に心躍らせ、みんなで歌いましょう。

輝くために(若松敏 作詞・作曲)

卒業シーズンの曲としても歌われ、人生には「出会いや別れ」「喜びや悲しみ」さまざまなことがあるけれど、どんな時でも輝くためにみんなで明るい未来に向けてふみ出そうという力強いメッセージがこめられた曲です。

猫の二重唱(G.ロッシーニ 作曲)

作曲家ロッシーニが生まれたイタリアでは、猫の鳴き声は「ミャウ」といいます。オス猫とメス猫の2匹が登場し、ネコ語で歌います。二匹の物語と結末はいかに?! 歌と演技の両方をお楽しみください。

乾杯の歌 歌劇『椿姫』より(G.ヴェルディ 作曲)

今から150年程前のフランス・パリのお話です。主人公はヴァイオレッタという女性。毎晩パーティーを開き、お酒を飲んだり踊ったりして楽しんでいきます。ある夜アルフレードという青年が招待され、人々が「さあ、友よ飲み明かそう」と歌うのがこの「乾杯の歌」です。今日は原語(イタリア語)で歌います。歌手たちの表情や演技から華やかな場面を想像しながら聞いてみてください。

ハバネラ 歌劇『カルメン』より(G.ビゼー 作曲)

場面はスペインのセヴィリアのタバコ工場前の広場。ここで働いているカルメンはとても魅力的な女性です。彼女は「恋はいうことを聞かない小鳥 飼いならすことなんか誰にもできない」と歌いながら兵隊のドン・ホセを誘惑します。登場人物が自分の気持ちを歌にのせて表現するのも歌劇(オペラ)の特徴のひとつです。今日、カルメンのハートを掴むのは誰でしょうか?

闘牛士の歌 歌劇『カルメン』より(G.ビゼー 作曲)

花形闘牛士エスカミーリョは酒場でみんなに出会い、「皆の乾杯を喜んで受けよう!」と杯をあげ、勇ましい闘牛の様子を歌います。彼の歌に、酒場のお客さんたちも次第に盛り上がり「トレアドール!」と声をあわせて合唱します。そしてカルメンは次第にかっこいいエスカミーリョに惹かれていくのです。皆さんを、情熱的なオペラ『カルメン』の世界にお連れしましょう。

乾杯 喜歌劇『こうもり』より(J.シュトラウスⅡ世 作曲)

「こうもり」はオペレッタと呼ばれる喜歌劇です。舞台はオーストリア。オルロフスキー公爵邸で開かれるパーティーにやって来たお金持ちの主人公アイゼンシュタイン男爵は、なんとアイゼンシュタイン夫人のドレスを着て女優になりました女中のアデーレにばったりと会います。彼自身も身元を偽りフランス人公爵を名乗っていて、お互い訳が分からないままにパーティーは盛り上がり、その中で楽しく歌われる曲です。登場人物が順番に歌い継ぎ、最後には皆で陽気な乾杯の大合唱になります。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, ☐ オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

☐A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あ り ・ ☐な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	いっぱんしゃだんほうじんにほんてれまきょうかい ----- 一般社団法人日本テレマン協会		
代表者職・氏名	代表理事 延原武春		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地 2-12-17 (大阪メトロ「西梅田駅」、JR「北新地駅」)		
電 話 番 号	06-6345-1046	F A X 番 号	06-6345-1045
ふ り が な 公 演 団 体 名	てれまんしつないおーけすとら ----- テレマン室内オーケストラ		
代表者職・氏名	音楽監督 延原武春		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地 2-12-17 (大阪メトロ「西梅田駅」、JR「北新地駅」)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1963 年 4 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	理事 1 名 / 監事 1 名 事務職員 4 名	団体構成員/テレマン室内オーケストラ 25 名 加入条件/適宜行われるオーディションによる	
事務体制の担当	☐ 専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	今井 良
経理処理等の 監査担当の有無	☐ 有 ・ 無	経理責任者名	奥田博子

制作団体沿革	1963 年、延原武春により創設された、日本に於けるバロック音楽及び室内楽総合団体。年間 6 回の「定期演奏会」(現在 253 回)、サロンコンサートとしての「マンスリーコンサート」(現在 491 回)、聖堂での「教会音楽シリーズ」(現在 188 回)を主催事業の 3 本柱として、年間 100 回以上の公演を全国各地に於いて積極的に展開している。又、十数度の海外公演やCDのリリース等、多方面に亘り精力的な活動を続けており、その成果に対して「文化庁芸術祭優秀賞」や「第 17 回サントリー音楽賞」その他多くの賞を受賞している。		
学校等における 公演実績	・兵庫県民芸術劇場学校公 2公演 ・一般学校公演 2 公演 ・文化庁 平成 29 年度「文化芸術による子供の育成事業」 13 公演		
特別支援学校に おける公演実績	文化庁 平成 30 年度「文化芸術による子供の育成事業」 2公演		
参考資料の 有無	A 申請する演目のチラシパンフレット等 申請する演目の DVD または WEB 公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	有 ・ ☐ 無 有 ・ ☐ 無 ID: PW:	☒ 有 ・ 無 ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容

【公演団体名 テレマン室内オーケストラ 】

対 象	小学生 (☐ 低学年 ・ ☐ 中学年 ・ ☐ 高学年) ・ ☐ 中 学 生			
企画名	テレマンって誰？リコーダーのための協奏曲！？ ～実は身近な芸術「バロック音楽」～			
本公演演目 原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	【オープニング】 J.S.バッハ:シンフォニア ニ長調 BWV1045 【それぞれの弦楽器の魅力】 J.S.バッハ:G 線上のアリア A.ヴィヴァルディ:「四季」より「春」第 1 楽章 G.Ph.テレマン:ヴィオラ協奏曲 ト長調 第 4 楽章 A.ヴィヴァルディ: 「調和の靈感」第 11 番 2 つのヴァイオリンとチェロのための協奏曲 ニ短調 第 1 楽章 【オーボエの魅力】 G.F.ヘンデル:オラトリオ「ソロモン」より「シバの女王の到着」 【チェンバロの魅力】 J.S.バッハ:インヴェンション 第 1 番 J.S.バッハ(C.ペツォールト):メヌエット ト長調 【リコーダー再発見】 J.v.エイク:イギリスのナイチンゲール J.クリーガー:メヌエット(小学校) F.クーブラン:恋するうぐいす(中学校) A.ヴィヴァルディ:ソプラノリコーダー協奏曲ホ短調 RV445 第 3 楽章(小学校) G.Ph.テレマン:アルトリコーダー協奏曲ハ長調 TWV51:C1 第 1 楽章・第 2 楽章(中学校) 【トランペットの魅力】 H.パーセル(J.クラーク):トランペット・ヴォランタリー(デンマーク王子の行進) 【バロック歌曲】 J.S.バッハ:カンタータ 第 51 番 第 1 曲「アリア」 【共演コーナー】 【まるごと 1 曲きいてみよう！】 G.Ph.テレマン:3 つのトランペットとティンパニのための協奏曲 ニ長調			
	公演時間 (90 分)			
著作権	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	不 要 (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	本企画は、誰もが知るような有名な作品から、マイナーながら有名な作品に引けを取らないような名曲まで、幅広く選曲いたしました。また、ヴァイオリンをはじめトランペットやリコーダーなどが独奏を務める作品を順に配置することで、それぞれの楽器が持つ魅力を感じて頂きつつ、リコーダーという最も身近な楽器を橋渡しとして、バロック時代の音楽の「内容の豊かさ」「楽しさ」、「表現の多様性」などを感じて頂けるようなプログラムとなっております。また、バロック音楽は 19 世紀以降のクラシック音楽と比較して演奏時間の短い作品が多いため、大編成の華やかな作品や独奏楽器の登場するもの、小編成のものなどをバランスよく配置することで、より多くの作品を楽しく鑑賞していただけます。 多くの人にとってバロック時代の楽曲は、学校教育における音楽の授業内での鑑賞などを除くと、通常のオーケストラのレパートリーである 19 世紀以降の楽曲と比較して圧倒的に鑑賞機会が少ないと言えます。これは主に、我が国において演奏団体が少ないことに			

	起因するものと考えられますが、「気軽さ」や「楽しさ」という点においてはクラシック音楽に親しむための入口としてふさわしい上、膨大な作品があることから掘り下げていく楽しさもある分野であり、当該分野の公演が多数実施される、主に都市部の限られた人達のためのものにしておくには非常にもったいない分野です。また、バロック音楽はピアノやヴァイオリンなどを学習する児童・生徒の皆様にとっては非常に馴染みのあるものではありませんが、ベートーヴェン以降のロマン派の作曲家の作品に至るまでの過程として取り扱われることが多く、「学習用の曲」というイメージを持たれることが多い上、楽曲の楽しさや芸術性などには目が向かないことが多くあります。我が国でも数少ない当該分野の専門団体として、その本来の魅力をより多くの人に伝えたいと思い、本企画がその入口となるよう、演目を選択いたしました。
演目選択理由	・J.S.バッハ:シンフォニア ニ長調 BWV1045 独奏ヴァイオリンを始め、弦楽器群、トランペット、オーボエ、ティンパニ全ての楽器が活躍する、演奏会のオープニングにふさわしい晴れ晴れしく華やかな作品です。バッハの作品の中では無名ながら、その和声進行や展開の巧みさは素晴らしく、是非とも紹介したい作品ということで、冒頭に取り上げることと致しました。 ・J.S.バッハ:管弦楽組曲第3番 ニ長調 第2曲「エア」(G線上のアリア) その旋律の美しさから後世まで愛され、様々な編成に編曲された、誰もが知る名曲です。冒頭のシンフォニアと対比させつつ、弦楽合奏の魅力を感じて頂けるよう、この作品を選択しました。 ・A.ヴィヴァルディ:「四季」より「春」第1楽章 誰もが知る名曲である「四季」ですが、ソネット(詩)を下敷きに書かれており、随所に四季折々の描写がちりばめられています。「春」には小鳥や小川、嵐などを表現した部分がありますが、そういった部分でバロック音楽の表現の多様性を感じて頂けるように、この作品を選択しました。 ・G.Ph.テレマン:ヴィオラ協奏曲 ト長調 第4楽章 「ヴィオラ協奏曲」と言えばバロック期のみならずクラシック音楽全体でも、テレマンのヴィオラ協奏曲が想起されるほどの名曲です。ヴァイオリンとはまた違った音色を持つヴィオラですが、「人の声に最も近い」と言われるヴィオラの魅力を感じて頂けるよう、この作品を選択しました。 ・A.ヴィヴァルディ:「調和の靈感」第11番 2つのヴァイオリンとチェロのための協奏曲 ニ短調 第1楽章 バロック時代には独奏楽器のための協奏曲と同じぐらいコンチェルト・グロッソ(合奏協奏曲)が数多く書かれました。この曲はバッハがオルガン協奏曲に編曲したという逸話がある名曲ですが、通奏低音ではないチェロの独奏をお聴きいただき、ヴァイオリン、ヴィオラとの違いを感じて頂けるよう、この作品を選択しました。 G.F.ヘンデル:オラトリオ「ソロモン」より「シバの女王の到着」 弦楽合奏に2本のオーボエが加わった曲です。テレマン作曲「食卓の音楽」第2集の3つのヴァイオリンのため協奏曲から着想を得て書かれたものと思われる曲で、冒頭部分が非常に似通っています。弦楽器とオーボエの音色を対比しつつ、その魅力を感じて頂けるようにこの作品を選択しました。 ・J.S.バッハ:インヴェンション 第1番 ・J.S.バッハ(C.ペツォールト):メヌエット ト長調 チェンバロを紹介するために、ピアノを学習している児童・生徒の皆さんにも馴染みがあるであろう作品を2曲選びました。ハンマーで弦をたたくピアノに対して、弦をはじくチェンバロの繊細さを感じて頂ければと思います。

	・J.v.エイク:イギリスのナイチンゲール ・J.クリーガー:メヌエット(小学校) ・F.クープラン:恋するうぐいす(中学校) リコーダーを紹介するために、リコーダー独奏及びリコーダーと通奏低音のための曲を選択いたしました。リコーダーは鳥に歌を教えるという用途に使われていたこともあり、鳥の声を模した表現が得意ですが、そういった部分をご紹介するために「イギリスのナイチンゲール」や「恋するうぐいす」を選択いたしました。小学校の場合は、音楽教材でも取り扱われているクリーガー作曲の「メヌエット」を取り上げます。 ・A.ヴィヴァルディ:ソプラノリコーダー協奏曲ホ短調 RV445 第3楽章(小学校) ・G.Ph.テレマン:アルトリコーダー協奏曲ハ長調 TWV51:C1 第1楽章・第2楽章(中学校) 室内楽でリコーダーを聴いていただいた後は、独奏楽器としてのリコーダーを聴いていただきます。小学校ではソプラノリコーダーを、中学校ではアルトリコーダーを用いた協奏曲をそれぞれ選択いたしました。両曲とも技巧を凝らした華やかなパッセージが登場し、リコーダーがヴァイオリンやトランペットにも引けを取らない、バロック時代の花形楽器であったことを実感して頂けるような曲です。 H.パーセル(J.クラーク):トランペット・ヴォランタリー(デンマーク王子の行進) 原曲はオルガンのための作品ですが、トランペット独奏で演奏されることの多い作品です。トランペットの華やかさを端的に感じて頂きやすい作品ということで、この作品を選択いたしました。また、公演ではモダン・トランペットを使用いたしますが、この曲ではバロック・トランペットとモダン・トランペットを比較して頂けるよう、正式な演奏に先立って一部分をバロック・トランペットで演奏する予定です。 J.S.バッハ:カンタータ 第51番 第1曲「アリア」 バッハの作品の中でも最も重要なポジションを占める教会音楽から、ソプラノとトランペットが活躍するアリアを選択しました。司会を務めるソプラノ歌手が独唱を務めますが、鑑賞する児童・生徒の皆様と楽団の橋渡しをする司会者が独唱を務めることで身近に感じて頂きつつ、「人の声」がどれほど技巧的で華やかなアリアを歌うことが出来るのかを実感して頂ければと思います。 ・G.Ph.テレマン:3つのトランペットとティンパニのための協奏曲 ニ長調 バッハと親交のあったテレマンですが、当時はバッハを凌ぐ名声を誇り、作曲数は数千曲に上ります。この作品はバッハの管弦楽組曲第3番や本企画冒頭のシンフォニアと全く同じ編成で書かれたもので、バロック時代の作品の中では最も華やかな部類に入るものです。昨年度までは冒頭に第1,2楽章のみ取り上げていましたが、短い中にも様々な要素を含み、非常に完成度が高い作品であることから、今回は全曲通して聴いていただきたく、プログラム最後の演目として取り上げました。
児童・生徒の共演, 参加又は体験の形態	児童・生徒の皆様との共演は「合唱」もしくは「リコーダー」の2つの形態を予定しております。「合唱」の場合は、普段の音楽の授業などで取り扱われている楽曲を、ピアノ伴奏ではなく室内オーケストラの伴奏で歌って頂きます。具体的な演目については、事前にご希望をお伺いし、楽譜をお送りいただき、編曲致します。「リコーダー」の場合も同様に、音楽の授業などで取り扱われている楽曲を使用する予定となっておりますが、特にご希望のない場合はこちらから曲を提案させて頂いております。また、学年による習熟度の違いなどを加味しつつ、編曲致します。 また、吹奏楽部や弦楽部などとの共演をご希望の場合なども、ご要望に応じて対応いたします。

出 演 者	指揮:高曲伸和 または 阪部慎太郎 独奏/リコーダー:村田佳生 歌と司会:渡辺有香 または 中村朋子 コンサートマスター:浅井咲乃 テレマン室内オーケストラ 編成:Ob 2/Tp 3/Timp 1/VnI 3/VnII 3/Va 2/Vc 2/Cb 1/Cem 1 ●上記以外の出演予定メンバー(下記のメンバーでローテーション) 三谷彩佳、姜隆光、鷺見敏、橋本将紀、小川奈菜、田畑佳子、山本綾、檜木花織、上川忠昭、若松芳、野田祐子、桑名美央、高田泰治、パブロ・エスカンデ、中田聖子、松本剛、中村希、福中明、中島真、黒岩洋輔、山下嘉範		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 21 名 <u>ス タ ッ プ: 2 名</u> 合 計: 23 名	機 材 等 運搬方法	積載量 3t 車 長 4.7m 台 数 1 台

【公演団体名 テレマン室内オーケストラ】

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ ☐) 会場設営の所要時間(時間程度) <table border="1"> <tr> <td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr> <tr> <td>午前9時</td><td>午前10時～12時</td><td>午後1時～2時30分</td><td>10分</td><td>午後2時30分～3時</td><td>午後3時</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	午前9時	午前10時～12時	午後1時～2時30分	10分	午後2時30分～3時	午後3時
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
午前9時	午前10時～12時	午後1時～2時30分	10分	午後2時30分～3時	午後3時													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	1～1000人																
	本公演	1～1000人																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	本公演における共演内容に応じて、合唱の場合は歌手が、リコーダーの場合はリコーダー奏者が、吹奏楽部の場合は管楽器奏者が、それぞれ主指導者としてワークショップを進行いたします。参加者の人数に応じて、体育館や音楽室を使用して実施いたします。また、ワークショップの内容に直接的には参加しませんが、本公演での共演をより円滑に進めるために、ワークショップの様子を観察・分析・記録をする補助者が一名参加します。 内容としては、最初に本公演でお聴きいただくバロック音楽の魅力やその概要を理解して頂くために、バロック音楽がクラシック音楽の中でどういったポジションを占めるのか、18世紀当時はどういったものであったかといったお話を、楽団についての説明も織り交ぜつつさせていただきます。その後、本公演の共演形態に合わせた技術指導をさせていただきます。この時に前奏・間奏・後奏の有無、繰り返しの有無などの他、事前に開催校から取り寄せた楽譜と実際の演奏における細かな差を記録し、後日編曲者に報告します。児童・生徒の皆様には「いつも通り」の伴奏が室内オーケストラ版になった状態で共演して頂くためです。また、その他の細かな状況については、補助者から事務局を経て、整理された情報が演奏者に伝えられます。																	
ワークショップ 実施形態の意図	上記のように「解説」と「指導」という実施形態を取る意図は次の通りです。 バロック音楽について何の予備知識もなく本公演を鑑賞すれば、「オーケストラが来てクラシック音楽を聴いた」という認識になってしまう可能性が高いため、バロック音楽がクラシック音楽の中でどのような位置を占めているのか、また、通常のオーケストラとバロックの楽団の違いについて最初に解説させて頂くようにしております。 次に、共演内容の「指導」について、それぞれの内容に対して専門性の高い奏者が直接指導させて頂くことで、本公演当日の共演をより円滑に進め、なおかつ演奏のクオリティを高めることで児童・生徒の皆様の共演に対する満足感を高めるためにこういった形態を取らせて頂きます。 上記のような鑑賞に対する予備知識と共演に対する指導という、受動・能動の両面からアプローチすることで、本公演に対してより効果的なワークショップになるものと考えております。																	
特別支援学校で の実施における 工夫点	通常1回の休憩を複数回に増やすなど、それぞれの開催校の状況に適した形態をとります。前後に時間的制約がない場合は、時間を延長してゆっくりすすめることも想定しております。あくまでも開催校からの要望によりますが、曲目の一部変更なども可能です。																	

実 施 可 能 時 期 ◇はB 区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。
---------------------------------	------------------------

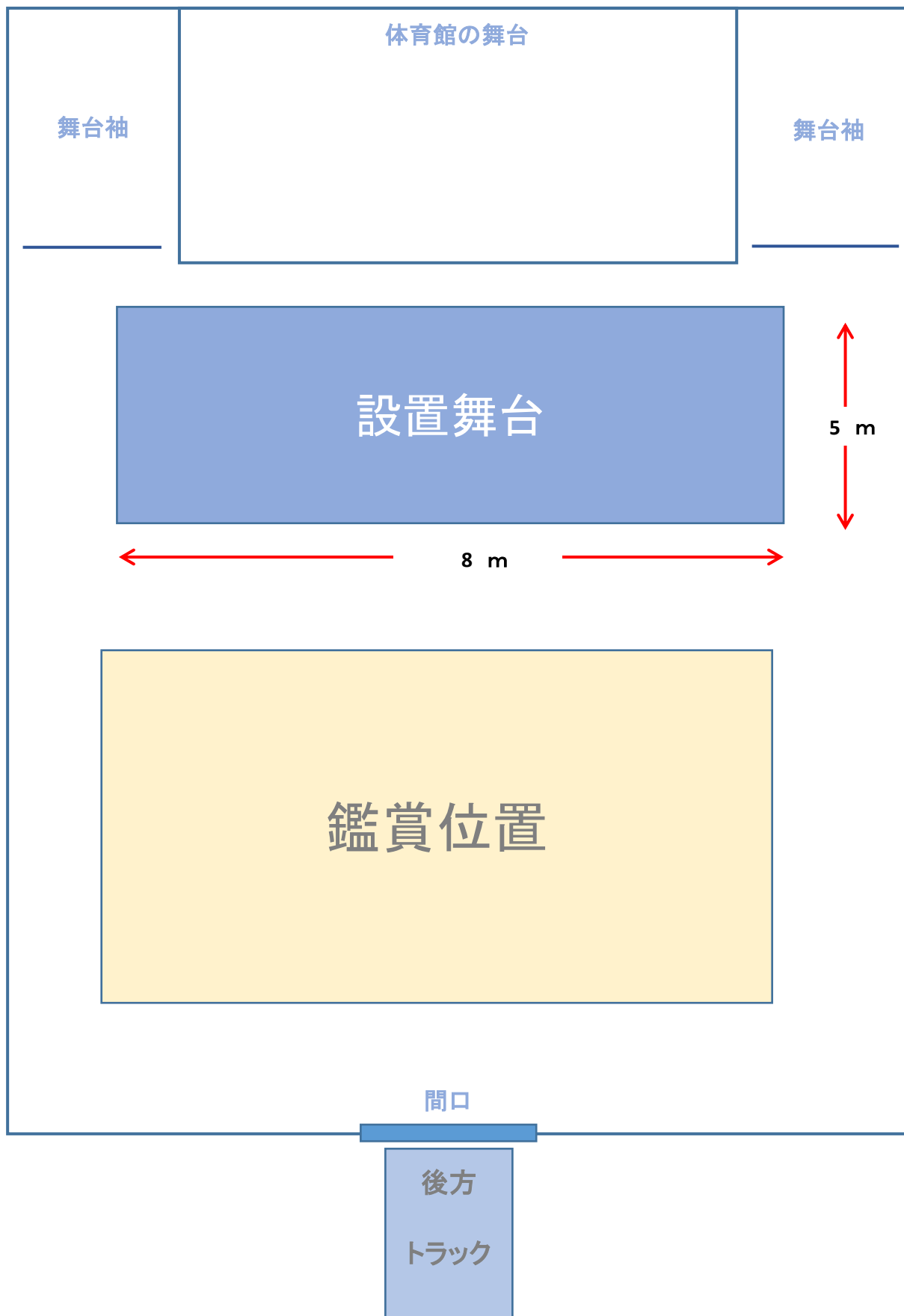
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J109	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	J	区分	A区分
公演団体名	テレマン室内オーケストラ				制作団体名	一般社団法人日本テレマン協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等									
控室について	可	必要数 *	2室	条件			カーテンがあり(着替え用のため)、施錠できる(貴重品を保管するため)部屋を希望します。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			中型バス 2台		バン 1台				
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			バン						
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要						
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない						
	可	搬入経路の最低条件			・出来る限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。						
		理由			チェンバロやティンパニといった、デリケートな大型楽器を搬入するため。						
	—	設置階の制限 *			問わない						
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m		高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数			1人~1000人						
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし			
	可	所要時間の目安 単位:分			2校時(90分)程度						
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。						
	可	鑑賞可能人数			1人~1000人						
	可	舞台設置場所 *			フロア						
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	5m	高さ	指定なし		
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件		舞台袖スペースの確保 *			要				
	可			舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態				
	—			緞帳 *	不要		バトン *	不要			
	—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由					
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。				
	ピアノの事前調律 *			不要							
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可					
	—	公演に必要な電源容量			不要		※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項										
	可	ピアノ用背付き高低椅子3脚									

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	問わない			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

テレマン室内オーケストラ

Telemann Chamber Orchestra



おんがく なに バロック音楽って何??

「クラシック音楽」と一口に言っても、実はその中には「バロック」や「古典派」、「ロマン派」など、いくつかの種類があります。

「バロック音楽」は1600年頃から1750年頃までの時代に作られた音楽のことです。日本で言うと江戸時代の少し前から中頃までにあたります。代表的な作曲家はJ.S. バッハ、G.F. ヘンデル、A. ヴィヴァルディ、G.Ph. テレマンなどです。

当時は今と違い、コンサート用のホールではなく、教会や貴族のお屋敷で演奏されていました。こういった時に演奏されたかということ、教会の儀式

の時、貴族のパーティーや食事時などです。バッハやヴィヴァルディの作った音楽は、当時の人々の生活とともに深い関わりのあるものでした。

バロック時代より前は声楽(歌)が

主流でしたが、この時代にヴァイオリンやチェンバロといったたくさんの楽器が発達し、そのおかげで協奏曲やソナタといった器楽曲がたくさん生まれました。



宮廷での演奏の様子

がっき 楽器について

ヴァイオリンやチェロといった弦楽器はバロック時代に発達しました。木で出来た胴体には弦が4本張ってあります。弓には馬の尻尾の毛が張ってあり、そこに松脂を塗って、弦をこすって音を出します。ヴァイオリンが一番高い音を、チェロやコントラ

バスは低い音を、そしてヴィオラはその間の音を担当します。胴体の大きさはヴァイオリンが一番小さく、音が低い楽器になるにつれて胴体が大きくなります。

右の写真はチェンバロです。ピアノの先祖にあたる楽器です。よく見る

と今のピアノの鍵盤とは白い部分と黒い部分が逆ですね。ピアノは弦をハンマーでたたいて音を出しますが、チェンバロは弦をはじいて音を出します。今のピアノと同じ原理で音を出す楽器が登場したのは、バロック時代が終わってからです。



ヴァイオリン属の楽器
(ヴァイオリン/ヴィオラ/チェロ/コントラバス)



チェンバロ



チェンバロの鍵盤

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】 合唱, オーケストラ等, 音楽劇
 【演 劇】 児童劇, 演劇, ミュージカル
 【舞 踊】 バレエ, 現代舞踊
 【伝統芸能】 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ

A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり

なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	かぶしがいいしゃ げきだんうりんこ		
代表者職・氏名	代表取締役 原田邦英		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒465-0018 愛知県名古屋市名東区八前一丁目 112 番地 (名古屋市交通局 市バス 宮根)		
電 話 番 号	052-772-1882	F A X 番 号	052-771-7868
ふ り が な 公 演 団 体 名	げきだんうりんこ		
代表者職・氏名	代表 原田邦英		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒465-0018 愛知県名古屋市名東区八前一丁目 112 番地 (名古屋市交通局 市バス 宮根)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1976 年 3 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代 表 原田邦英 運営委員長 佐々木政司 事 務 局 長 小原ひろみ	団体構成員及び加入条件等 ①団体構成員 32名 演技部25名 制作部7名 ②加入条件 一年間の付属演劇研究所卒業と入団試験での合格	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	小原ひろみ 西尾栄儀
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	中村敬子

制作団体沿革	昭和48年 劇団うりんこ創立。 昭和51年 株式会社 劇団うりんこ設立。 昭和54年 劇団うりんこ付属演劇研究所創立。 昭和55年 名古屋市芸術奨励賞 団体賞受賞。 平成4年 愛知県芸術文化選賞受賞。 平成7年 (社)日本劇団協議会入会。 平成13～15年 文化庁芸術団体重点支援事業。 平成18年 児童福祉文化賞「だってだってのおばあさん」 平成23年 名古屋市文化振興事業団『第27回 芸術創造賞』受賞 平成24年 児童福祉文化賞「ぼくってヒーロー？」 平成25年 児童福祉文化賞「ねむるまち」		
学校等における 公演実績	平成27年度 合計8作品 398回 「罪と罰」13回 「ぼくはにんじやのあやし丸」87回 「いきもの生き方図鑑」57回 「おじいちゃんのちいさなひみつ」3回 「名探偵！山田コタロウ」80回 「ダイアル ア ゴースト-幽霊派遣会社-」20回 「はぐれ峠のわらい鬼」68回 「ぼくってヒーロー？」70回		
	平成28年度 合計8作品 385回 「罪と罰」12回 「ぼくはにんじやのあやし丸」48回 「名探偵！山田コタロウ」72回 「ダイアル ア ゴースト-幽霊派遣会社-」25回 「ともだちやーあいつもともだちー」91回 「はぐれ峠のわらい鬼」52回 「妥協点P」2回 「夜明けの落語」83回		
	平成29年度 合計8作品 335回 「罪と罰」8回 「学校ウサギをつかまえろ」59回 「名探偵！山田コタロウ」49回 「ダイアル ア ゴースト-幽霊派遣会社-」19回 「ともだちやーあいつもともだちー」64回 「はぐれ峠のわらい鬼」31回 「海彦と山彦」36回 「夜明けの落語」69回		
特別支援学校に おける公演実績	愛知県立港特別支援学校 2008年7月11日 愛知県立安城特別支援学校 2009年2月18日 栃木県立那須特別支援学校 2016年11月14日（本事業） 愛知県立豊橋特別支援学校 2018年11月21日（本事業）		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVD を提出します
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: 無 PW: 無
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名 劇団うりんこ】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中 学 生			
企画名				
本公演演目 原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	演目：学校ウサギをつかまえる 原作：岡田淳 脚本/演出：田辺剛 舞台美術：方 勝 音楽/音響：ノノヤマナコ 公演時間（1 時間）			
著作権	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有 (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	【あらすじ】 下校の時間が過ぎたころ、4年3組の子どもたちが工事現場にウサギが駆け込むところを目撃！学校の飼育小屋の最後の一匹に違いない。子どもたちのウサギ捜索が始まった。ウサギはプレハブの床下にいるところを発見されるが、なかなか捕まらない。長い棒で追いかけたり、エサをやったり、あの手この手を試すうちに日も暮れてきた。どうやってウサギをつかまえるか？話しているうちに教室ではわからなかった友達の素顔が見えてくる。ウサギを追って、子どもたちの気持ちが一つになっていく。 【みどころ】 性格も家庭環境も違う子どもたちが一匹のウサギを捕まえることに夢中になる姿、一緒に成し遂げた時の高揚感と、「みんなありがとう！」という気持ちに深く感動する演劇です。回転する舞台を用いて、ウサギを追う緊張感やスピード感を体感できる演出も魅力です。随所に入る歌とダンスも、子どもたちが持つ躍動感を良く表現しており、観客を惹きつけ続けます。			
演 目 選 択 理 由	「私も一人でできないことを、みんなで考えたり、協力したいと思いました」「ウサギが何回もつかまらず、一人一人がどうすればいいかと案を出してゆく、そんな協力が一番大切だと思いました」これは劇団に届いた子どもたちの感想です。 ・学校で飼育しているウサギを捕まえるという、児童生徒にとって想像しやすく身近に感じられる内容で、興味関心を失うことなく鑑賞できる演目です。 ・異なる個性、異なる家庭環境の子どもたちが一つの目的に向かって共に行動し、協力し合って関係を作っていく過程が描かれており、児童生徒のコミュニケーション能力の育成に寄与する内容です。 ・追われるウサギと追う子どもたちを回り舞台で表現する演出は、児童生徒の想像力を喚起し、芸術鑑賞能力の向上につながる内容の演目です。			
児童・生徒の共 演，参加又は 体 験 の 形 態	【共演の形態】 共演児童は4年生以上を予定しています。共演内容はA・Bどちらかを実施します。A・Bの選択は、実施校の希望や状況を元に協議し実施します。 A: 共演児童 10～30 名 劇の冒頭、俳優と共に「ウサギ」について発表するという内容での共演です。学校で動物を飼育することが少なくなってきた現在、「ウサギ」に触れたことがある児童も多くはありません。劇中で重要な登場物である「ウサギ」について観客に知ってもらうことを目的とした場面です。事前に図書室などで調べ学習をして、製作した掲示物を使って発表します。実施校ごとに掲示や発表方法を工夫し共演します。			

	B:共演児童 10 名程 下校前の場面での共演です。逃げ出したウサギに気づく前の子どもたちの日常を描いた場面です。登場人物と共にサッカーなどで遊び、その後下校します。実施校ごとに遊びの内容や会話を工夫し創作し、共演します。 【体験の形態】 上演後、舞台の見学や舞台裏の見学を計画しています。回り舞台を間近から見学してもらいます。希望がある場合、音響のオペレーションを体験することも可能です。舞台装置に触れたり、効果音などを出す体験は、舞台芸術への興味関心を強く喚起し未来の芸術家育成・観客育成につながるものと考えます。		
出 演 者	児玉俊介、牧野和彦、藤本伸江、山内まどか、長谷川南、高場哲也		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 6 名 <u>ス タ ッ フ: 1 名</u> 合 計: 7 名	機 材 等 運搬方法	積載量 2 t 車 長 4.99m 台 数 1 台

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(2時間半程度) <table border="1"> <tr> <th>到着</th><th>仕込み/リハーサル</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去/積込</th><th>退出</th></tr> <tr> <td>9:00</td><td>9:00～11:30 /11:30～12:15</td><td>13:30～14:30</td><td>無</td><td>15:00～16:00</td><td>16:00</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至2時からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去/積込	退出	9:00	9:00～11:30 /11:30～12:15	13:30～14:30	無	15:00～16:00	16:00
到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去/積込	退出													
9:00	9:00～11:30 /11:30～12:15	13:30～14:30	無	15:00～16:00	16:00													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	30名程度(要相談で60名まで可能)																
	本公演	ステージとフロアを使用できる場合 500名程度まで																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	① ワークショップの参加児童は、4年生以上、1クラス単位(30名程度)を基本とします。 ② 指導は、ワークショップ指導経験者が3名以上で行います。 ③ 共演場面の練習に限らず、“演劇的表現”を楽しむためのワークショップや、子どもたち相互のコミュニケーション力向上をはかる活動を実施します。 活動内容は、参加児童の学年や人数などによって調整します。 ④ 共演内容に関して2案(A/B)を用意し、実施校の希望や状況に合わせて選択できるようにします。また、上演校の状況に柔軟に対応し、共演内容などの検討や変更を行います。 A: 共演児童 10～30 名の場合 【実施決定後】ワークショップの内容、共演場面の内容についての詳細な案内を郵送します。その後、共演場面の内容選択について協議し、決定します。 【実施前の準備】共演場面の内容を漫画やイラストで書いた手紙を送ります。手紙を実施学級に掲示し、児童生徒に周知を図ってください。ウサギについて調べておいてください。 【導入】活動の目的と概要を伝えます。アイスブレイクのための活動を行います。 【展開①】表現活動を行うための準備段階として、他者とのコミュニケーションを楽しむ活動を行います。想像を楽しむ活動と、小集団での創作活動(身体表現)を行います。 【展開②】共演場面の内容を伝えます。発表に使う掲示物を製作します。共演場面の練習をします。 【まとめ】実際の舞台と同サイズにテーピングした場所を使い、参加共演場面を演じます。 B: 共演児童 10 名程の場合 【実施決定後】ワークショップの内容、共演場面の内容についての詳細な案内を郵送します。その後、共演場面の内容選択について協議し、決定します。 【実施前の準備】共演場面の内容を漫画やイラストで書いた手紙を送ります。手紙を実施学級に掲示し、児童生徒に周知を図ってください。 【導入】活動の目的と概要を伝えます。アイスブレイクのための活動を行います。 【展開①】表現活動を行うための準備段階として、他者とのコミュニケーションを楽しむ活動を行います。想像を楽しむ活動と、小集団での創作活動(身体表現)を行います。																	

	【展開②】共演場面の内容を伝えます。下校の場面の遊びの内容を決め、即興的に演じながら、共演場面を創作します。 【まとめ】共演児童を決定します。共演児童は、実際の舞台と同サイズにテーピングした場所を使い、参加共演場面を演じます。他の児童は、見学します。
ワークショップ 実施形態の意図	・ 共演への期待と意欲を高めるために、事前に、共演場面の内容を漫画とイラストで書いた手紙を送ります ・ 鑑賞をより豊かな体験とするために、思いうかべる力(想像力)を使った身体表現活動を実施します。 ・ 小グループでの創作活動を行うことで、言語によるコミュニケーション(受信と発信)や他者との合意形成の体験をします。 ・ 劇中に共演する場面を演じるという体験を通して、鑑賞への期待を高めるとともに、共演する事への意欲を高めます。 ・ 共演場面に創作部分を入れ、上演校独自の場面をつくりあげることで、児童の発想力を育みます。 ・ 自らのアイデアが共演場面の創作に活かされる体験を通し、自己肯定感や自信を育みます。 児童と劇団員が共演し、一つの場面を共につくりあげる事は、協働の体験となり、本番を成功させたときの達成感は大きな成功体験となる事と考えます。 これらの内容は、すべての小学校において、特に変更なく実施することが可能です。
特別支援学校での実施における工夫点	特別支援学校においても、特に変更なく上演が可能です。 台詞や要約した物語などを、スライドで投影することが可能です(パソコンと、プロジェクター、スクリーンの用意は学校でお願いします)。 先生方と綿密に話し合い、必要に応じて共演内容などを工夫します。 児童が心身ともに安定した状態で鑑賞できるよう、また舞台をより身近に感じられるよう、上演の前後に出演俳優と触れ合う機会を設けるなど工夫をします。
公演実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

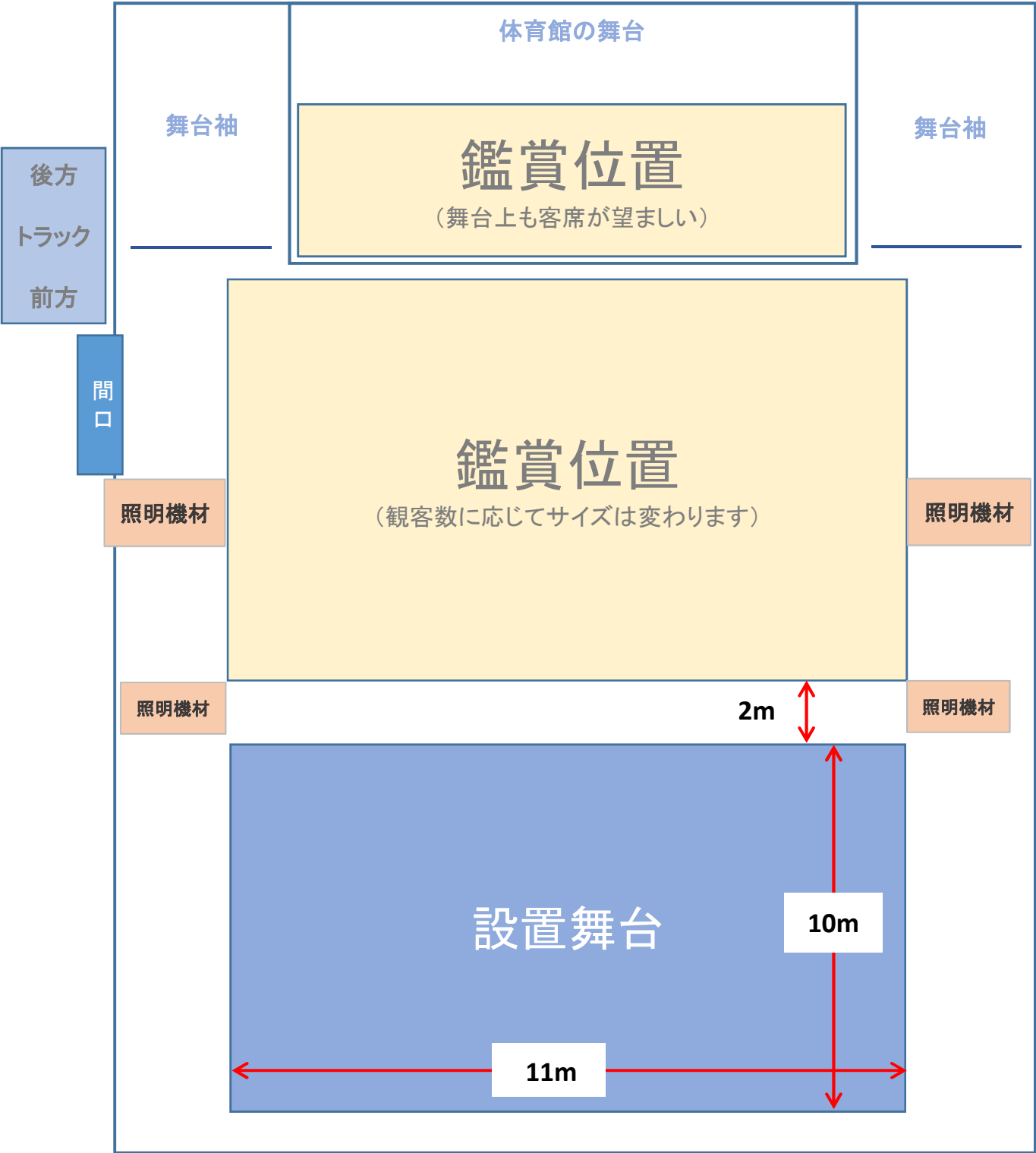
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J111	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	J	区分	A区分
公演団体名	劇団うりんこ				制作団体名	株式会社 劇団うりんこ			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件		特になし			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *				2tトラック 1台		バン 1台	
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ				2tトラック			
	可	搬入車両の横づけの要否 *				要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *				30m以内			
	可	搬入経路の最低条件				・屋根のある経路が望ましい。			
		理由				平台・パネルなど舞台大道具の搬入をするため			
	可	設置階の制限 *				2階までが望ましい。			
	可	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m		高さ	1.8m	
WSについて	可	参加可能人数			30名程度(60名まで相談可)				
	可	学年の指定の有無 *			あり	指定学年 *		高学年	
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイム スケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			ステージとフロアを使用できる場合500名程度まで				
	可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	11m	奥行	10m	高さ	4m
	—	体育館の舞台を使用する 場合の条件		舞台袖スペースの確保 *			不要		
	舞台袖スペースの条件 *								
	緞帳 *			不要		バトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	完全に暗くならなくても可能。		
	—	ピアノの調律・移動の要 否		指定位置へのピアノの 移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。		
	ピアノの事前調律 *			不要					
	可	フロアを使用する場合の 条件		バスケットゴールの設 置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量			20A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								

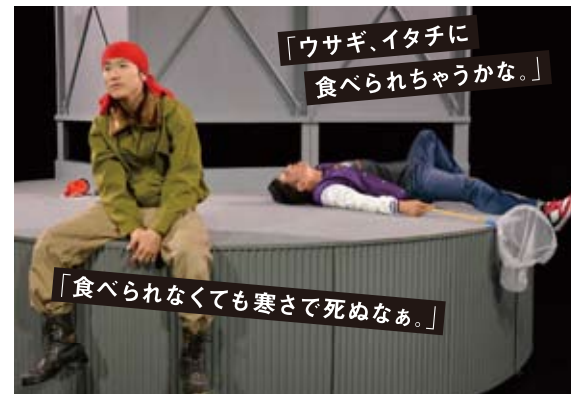
会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否	横づけが望ましい			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

届きそうが届かない、すぐそこなのに。



ぎくしゃくしながらも、しだいに力を合わせていく子どもたち。その心の交流、そして訪れる一体感を描きます。

学校ウサギつかまえる

原作・絵 ■ 岡田 淳
「学校ウサギをつかまえる」 偕成社
脚本・演出 ■ 田辺 剛 (下鴨車窓)

誰 かと一緒に夢中で何かを成し遂げた時に感ずる「みんなありがとう!自分にもありがとう!」という気持ちは大人になっても忘れられない宝物です。このお芝居は、学校の飼育小屋から逃げ出したウサギを助けようとする子どもたちのお話です。生きたウサギをつかまえるためには汗もかくし服も汚れるし、チームワークや瞬間の判断力、行動力が必要です。たまたま起きたささやかな事件の中、教室の中とは違う顔のクラスメートに驚いたり見直したり:ピンチをチャンスに変えていく子どもたちの姿はとてもドラマチックです。それがどんなにささやかな出来事だったとしても、その時その瞬間、ベストを尽くして「みんなありがとう!自分にもありがとう!」って気持ちになれるのは大人より子どもたちのほうが得意かもしれません。昨日の失敗や明日の心配より「今、この瞬間」に生きているのが子どもたちですから!

MESSAGE 誰かと一緒に夢中で何かを成し遂げた時に感ずる「みんなありがとう!自分にもありがとう!」という気持ちは大人になっても忘れられない宝物です。このお芝居は、学校の飼育小屋から逃げ出したウサギを助けようとする子どもたちのお話です。生きたウサギをつかまえるためには汗もかくし服も汚れるし、チームワークや瞬間の判断力、行動力が必要です。たまたま起きたささやかな事件の中、教室の中とは違う顔のクラスメートに驚いたり見直したり:ピンチをチャンスに変えていく子どもたちの姿はとてもドラマチックです。それがどんなにささやかな出来事だったとしても、その時その瞬間、ベストを尽くして「みんなありがとう!自分にもありがとう!」って気持ちになれるのは大人より子どもたちのほうが得意かもしれません。昨日の失敗や明日の心配より「今、この瞬間」に生きているのが子どもたちですから!

STORY 下 校時間午後4時すぎ、4年3組の子どもたちが公民館の裏庭にある工事現場にウサギが駆け込むところを目撃!学校にある飼育小屋の最後の一匹に違いはない。子ども達のウサギ捜索が始まった。

ウサギは、プレハブ小屋の床下にいるところを発見されるがなかなか捕まらない。長い棒で追いやるうとしたりエサをあげたり、あの手この手を試すうちに日も暮れてきた。どうやってウサギを捕まえるか?話しているうちに教室では分らなかった友達の素顔を知り、焦る子どもたちの気持ちはやがて一つになっていく。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, <u>演劇</u> , ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	ゆうげんかいしゃ せいねんげきじょう 有限会社 青年劇場		
代表者職・氏名	代表取締役 福島明夫		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-20 問川ビル4階(東京メロ 新宿御苑前)		
電 話 番 号	03-3352-6990	F A X 番 号	03-3352-9418
ふ り が な 公 演 団 体 名	あきたうじゃく ひふかたよしきねん せいねんげきじょう 秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場		
代表者職・氏名	代表 福島明夫		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-20 問川ビル4階(東京メロ 新宿御苑前)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1964年 2月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 1964年 2月	団体構成員及び加入条件等 劇団構成員 劇団員63名/準劇団員8名 /研究生 11名/研究生候補 3名/団友 25名	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	白木匡子
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	片桐千津子

制作団体沿革	1964 年日本新劇界のパイオニア、秋田雨雀・土方与志に戦後教えを受けた俳優・演出家を中心になって結成。今日の社会を描く現代劇の創造を進める一方、青少年の為の優れた演劇の創造と追求を行っています。2016 年は東京公演、地方公演などの一般の観客を対象とした公演を 4 作品 88 回、全国の青少年を対象とした公演を 2 作品 68 回のステージ、のべ観客 10 万人という公演活動を行いました。2017 年は一般の観客を対象とした東京公演、地方公演を 5 作品 135 回、青少年を対象とした公演は 3 作品 94 回予定しています。この間、文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業・年間支援活動)・日本芸術文化振興会(日本劇団協議会主催事業・高校生のための巡回公演)・文化庁(文化芸術による子供の育成事業)に採択されています。		
学校等における公演実績	創立から青少年の為の公演を劇団の活動の柱にし、北海道から沖縄まで、全国各地での公演を行ってきました。この中には 1000 回を超える「翼をください」などロングセラーになった作品も数多くあります。年間 1 本から 2 本の作品で全国の高等学校・中学校での公演を行っています。現在は「オールライト」(瀬戸山美咲＝作・藤井ごう＝演出)・「あの夏の絵」(福山啓子＝作・演出)で全国を公演中。2018 年 3 月には新作「歩く詩(うた)」(大西弘記＝作・関根信一＝演出)を新たに生み出します。(2018 年秋から全国公演を予定)近年は高等学校での公演数が減少していく中、様々な公演の形を追求し、青少年のための公演の充実に努めています。 文化庁・文化芸術による子供の育成事業は「博士の愛した数式」が平成 19 年から 3 年間で平成 25 年・26 年、平成 27 年からは B 区分で採択され上演中です。また「キュリー×キュリー」が平成 22 年から 2 年間採択されました。		
特別支援学校における公演実績	平成 24 年本事業による「博士の愛した数式」の公演で実施		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 ・ ☐ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	☐ 有 ・ ☒ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	☐ 有 ・ ☐ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 有限会社青年劇場】

対 象	小学生(低学年・中学年・ <u>高学年</u>)・ <u>中学生</u>			
企画名	「あの夏の絵」			
本公演演目	「あの夏の絵」 作・演出/福山啓子 美術/石井強司 照明/河崎浩 脚 本 選曲/堀沢広幸 音響効果/石井隆 演 出 / 振 付 衣裳/宮岡増枝			
	公演時間(120分)			
著作権	☐	制作団体が 所有	☐	制作団体以外が所有する事 項が含まれる (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	舞台は広島市内のとある私立高校。 美術部員のメグミは祖父母が入市被爆をしている被爆三世。顧問の岡田が持ち込んだ「被爆証言を聞いて絵に描く」取り組みに、迷いながらも参加することを決める。東京から引っ越してきた同じ美術部員のナナは友達よりも絵を描くことが大好きで、漫研と兼部しているアツトが気に入らない。岡田の提案で被爆証言は三人で聞くことになり、証言者・白井の話を聞きそれぞれに心を突き動かされるが…。 広島市立基町高校創造表現コースの生徒達が取り組んでいる実践をモデルに、2015年12月、福山啓子の書き下ろし・演出で初演。人間をまるごと包み込む温かな作風で「高校生らしいまっすぐさが伝わってきました」「今の子どもたちの抱えている問題を織り込み、関係を作っていく過程を丁寧に扱って、こんな関係を多くの子どもたちが持てたらいいなと、泣けてきました」「子どもにこそこの劇をみせたい」などの感想が数多く寄せられ、2017年より全国巡演を開始しました。			
演 目 選 択 理 由	被爆から70年。被爆の体験を次世代にどのように継承していくのかは体験者の高齢化が進む中、焦眉の課題となっています。そのような中、作者が取材の中で出会ったのは、想像を超える被爆体験のすさまじさに震えながらも証言者の見たものを忠実に再現しようと必死に取り組む高校生や、生徒とのやりとりによって封印された記憶が呼び覚まされていく被爆者の姿でした。ここに「継承」の一つの形を見る事ができます。今年、被爆者の悲願である「核兵器を廃絶する」ことへの大きな一歩となる「核兵器禁止条約」が国連で採択されました。世界の趨勢は平和に向かって進んでいます。未来を担う若い人たちがこの作品に触れることで、過去の体験を受け継ぎ、平和な世界を築くためにどうしたら良いのか、考え合って頂ければと願っています。			
児 童 ・ 生 徒 の 共 演 , 参 加 又 は 体 験 の 形 態	事前のワークショップで生徒さんに一つの「お題」を提示します。そのお題に対してイメージを膨らませ、最終的にはそのイメージを表現するため、全員で一つのシーンを身体をつかって表現します。それを「静止画」として、本編の始まる前に全校生徒の前で発表します。見ている生徒さんたちにも、それが何なのかを当ててもらいます。ワークショップに参加していない生徒さんも主体的に楽しみながら参加することになります。 本公演時はできるだけ子ども達と劇団員が触れ合う時間を長く作り、演劇と多面的に出会ってほしいと思います。具体的には仕込み見学、バックステージツアー等、スタッフの解説を聞きながら、体育館が劇場に変わっていく様子を近くで体験できます。			

出 演 者	青木力弥/藤井美恵子/秋山亜紀子/船津基/永田江里/林田悠佑/傍島ひとみ /前田みどり		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 8 名 <u>ス タ ッ プ: 9 名</u> 合 計: 17 名	機 材 等 運搬方法	積載量 4 t 車 長 9 m 台 数 1 台

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(5 時間程度) <table border="1"> <tr> <th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr> <tr> <td>8 時</td><td>8 時～13 時</td><td>13 時 30 分～ 15 時 30 分</td><td>なし 分</td><td>16 時～18 時</td><td>18 時 30 分</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	8 時	8 時～13 時	13 時 30 分～ 15 時 30 分	なし 分	16 時～18 時	18 時 30 分
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
8 時	8 時～13 時	13 時 30 分～ 15 時 30 分	なし 分	16 時～18 時	18 時 30 分													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	10 人～130 人																
	本公演	500 人																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	前半は簡単なゲームから入ります。鬼ごっこやジャンケンゲームなど身体を温め緊張をほぐすところから始めます。その後何チームかに分かれて、「友情」「家族」など身近な「お題」にそって過去の印象に残る思い出を一つのシーンにし、全員が参加する身体表現でつくります。それを「静止画」としてチームごとに発表し、見ているチームがそのシーンがどんな場面なのかを答えていきます。																	
ワークショップ 実施形態の意図	ゲームなどを通して、自分の体を解放する事を体験します。その上で「相手にタッチする」「相手に言葉を届ける」などのワークショップを通して自分の気持ちを相手に伝えること、又相手の気持ちを受け取るという、コミュニケーションの基礎を体験します。最後はチームで一つのシーンを作り上げ「静止画」にして発表します。他者と協力して一つの事を表現する楽しさを経験します。講師は全国の小中学校でワークショップの経験をもつメンバーで構成します。																	
特別支援学校で の実施における 工夫点																		
実 施 可 能 時 期 ◇はB 区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

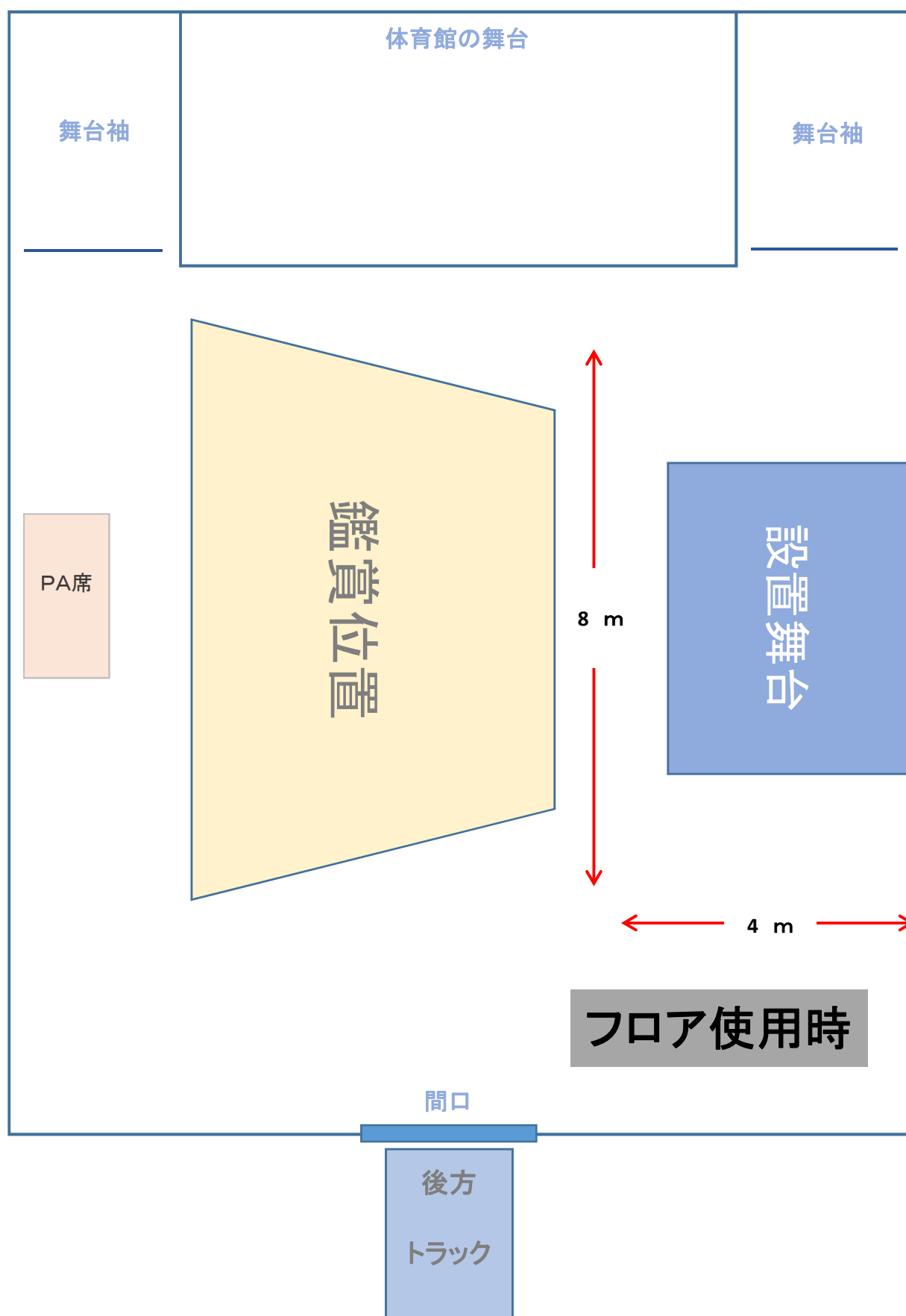
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J112	分野	演劇	種目	演劇	ブロック	J	区分	B区分継続
公演団体名	秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場				制作団体名	有限会社 青年劇場			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件		部屋の中か近くに水場がある部屋が希望			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック 1台		中型バス 1台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4トントラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			できるだけ近い方がありがたい。				
		理由			仮説舞台を組み立てるための道具、照明機材が多いので。				
	—	設置階の制限 *			問わない				
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m		高さ	2m	
WSIについて	可	参加可能人数			130人				
	可	学年の指定の有無 *		あり	指定学年 *		高学年		
	—	所要時間の目安 単位:分		90分ほど					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数			500人これ以上の場合は舞台を使用する場合もあり				
	可	舞台設置場所 *			フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	4m	高さ	4m
	—			舞台袖スペースの確保 *		不要			
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件		舞台袖スペースの条件 *		—			
	綴帳 *			不要		バトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	舞台の照明効果を高めるため、			
	—	ピアノの調律・移動の要否		指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。		
	—			ピアノの事前調律 *		不要			
	可	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		有っても無くても対応できます			
	可	公演に必要な電源容量			100A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	出来るだけ要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

あの夏の絵



撮影：V-WAVE

あらすじ

被爆者を祖父母にもつ浅野恵は、広島市内の高校1年生。美術部顧問の岡田路子がもちこんだ「被爆証言を聞いて絵に描く」という取り組みにまよいながらも参加することに。東京からひっこしてきた工藤奈々、父が自衛官という飯島篤人も美術部員ということで、しぶしぶ一緒に被爆体験を聞くことになる。中学3年で、父親を探して入市被爆した白井勝利さんの証言に3人は心を突き動かされるが、ある日、奈々が学校に来なくなり…。

作・演出=福山啓子

美術 = 石井強司

照明 = 河崎浩

音響効果 = 石井隆

衣装 = 宮岡増枝

方言指導 = 蒔田祐子

演出助手 = 清原達之

舞台監督 = 松橋秀幸

製作 = 広瀬公乃

キャスト



浅野恵

傍島ひとみ



工藤奈々

前田みどり



飯島篤人

林田悠佑



白井勝利

青木力弥



浅野綾子

藤井美恵子



岡田路子

秋山亜紀子



ダヴィンチ先生

船津基



ミケランジェロ

松田光寿

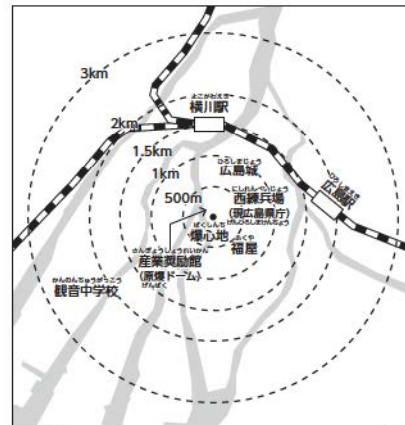
作者から、みなさんへ

福山啓子

歴史や戦争のおはなしって、こわいな、とか、つまらないな、とか思いませんか？「もつと楽しいお話がいい！はい。でも、ちょっと待って。今の少年マンガとか、戦争や人が殺される物語がいっぱい。それも、簡単に悪者がやつつけられる話ばかりではなく、何とたたかっているのかよくわからない、それだけにかえて「コワイお話。これは、マンガが今の世の中にある、戦争や、いじめや、貧しさや、いろんなことを鏡のように映しているからかもしれない。」

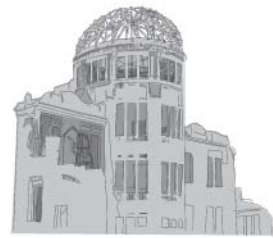
今の世界のことを考える時、助けになるの

は、「昔ながらあつたか」ということ。ひょいひょいさんや、ひいおばあさんの子ども頃、何があつたのか。そのことが今とどうつながっているか。「自分はどこからきて、どこへいくのか」を考える時、それはとても大切なこと。お芝居を見て、どんなことを感じたか、おもしろかったこと、こわかったこと、わからなかったこと、つまらなかったこと、みんなでも話して合ってください。高校生が主人公だから、おもしろいところもたくさんあります！安心して。



1945年8月6日午前8時15分、人類初の原子爆弾が広島に投下されました。約35万人の市民のうち1945年末までに約14万人の方が亡くなったといわれています。被害は熱線・爆風・放射

線の三つで、原爆が投下された後、15日目までに、爆心地からおおむね2km以内に入った人は、残留放射線などで被曝したと考えられ「入市被爆」とされています。



VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】 合唱, オーケストラ等, 音楽劇
 【演 劇】 児童劇, 演劇, ミュージカル
 【舞 踊】 バレエ, 現代舞踊
 【伝統芸能】 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あ り ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	ゆうげんがいしゃ げきだん どリーむかんぱにー		
代表者職・氏名	有限会社 劇団ドリームカンパニー		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出(まいだし)1丁目8番20号 JR鹿児島本線 吉塚駅より徒歩3分 地下鉄 馬出九大病院前駅より徒歩3分		
電 話 番 号	092-651-1094	F A X 番 号	092-651-1089
ふ り が な 公 演 団 体 名	ゆうげんがいしゃ げきだん どリーむかんぱにー		
代表者職・氏名	有限会社 劇団ドリームカンパニー		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出(まいだし)1丁目8番20号 JR鹿児島本線 吉塚駅より徒歩3分 地下鉄 馬出九大病院前駅より徒歩3分		
制 作 団 体 設 立 年 月	平成3年11月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表取締役 徳満亮一 取締役 徳満昌子	団体構成員及び加入条件等 構成員: 徳満亮一(代表) 石村昌子 柴崎康二 徳満亮太郎 田上光介 原田歩美 山下きずな 大和有仁 正木杏(研究生・団友: 多数在籍) 加入条件: 劇団主催のオーディション合格者	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	徳満亮一
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	徳満昌子 税理士法人プロネット

制作団体沿革	■平成3年11月 劇団ドリームカンパニー創立。 九州各地の学校等で巡回公演を開始する。 ■平成13年7月 法人格を取得する。有限会社劇団ドリームカンパニー設立。 小学校・中学校の巡回公演事業を拡大する。 市民参加型ミュージカル作品を多数制作する。 ■平成17年～ 本事業申請作品のミュージカル「ハロー、天使です！」が、 第19回国民文化祭ふくおか2004で公演される。 その後、19地域の自治体で青少年健全育成事業作品に 採用される。公演地は、さらに拡大を続けています。 ■平成21年 ～平成28年 継続した8年間を本事業で採択を賜り、192の開催校で 本事業を実施させていただきました。 平成24年度・25年度・26年度は、 B区分としてJブロックを担当させていただきました。 ■平成28年～ 九州ミュージカル製作委員会を発足。“九州は一つ！”を旗印に 掲げ、九州を挙げての舞台芸術活動に取り組み、九州全域の 舞台芸術活動の推進を継続している。 2017年(平成29年)12月に九州の舞台芸術の頂点である ■平成29年 博多座で新作ミュージカルの公演を実施する。 この公演は、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県を 始めとする行政区、数多くの自治体、教育委員会、上場企業の 協力を得た九州を挙げての企画で大注目を集め成功させる。
学校等における 公演実績	【直近の5か年の実績】 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 公演作品 ミュージカル『ブレーメンの音楽隊』 ミュージカル『ピノキオ』 ミュージカル『村一番のしあわせ者』 ミュージカル『ハロー、天使です！』 公演数：417箇所 観客数：約125,000人 ＜劇団の特長1＞ 本事業への申請作品であるミュージカル『ハロー、天使です！』は、 作品の物語性と青少年へのメッセージ性が評価され、 <u>各地の自治体、教育委員会、文化振興財団、青年会議所、公共施設の主催事業で 市民参加型の公演として取り上げられています。</u> もちろん参加者の多くは小学生、中学生を中心とした子供達です。 すなわち、子供達の成長を願う多くの方々が、 本事業申請作品であるミュージカル『ハロー、天使です！』を評価してくださり、 ミュージカル『ハロー、天使です！』に子供達を出演体験させ、多くの子供達に 鑑賞させたいと考えていらっしゃる立証となります。

	本事業申請作品ミュージカル『ハロー、天使です！』を子供達の参加型公演として企画して下さった自治体は以下の通りです。 【公演実績】 <table><tr><td>■鹿児島県霧島市</td><td>■鹿児島県薩摩川内市</td><td>■長崎県西海市</td><td>■大分県中津市</td></tr><tr><td>■福岡県福岡市</td><td>■福岡県大野城市</td><td>■福岡県粕屋町</td><td>■福岡県春日市</td></tr><tr><td>■福岡県太宰府市</td><td>■福岡県那珂川町</td><td>■福岡県中間市</td><td>■福岡県筑紫野市</td></tr><tr><td>■福岡県筑紫野市</td><td>■福岡県春日市</td><td>■福岡県飯塚市</td><td>■福岡県大野城市</td></tr><tr><td>■福岡県田川市</td><td>■福岡県宮若市</td><td></td><td></td></tr></table> <劇団の特長2> 劇団ドリームカンパニーは、平成21年度から平成28年度までの本事業で、総数192校の開催校で公演を務めさせていただき、平成23年～平成25年はB区分団体に採択され、積極的な活動を実行させていただきました。			■鹿児島県霧島市	■鹿児島県薩摩川内市	■長崎県西海市	■大分県中津市	■福岡県福岡市	■福岡県大野城市	■福岡県粕屋町	■福岡県春日市	■福岡県太宰府市	■福岡県那珂川町	■福岡県中間市	■福岡県筑紫野市	■福岡県筑紫野市	■福岡県春日市	■福岡県飯塚市	■福岡県大野城市	■福岡県田川市	■福岡県宮若市		
■鹿児島県霧島市	■鹿児島県薩摩川内市	■長崎県西海市	■大分県中津市																				
■福岡県福岡市	■福岡県大野城市	■福岡県粕屋町	■福岡県春日市																				
■福岡県太宰府市	■福岡県那珂川町	■福岡県中間市	■福岡県筑紫野市																				
■福岡県筑紫野市	■福岡県春日市	■福岡県飯塚市	■福岡県大野城市																				
■福岡県田川市	■福岡県宮若市																						
特別支援学校における公演実績	宮崎県立みなみのかぜ支援学校 山梨県立盲学校 茨城県立伊奈特別支援学校 福岡市立今津特別支援学校 ※特別支援学校での公演は先生方との話し合いを綿密に行い、子供達の状況に応じた演出と子供達との交流を行ってまいりました。それらの実績と経験を最大限に活かし、子供達に届けられるより良い舞台芸術を追求して公演に取り組む所存でございます。 ※音響(音楽・効果音)の音量、照明の明暗につきましても、公演前に先生方に確認していただき、先生方のご助言に沿った内容にいたします。 ※出演される児童・生徒の不安を和らげるために先生にご出演いただく場合もあります。過去の公演でも実施いたしましたが、とても好評でした。																						
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	☒ 有 ・ 無																				
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	☒ 有 ・ 無																				
		※公開資料有の場合 URL	DVDを提出します。																				
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:																				
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無																				
		※公開資料有の場合 URL																					
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID: PW:																					

公演・ワークショップの内容

【公演団体名：劇団ドリームカンパニー】

対 象	小学生(☐ 低学年 ・ ☐ 中学年 ・ ☐ 高学年) ・ ☐ 中 学 生		
企画名	ミュージカルの贈り物 ～夢みる力・生きる力～		
本公演演目	ミュージカル『ハロー、天使です！』 原作：徳満 亮一 振付：石村 昌子 脚本：徳満 亮一 振付：柴崎 康二 演出：徳満 亮一 照明：日高 仁志 音楽：宮崎 漢生 製作：徳満 亮一 公演時間(90分)		
著作権	☐ 制作団体がシステム所有	☐ 制作団体以外が所有する事項が含まれる	☐ (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	(あらすじ) ■『天使の国』では、選ばれた天使だけが、地上に降り立つことを許されていました。その選ばれる天使を決める日、天使ジェームスが、地上に降りたいと申し出ます。彼は家族や人生について悩み、生きる希望を失くしかけている孫の愛と仲間たちを救いたかったのです。   地上に降りたジェームスは、愛たちに「生きる喜び」を伝えるために奮闘しますが、なかなか伝わりません。それどころか、母親と言い争った愛は、さらに生きる希望をなくしていきます。ジェームスは、生きる気力をなくした愛に、仲間と力を合わせて何かを創ろうと持ちかけます。最初は、抵抗していた愛たちも、次第に自分が本当にやりたいことに気付き、自分の可能性を見つけ出して勇気ある挑戦を始めます。そして、生きる希望を取り戻した愛たちの前から素性を隠したまま、ジェームスは天使の国に帰っていきます   ドラマとダンス、心に沁みる歌の数々で感動的な物語です。もちろん、会場が一体となる楽しい場面も各所に盛り込んでいますので、時間の経過を早く感じる作品です。多くの観客を魅了し、成長を続けている作品です。		

演 目 選 択 理 由	■この作品は、青少年が抱える様々な苦しみや悲しみを題材にしています。 児童・生徒の皆様も、身近な物語の題材に、きっと共感と感動を覚えるでしょう。 ■子供達の感性にストレートにメッセージが伝わる作品です。 そして、「生きる喜び」と「何事も諦めない強い心」を伝えます。 ■過去の公演でも演劇が持つ力、ミュージカルが持つ力で、多くの子供達と保護者の心を捉えて、再演を続けています。 正に、「生きる勇気」を呼び起こす感動のミュージカルです。
児 童 ・ 生 徒 の 共 演 , 参 加 又 は 体 験 の 形 態	<児童・生徒の共演・参加場面> 開催校の先生、児童、生徒の皆様にご出演していただきます。 ■出演場面① 天使役（5名～10名） 主人公の愛たちが出場するコンテスト会場に、天使の国から応援に駆けつける役です。生きる希望を取り戻した愛たちを称えて励ます場面に登場します。 子供達は心を解放して、心からの祝福と思いやりの感情を経験します。 ■出演場面② モデル役（3名～4名） 主人公の愛が夢みた世界を体現します。 愛がデザインしたドレスを着たモデル役として登場していただき、愛たちに生きる事の喜びと素晴らしさを伝える役柄です。 ■出演場面③ 天使役とモデル役と一緒に登場する場面 愛たちが勇気をもって出場した姿に感動した天使とモデルが、主人公達に向かって『素敵な笑顔』という優しく感動的な歌を贈ります。 全校でワークショップを受けられた開催校は大合唱になる場面です。 ■出演場面④ 天使役とモデル役と一緒に登場する場面 ラスト・シーンでは、テーマソングの『明日へつづく道』を劇団員と一緒に歌って踊っていただきます。力強い曲ですので、大いに感動的になると考えます。 全校でワークショップを受けられた開催校は圧倒的な大合唱と圧巻の群舞になります。 ※天使役とモデル役の増減は可能です。開催校に沿ったプランで対応いたします。 天使、モデルの衣裳は非日常的できらびやかな衣裳です。 子供達にとって、素晴らしい舞台体験と創造の場になります。

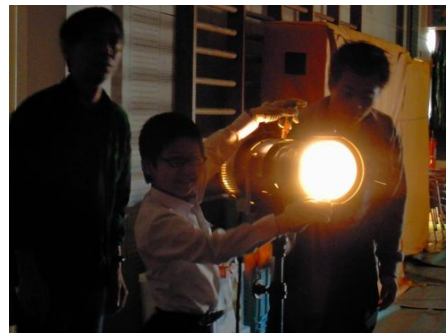
<本公演での体験の形態>

■体験① バックステージ・ツアーを実施いたします。

子供達が日ごろ使っている舞台上には大道具が飾られています。
専門スタッフの誘導で子供達を大道具セットが飾られた舞台に案内します。
セットに上がり客席と対面すると、観る側と演じる側の違いが体感できます。
また、上手・下手の両袖に用意されている他の大道具、支度が整えられた小道具、
早変わりの衣裳などを説明しながら、バックステージを探検します。
ドキドキワクワクが連続する時間です。

■体験② オペレート体験

プロのスタッフと一緒に音響、照明の操作を体験できます。
本番で使われる様々な道具や機材に触れ、プロのスタッフや役者と言葉を
交わす事は、本公演への期待を高めると共に、忘れられない思い出になります。



■体験③ 幕開きを再現する

物語の幕開きの場面を再現します。演じていただくのは子供達や先生方です。
本番用に衣裳を着て、髪を被り、音楽も照明も本番同様に行います。
参加者全員でカウントダウンを行い、高らかな音楽と鮮やかな照明で幕開きを再現します。
総合芸術であるミュージカルの一端を体験していただきます。



■体験④ 座談会での交流

公演終了後に、出演してくださった皆様との座談会を設けます。
本事業を体験して感じたこと、考えたことなどを積極的に発言していただきます。
過去にも作品、物語、自分の将来について、先生方も驚かれるようなコメントが
皆様から語られることが多くありました。



出 演 者



【女優・振付家】 石村 昌子 SHOKO ISHIMURA

- 劇団ドリームカンパニー創立劇団員
- 石村昌子ダンススタジオ 代表
- クラシックバレエ・ジャズダンスを石田絵理子氏に、タップダンスを牧野洋子氏に師事。OSK日本歌劇学校を卒業後、ニューヨークのブロードウェイダンスセンター、ステップスでダンスの研鑽を積む。帰国後、講師、振付家として活躍する。

- 九州における女性タップダンサーの先駆者として後進の指導に努める。
- ミュージカル『ハロー、天使です！』の主人公である愛役は150公演に至る。

＜主な振付作品＞

- 国民文化祭かごしま2015公演『大隅浪漫』（主催：文化庁 鹿児島県 霧島市）
- 国民文化祭おおいだ2018公演『鶴市愛歌』（主催：文化庁 大分県 中津市）
- 山本作兵衛翁ユネスコ世界記憶遺産登録記念公演『炭坑よ、永久に！』
- 太宰府日本遺産認定記念公演『太宰府浪漫』
- 大隅国建国1300年記念公演『大隅浪漫』（主催：NPO法人きりしま創造舞台）
- 宮若市発足記念市民ミュージカル『朱き燃え石』（主催：福岡県宮若市）
- 小郡音楽祭市民ミュージカル『ハードル』・ミュージカル『ONE』
- つくし青年会議所主催・市民参加型ミュージカル『つくしの空は晴れて』



【俳優・振付家】 柴崎 康二 KOJI SHIBASAKI

- 元劇団四季 ■劇団ドリームカンパニー創立劇団員
- SODY DANCE SCHOOL(ソディ ダンススクール)主宰者
- ジャパンソーシャルダンスクラブ(JSDC)福岡ディレクター
- ニューヨークへ長期ダンス留学を行い、アルビンエイリーアメリカンダンスシアターでモダンダンス、ブロードウェイダンスセンターでジャズダンスとステージダンスを学ぶ。帰国後、劇団ドリームカンパニーの旗揚げに参加する。

＜受賞歴＞

- スペースワールドダンスコンテスト 優勝
- 久留米オートネーションダンスコンペディション 準優勝

＜主な振付作品＞

- 国民文化祭ふくおか2004公演『梅の花咲く頃』（主催：文化庁 福岡県 宗像市）
- 国民文化祭かごしま2015公演『大隅浪漫』（主催：文化庁 鹿児島県 霧島市）
- 国民文化祭おおいだ2018公演『鶴市愛歌』（主催：文化庁 大分県 中津市）
- 山本作兵衛翁ユネスコ世界記憶遺産登録記念公演『炭坑よ、永久に！』
- 太宰府日本遺産認定記念公演『太宰府浪漫』
- 大隅国建国1300年記念公演『大隅浪漫』（主催：NPO法人きりしま創造舞台）
- 宮若市発足記念市民ミュージカル『朱き燃え石』（主催：福岡県宮若市）
- 小郡音楽祭市民ミュージカル『ハードル』・ミュージカル『ONE』
- つくし青年会議所主催・市民参加型ミュージカル『つくしの空は晴れて』

＜主な出演作品＞

- 劇団四季ミュージカル『オペラ座の怪人』
- 博多座『金子みすゞ物語』
- 博多座開場記念レビューショー



【俳優】 松隈 辰昌 TATSUMASA MATSUGUMA

■2011年・2017年 ニューヨークにてミュージカル研修を行い、ステージダンス、演技力を高める。

また、舞台美術家としても経験を重ねている。

＜主な出演作品＞

- 『金子みすゞ物語』 (博多座)
- 『坂東玉三郎特別公演』 (博多座 主演：坂東玉三郎)
- 『太夫さん』 (博多座 主演：藤山直美)
- 『はなのお六』 (博多座 主演：藤山直美)
- 『母に捧げるラストバラード』 (博多座 主演：武田鉄矢)
- 『ハロー、天使です！』では、主役の天使ジェームス役を200公演に渡り演じる。

＜主な舞台スタッフ＞

- 「宝塚歌劇団」公演 (博多座)
- 「新・三国志」公演 (博多座)
- 「レ・ミゼラブル」公演 (博多座)



【俳優】 徳満 亮太郎 RYOTARO TOKUMITSU

■2011年・2017年・2018年ニューヨークでミュージカル研修を行い、ステージダンス、演技力を高める。

＜主な出演作品＞

- 「トロピカルマーメイド」 (下北沢・本多劇場)
- 「俺たちは天使じゃない」 (下北沢・本多劇場)
- 「LOVE～生きていく力～」 (下北沢・本多劇場)
- 「フレンズ」 (博多座)

- 宮若市発足記念市民ミュージカル『朱き燃え石』
- 大隅国建国1300年記念公演『大隅浪漫』(主催：NPO法人きりしま創造舞台)
- 国民文化祭かごしま2015公演『大隅浪漫』(主催：文化庁 鹿児島県 霧島市)
- 山本作兵衛翁ユネスコ世界記憶遺産登録記念公演『炭坑よ、永久に！』
- 太宰府日本遺産認定記念公演『太宰府浪漫』
- 博多座主催公演2018『FLY AGAIN』
- 『ハロー、天使です！』では、大天使役を150公演で務め、近年は主役の天使ジェームスを演じ続けている。

【他の出演者】

※出演者は実績と実力を備えた劇団員だけでなく、最適任者を外部から招聘します。

天使役：田上光介

天使役：稲益康朗

リカ：山下きずな



【脚本・演出】

徳満 亮一 RYOICHI TOKUMITSU



有限会社劇団ドリームカンパニー 代表取締役
九州ミュージカル製作委員会 委員長

- 俳優術・劇作法を小劇場運動の先駆者・野尻敏彦氏に師事
- ミュージカル演出論を東宝の演出家・佐藤浩史氏に師事
- 劇場運営論・演劇製作論を小坂弘治氏に師事
- 執筆した350以上の作品の全てが上演、放送されている。

- 1992年・1995年・1998年・2011年・2017年・2018年に渡米してミュージカル研修を行う。ブロードウェイの観劇作品は40作品を超える。
- 平成29年に博多座で主催公演した『九州浪漫』は、100団体を超える自治体、教育委員会、上場企業（JR九州等）が協力体制を敷き、大成功を収めた。

＜主な執筆・演出作品＞

- 国民文化祭ふくおか2004『ハロー、天使です！』（主催：文化庁福岡県宗像市）
- 国民文化祭かごしま2015『大隅浪漫』（主催：文化庁 鹿児島県 霧島市）
- 国民文化祭おおいた2018公演『鶴市愛歌』（主催：文化庁 大分県 中津市）
- 博多座開場10周年記念作品『金子みすゞ物語』（主催：株式会社博多座）
- 『俺たちは天使じゃない』（会場：東京下北沢本多劇場）
- 山本作兵衛翁ユネスコ世界記憶遺産登録記念公演『炭坑よ、永久に！』
- 太宰府日本遺産認定記念公演『太宰府浪漫』
- 福岡県宮若市の市歌に『輝くふるさと』（作詞）が制定される。

＜受賞歴＞

平成6年 平成8年 平成9年 福岡市より舞台芸術活動に対して感謝状を授与
平成16年 鹿児島県隼人町より舞台芸術活動貢献に対して感謝状を授与
平成17年 NPO法人霧島創造舞台より舞台芸術活動貢献に対して感謝状を授与

【音楽家】

宮崎 漢生 KANJYO MIYAZAKI



みやざき音楽制作舎 代表

- 中村八大門下の福島新一氏に師事する。
- インド音楽のハニフ・アハメド・カーン氏に師事する。
- ミュージカル作品で8000曲以上の音楽を発表する。
- 福岡県宮若市の市歌に『輝くふるさと』（作曲）が制定される。
- 国民文化祭ふくおか2004の開会式の音楽を担当する。
- 国民文化祭かごしま2015で霧島演劇祭の音楽を担当する。
- 国民文化祭おおいた2018で音楽を担当する。

【照明家】

日高 仁志 HITOSHI HIDAKA

- 日本照明家協会九州支部副支部長
- クラシックバレエから多分野に渡り、九州の照明芸術の中心を担っている。

＜受賞歴＞

- 平成2年 日本照明家協会新人賞を授賞する。

公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者： 9名 ス タ ッ プ： 8名 合 計： 17名	機 材 等 運搬方法	積載量 トラック 3t ワゴン 10名乗り 車 長 トラック 7m ワゴン 5m 台 数 トラック 1台 ワゴン 2台
----------------------	--------------------------------------	---------------	---

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時～12時30分 (リハーサルを含む)	13時30分～ 15時	0分	15時30分～ 17時	17時30分
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。					
■バックヤードツアーは、子供達にとって有意義な体験となるように先生方と話し合いながら ご都合の良い時間に実施いたします。						
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	最良は学校全体で行いたいです。 ご要望に応じて学年単位、クラス単位なども対応させていただきます。				
	本公演	小規模校～700名				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	■<u>演出家1名、振付家1名、俳優3名の5名で実施いたします。</u> ・ 会 場……………体育館（本公演の会場と同じ場所が望ましいです。） ・ ピアノ……………使用（開催校の体育館にあれば最適です。 体育館にない場合は、別途対応させていただきます。） ・ C Dラジカセ…使用（劇団が持参します。 ただし、開催校にご相談する場合もございます。） ① 前半：30 分間 ・ 演出家による本事業の詳しい説明と物語の説明、共演者の登場場面の説明を 行います。 ・ 呼吸法、発声法を指導しながら、歌唱指導を行います。   ② 中盤：30 分間 ・ 振付家による柔軟体操の後、振付とダンスレッスンを行います。  					

	③ 後半：30 分間 ・役柄の衣裳合わせを行ないます。 ・演出家による各人の登場場面の台詞と動きをレッスンいたします。   ※可能な限り、全校でワークショップを受けていただく事を推奨いたします。 そして、ラスト・シーンでは、全校児童・生徒・先生方で歌って踊ることを お勧めいたします。本事業とミュージカルの魅力を存分にご堪能いただきます。 <ワークショップへの参加形式> ワークショップに参加される児童・生徒数に制限を設けません。 具体的な参加形式は、以下のタイプがございます。 (イ) 本公演に出演する児童・生徒のみ (ロ) クラス単位、学年単位 (ハ) 全校児童・生徒
ワークショップ 実施形態の意図	■ワークショップは、本公演への興味を高める入り口になります。 参加者の緊張を和らげ、本事業に興味を持てるようにミュージカルの素晴らしさ、楽しさを、子供達に分かりやすく語りかけます。 ■子供達の繊細で鋭敏な感覚は、周りの環境からの情報や刺激で大きく変化します。 その感覚は感情となり、やがて性格や人格を培う要素に発展します。 本事業を体験する事は、子供達の心身の成長に良質な感動を届けます。 子供達が得た良質の感動が、子供達の無垢な心を耕し、豊かな発想と正しい判断ができる人間力を獲得できるように最善を尽くします。 ■踊れなかったダンスが上手に踊れるようになった成功体験は、自分の価値を見つめ直す機会となり“自尊心”を培います。本事業で小さな成功体験を重ねる事が、子供達の心身の成長につながる事を願います。 ■総合芸術であるミュージカルがもつエネルギーが子供達の純粋で繊細な心に、より良い影響を届けられるように、私達も純粋に繊細な心で取り組んでまいります。 その強い覚悟を持ち続けて本事業に邁進努力を重ねます。
特別支援学校での実施における工夫点	開催校と綿密な話し合いを持ち、開催校の実情に即した公演を実施いたします。 ■手話 ご希望がございましたら、開催校様へ手話用の台本をお渡しいたします。 本公演では、開催校の先生による手話での同時通訳が可能です。 ■音響・照明 大きな音や照明の急激な変化が苦手なお子様がいらっしゃる場合は、開催校のご助言をいただいた上で、音量の調整、照明の対応をさせていただきます。 暗がりや苦手な方がいらっしゃる場合は、暗幕での遮光をせずに公演いたします。 ■作品のDVDを事前にお送りいたします。ワークショップ、本公演前に先生方と

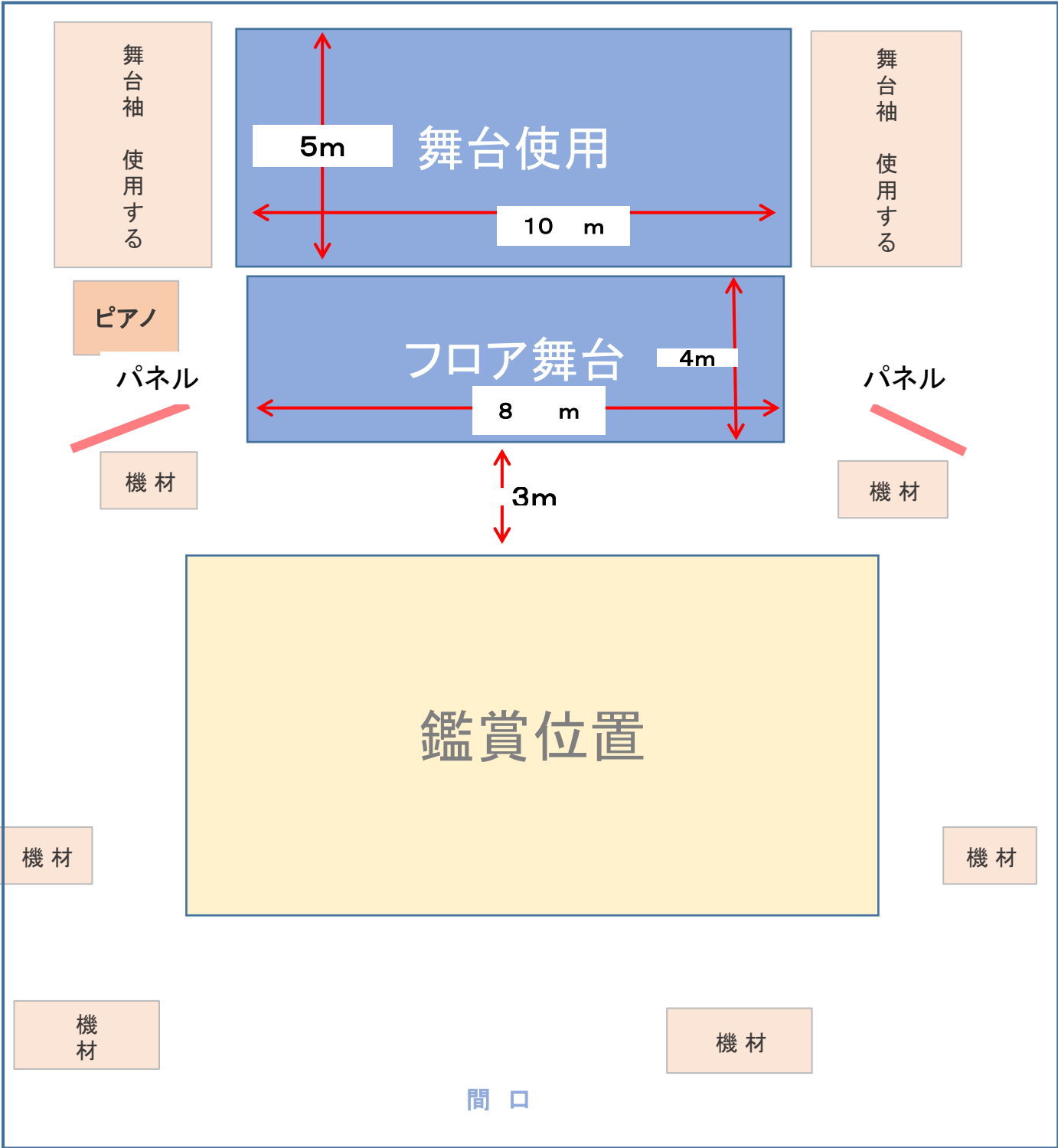
	お子様でご鑑賞いただき、作品の予備知識としていただきます。 ただし、鑑賞するか否かのご判断は開催校にお任せいたします。 皆様が作品を鑑賞できる機会を高めるために、劇団は最大、最善の努力をいたします。
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J113	分野	演劇	種目	ミュージカル	ブロック	J	区分	A区分
公演団体名	有限会社 劇団ドリームカンパニー				制作団体名	有限会社 劇団ドリームカンパニー			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	不要	条件		体育館の舞台袖(上手・下手)を使用します			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			3tトラック 1台		ワゴン車 2台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			3tトラック 車長7m				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
		横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由			大道具の搬入と重量機材の搬入のため				
	可	設置階の制限 *			2階まで				
搬入間口について 単位:メートル		幅	2m		高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数			開催校の意向に添います				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		なし	
	可	所要時間の目安 単位:分			90分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			600名迄				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	10m以上	奥行	5m以上	高さ	指定なし	
	不可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			
	不可		舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態			
	不可		緞帳 *	要		バトン *	不要		
	不可	遮光(暗幕等)の要否 *			要		学校側への御案内事項です。		
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	可		ピアノの事前調律 *		不要				
	不可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	不可	公演に必要な電源容量			60A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



劇団ドリームカンパニー 巡回公演作品

MUSICAL

ハロー、 天使です!

脚本・演出：徳満 亮一

アナタにもらったモノ…、

それは、生きる勇気

そして、明日へと続く道



元気が出る! ビタミンミュージカル!!

日本児童・青少年演劇劇団協同組合加盟

ミュージカル ハロー、天使です！



明日を生きる
勇気と希望が
体中に溢れだす！

アナタの心を揺さぶる
感涙のミュージカル！



VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

- | | |
|--------|---------------------------|
| 【音 楽】 | 合唱, オーケストラ等, 音楽劇 |
| 【演 劇】 | 児童劇, 演劇, ミュージカル |
| 【舞 踊】 | バレエ, 現代舞踊 |
| 【伝統芸能】 | 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸 |

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ ○A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

○あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	こうえきざいだんほうじん 山本能楽堂		
代表者職・氏名	代表理事・山本旭彦(芸名:章弘)		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒540-0025 大阪府中央区徳井町1-3-6 (大阪メトロ谷町筋線「谷町四丁目」駅)		
電 話 番 号	06-6943-9454	F A X 番 号	06-6942-5744
ふ り が な 公 演 団 体 名	こうえきざいだんほうじん やまもとのうがくどう		
代表者職・氏名	代表理事・山本旭彦(芸名:章弘)		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒540-0025 大阪府中央区徳井町1-3-6 (大阪メトロ谷町筋線「谷町四丁目」駅)		
制 作 団 体 設 立 年 月	年 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事 山本旭彦 理事:柴田仁、鳥井信吾、 平岡龍人、野村明雄、森本靖一 郎、山縣平蔵、梅若玄祥 監事:中野まさし、春好崇樹	賛助会員 「たにまち倶楽部」 広く一般	
事務体制の担当	○専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	山本佳誌枝・奈良歩・ 小嶋由季
経理処理等の 監査担当の有無	○有 ・ 無	経理責任者名	板東敏夫 (監査:春好崇樹)

制作団体沿革	昭和 2 年 4 月 前身となる「山本観衛舎」を現在地に創設。 昭和 20 年 3 月 大阪大空襲により焼失 昭和 25 年 4 月 全国に先駆けて舞台を再建。「山本能楽堂」と名称変更。 平成18年2月 財団法人 山本能楽会の認可を大阪府教育委員会より受ける。 平成18年12月 文化審議会より国登録文化財の指定を受ける 平成 23 年 2 月 内閣府より認可を受け、公益財団法人山本能楽堂に名称を変更 【主な受賞歴】 平成 21 年 パナソニック教育財団奨励賞受賞 平成 23 年 第 42 回博報賞受賞 平成 24 年 関西元気文化圏賞特別賞受賞 平成 24 年 ティファニー財団伝統文化大賞受賞 平成 26 年 国土交通大臣表彰 「手作り郷土賞」受賞 平成 27 年 日本水大賞「未来開拓賞」 平成 28 年 国際交流基金地球市民賞 平成 29 年 第 1 回「はなやか KANSAI 魅力アップアワード」～関西インバウンド大賞受賞(近畿産業経済局) 平成 29 年 平成 29 年度外務大臣表彰 平成 29 年度グッドデザイン賞		
学校等における公演実績	○平成 23 年～25 年度 日本文教出版「小学社会 6 年上」の教科書表紙に採用される。 ○平成 26 年度より、日本文教出版「小学社会 6 年上」の教科書の、「鎌倉室町時代」の学習の中の「ふりかえりシート」の中で、子どもたちが実際に「能を体験した感想」の記述、写真を提供している。 ○平成 27 年度からはデジタル教科書の制作に協力し映像に出演。 ○大阪天王寺高校、大谷高校、大手前高校、私立高槻中学校、私立高槻高等学校、相愛中学校、岸和田市立山滝中学校、奈良県結崎小学校、大阪市立中大江小学校、大阪外語専門学校、小学校から大学、専門学校まで多彩な公演実績。 ○修学旅行生などの能楽体験の受入 東京都江戸川区立西葛西中学校など ○韓国訪日研修団による教員、大学生、高校生の受入		
特別支援学校における公演実績	○大阪府立富田林支援学校 半能「小鍛冶」、福岡県立直方養護学校 半能「小鍛冶」、栃木県立足利特別支援学校 半能「羽衣」、山梨県立盲学校 半能「羽衣」 千葉県立船橋特別支援学校 半能「羽衣」 東京都立八王子東特別支援学校 ・和泉支援学校 大阪市立思斉特別支援学校 大阪市立難波特別支援学校 大阪府立高槻支援学校 大阪府立佐野支援学校 大阪府立摂津支援学校 大阪府立富田林支援学校 大阪府立とりかい高等支援学校 大阪府立高槻支援学校 校中等部 大阪府立泉北高等支援学校 大阪府立高槻高等支援学校 大阪府立平野支援学校 大阪府立大阪視覚北支援学校 堺市立百舌鳥支援学校 大阪府立交野支援学校高等部 大阪府立大阪南視覚支援学校 大阪府立生野視覚支援学校 大阪府立八尾支援学校高等部 大阪府立摂津支援学校 校中等部 大阪府立寝屋川支援学校中等部 大阪府立寝屋川支援学校商学部 ○特別支援学校の先生のご発案により、史上初の能楽の無料楽器演奏アプリ「OHAYASHIsensei」を開発し、能の音楽の普及につとめてきた。 ○特別支援学校での本アプリ活用の事例が全国的に広がりつつある。		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	○有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	○有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

【公演団体名 公益財団法人 山本能楽堂】

対 象	小学生（低学年・中学年・高学年） ・ 中学生		
企画名	【伝統芸能と遊ぼう！ 狂言「柿山伏」と能「羽衣」】		
本公演演目	【伝統芸能と遊ぼう！ 狂言「柿山伏」と能「羽衣」】 ① 始まりの挨拶(能のお稽古は必ず挨拶から始まります) ② 能・狂言のお話(歴史、なりたち、能の中のそれぞれの役割分担など) ③ 本日の演目「柿山伏」の説明 ④ 狂言「柿山伏」の上演 ⑤ 能「羽衣」のお話 ⑥ 能の囃子(楽器)の解説(笛、大鼓、小鼓、太鼓) ⑦ 能「羽衣」の鑑賞 ⑧ 質問コーナー *子ども達のあらゆる疑問にお答えします。 ⑨ 終わりの挨拶 【演目】能「羽衣」 /作者不明 素材・「丹後風土記」などの羽衣伝説 狂言「柿山伏」 <終演後に> - 学校側の理解が得られれば、子どもたちに感想文を書いていただき、それに対するお礼状や当財団からの感想を学校に送付し、子どもたちに伝えてもらうことで、単なる一過性の公演ではなく、交流を行うことで相互理解を深め記憶に長く留める。 - 各学校の校歌を「謡」にした音源を学校側にお渡しさせていただき、稽古を重ねていただくことで、例えば終業式、あるいは卒業式などの式典で子どもたちに発表していただくことも可能です。ご希望であれば、DVD で指導法をお渡しさせていただきます。   能「羽衣」 狂言「柿山伏」(善竹隆司) <教員の先生方ならびに保護者の方へのワークショップ> ● 学校側から希望があった場合、教員の先生方ならびに保護者の方を対象としたワークショップまたは能のお話を実施させて頂くことが可能です。 ● 開催時間、内容に関しては、学校側のご要望に応じ、個別に対応させて頂きます。また、教員の先生方に向けて、教育現場でどのように能をはじめとする伝統芸能の授業をおこなえばよいか、具体的に相談に応じさせていただきます。 公演時間（約90分）		
著作権	○ 制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演 目 概 要	【能「羽衣」のお話】 春の朝、駿河国三保の松原に住む漁師・白龍は、釣りに出たおりに、松の枝にかかった美しい衣を見つけます。家宝にしようと持ち帰る白龍に、天女が現れて声をかけ、その羽衣を返して欲しいと頼みます。白龍は、はじめ聞き入れず返そうとしませんでした。が、「それがないと天に帰れない」と悲しむ天女の姿に心を動かされ、天女の舞を見せてもらう代わりに、衣を返すことにします。羽衣を着た天女は、月宮の様子を表す舞などを見せ、さらには春の三保の松原を賛美しながら舞い続け、やがて彼方の富士山へ舞い上がり、霞にまぎれて消えていきました。 【狂言「柿山伏」のお話】 山伏が修行を終えて故郷に帰る途中、のどが乾いてしまい、ふと見あげると見事な柿があることに気づきます。木の下から落とそうと試みますが、中々巧いかなかったのも、木に登って柿を食べていました。ところが、誤って口にしてしまった渋柿を投げ捨てたところ、見廻りに来ていた柿の持ち主に渋柿が当たってしまい、無断で柿を食べていたことに気づかれてしまいます。柿の木に登っているのは犬だ、猿だ、鳥だ、鳶だと言われる度に、それらの動物の鳴き真似でその場を凌ぐものの、しまいに鳶は飛ぶものだ、と言われてしまい、結局飛んでは見るものの、大怪我をしてしまい悪事が露呈してしまいました。
演 目 選 択 理 由	① 能「羽衣」、狂言「柿山伏」とともに教科書に掲載されており、子供たちにとって身近に感じることができる演目である。 ② 「羽衣」は国語の教科書にも登場する有名なお話であり、開催校によってはその地方独自の羽衣伝説が残っていて、その地の歴史と連動させる可能性がある。また、謡の部分は日本人特有の美しい詞章であり、能の持つ優美な世界を容易に連想することができる。 ③ 「柿山伏」は、わかりやすい筋書きになっており、単純な笑いに満ちているので、こども達にもとっつきやすい内容になっている。また、途中に、カラスやサル、犬、鳥の真似をするが、「真似をする」という行為は、様々な舞台芸術の基礎にあるものであり、こどもたちが面白がって「物まね」を真似ることで、豊かな感受性が育まれる。 ④ 天人の住むといわれている天上の世界は、子ども達にとって夢の広がるファンタジーな世界であり、天人の世界をそれぞれの心の中で思い描きながら能を鑑賞することで、能への感情移入が行われ、子ども達に豊かな情操教育を施すことができると考える。 ⑤ 能「羽衣」も狂言「柿山伏」も、どちらも能そのもの、あるいは狂言そのものを表現する代表的な演目であり、能と狂言の基本的な魅力をこどもたちが学び、楽しむ機会となり、基本的な能と狂言の演目を、鑑賞する機会となる。 ⑥ 能と狂言を同時に上演し、事前にその違いや魅力などを子どもたちに伝えることで、こどもたちが能と狂言の両方の芸能を堪能し、その違いを見比べ、将来の舞台芸術を鑑賞する礎を築くことができるようになる。 < 能「羽衣」 >  < 狂言「柿山伏」> 

児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	1. ワークショップにて能の中の謡を子どもたち全員が体得し、公演当日みんなで一緒に大きな声で地謡に参加し、プロの能楽師と共に舞台上で共演する。大きな声をだして謡を謡うことで、能の中により感情移入ができ、能を理屈ではなく、体で理解し、楽しむことができる。必要であれば、ひらがなでわかりやすく「字幕」を掲示も可能です。 2. 能の楽器である囃子のリズム体験ならびにリズム遊びにより、西洋音楽とは異なる、日本古来の音楽を体感する。 3. 能と狂言の型(所作)のワークショップにより、日本の古典芸能の演劇としての基本に触れ、西洋の演劇とは違う、簡略化し昇華した演劇の表現法を自然に子供達が学ぶ。同時に、能と狂言の表現の違いも体験する。 4. 能の基本ともいえるべき「すり足」を子ども達が体験する事で、日本人として体の使い方を習得する。また「すり足」は、茶道や武道など他の日本文化の基本となり、「すり足」を体験する事で、その後あらゆる日本文化に興味を持つことができるよう促す。 5. 公演で使用する能面も含め、7～8種類の能面を子ども達に見せ、それぞれの能面について説明をおこなう。また生徒が能面を実際にかける体験により、能を演じる気持ちを感じてもらう。また、能面の角度により表情が多彩に変わることを子ども達が知ることで、「表現する」ことを学ぶ。 6. 日本の染色・織物の技術の最高峰ともいえる能装束に、子ども達が実際に触れることで、日本の工芸技術の素晴らしさを体感し、興味を持つよう促す。また、実際に、能衣装を身に着けてもらうことで、能への興味を促す。 7. 学校側から希望があれば、子どもたちが能の楽器に自由に触れ、実際に演奏することのできる時間をもうける。		
出演者	○シテ方 山本章弘、杉浦豊彦、吉井基晴、大西礼久、梅若基徳(以上 重要無形文化財総合指定保持者)、井戸良祐、前田和子、今村一夫、今村哲朗、笠田祐樹、上野朝彦、上野雄介山本麗晃 (うちシテ 1名、地謡 6名、後見 2名、ハタラキ 1名) 計10名 ○ワキ方(原大、有松遼一、原陸、岡充、福王知登、喜多雅人など) 計 2名 ○狂言方(善竹隆司、善竹隆平、上吉川徹 または野村太一郎 和泉流) 計 3名 ○囃子方(笛、大鼓、小鼓、太鼓 斉藤敦、守家由訓、古田知英、中田弘美) 計 4名		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者:17名 スタッフ: 2名 合計: 19名	機材等 運搬方法	積載量 t 車長 m 大型バス1台

【公演団体名 公益財団法人 山本能楽堂】

公演に当たっての 会 場 条 件						
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(2 時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	時	8時20分～10時20 分	10 時 20 分～ 12 時 20 分	10 分	12 時 20 分～ 13 時 20 分	13 時 20 分
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。					
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	10 名～600 名程度 (大人数になった場合工夫をします)				
	本公演	10 名～1,000 名程度				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	始まりの挨拶 大きな声で元気よく、ていねいに！ ① 能・狂言についてのお話(歴史、や能そのものについて楽しく、わかりやすく) ② 能「羽衣」・狂言「柿山伏」についての説明 ③ 能面の説明(小飛出、小面、若女、深井、姥、泥眼、般若、しみなど) ④ 学校の校歌を「謡」の節をつけ能楽師がうたう。 ⑤ 能の謡の体験 *全員でおなかから大きな声をだして謡をうたいます。 ⑥ 能の所作である「すり足」や「相槌の型(かた)」を体験する。 子どもたちから、日常生活の中の動作や事件を発表してもらい、それを能楽師が能の「型」 にして表現する。子どもたちも一緒に「型」を真似たり、自分たちで「型」を考えたりする。 ⑦ 能装束の着付けの体験及び能装束の説明 ⑧ 質問コーナー(ふりかえり) *子どもたちのあらゆるご質問にお答えします 終りの挨拶					
ワークショップ 実施形態の意図	① 初めて能に触れる子ども達が大半である事を考慮し、ユーモアを交え、楽しく、わかり やすく、自然な形で能全般に対する知識を持てるよう興味を促す。 ② 観世宗家の許可を得て、子ども達に向け独自に開発したオリジナルテキストを用い て、子ども達が能の謡を体得できるよう指導する。能の謡(詞章)は、現代には使われ ていない言葉も多いが、日本古来の美しい日本語の響きやリズムを有するため、子ど も達の日本人としての遺伝子に反応し、驚くほど早いスピードで習得する。そして、子 ども達が謡を思わず口ずさんでしまうようになった時、子ども達の頭の中に、美しいパ ノラマの世界が現れ、連綿と続く日本人としてのアイデンティティを確立することがで けると考える。その結果、本物の能の公演に、みんなで地謡として共演する事ができ たなら、何物にも変えがたい貴重な体験、楽しい思い出となるのではないだろうか。そ して、その経験は成長してからも、身体の奥深い部分に残り、生涯を通して価値ある 財産となりえる。 ③ 日本を代表する伝統芸能でありながら、「敷居が高い」と思われがちな能楽を実際見 ることで、子どもたちに大きな刺激と感動を与え、子ども達の大切な思い出とすること ができる。能は「高尚である」と思われると同時に、「訳が分からないもの」「自分とは関 係のない演劇」という印象を持たれやすいが、感受性の強い幼少期に子ども達が「み んなで一緒に作り、みんなで一緒に楽しんだ」という経験を持つことで、将来の芸術 家の育成や、大人になってからの芸術鑑賞能力の向上につなげることができる。 ④ 日常生活のふとした動きを、能の「型」で表現することができることを子ども達が学ぶこ とで、能を古臭い芸能ではなく、自分たちにとって身近な芸能と感ずることができる。 ⑤ 校歌の歌詞は、七五調で作られていることが多いため、能の謡(うたい)の節づけを容 易に行うことができ、謡への変換が可能である。子どもたちが常日頃から親しんでいる 各学校の校歌を謡でうたい、子どもたちも一緒に練習し謡うことで、謡について子ども 達が慣れ親しむ素地を作り、本公演での能の鑑賞の理解へとつなげていく。校歌を					

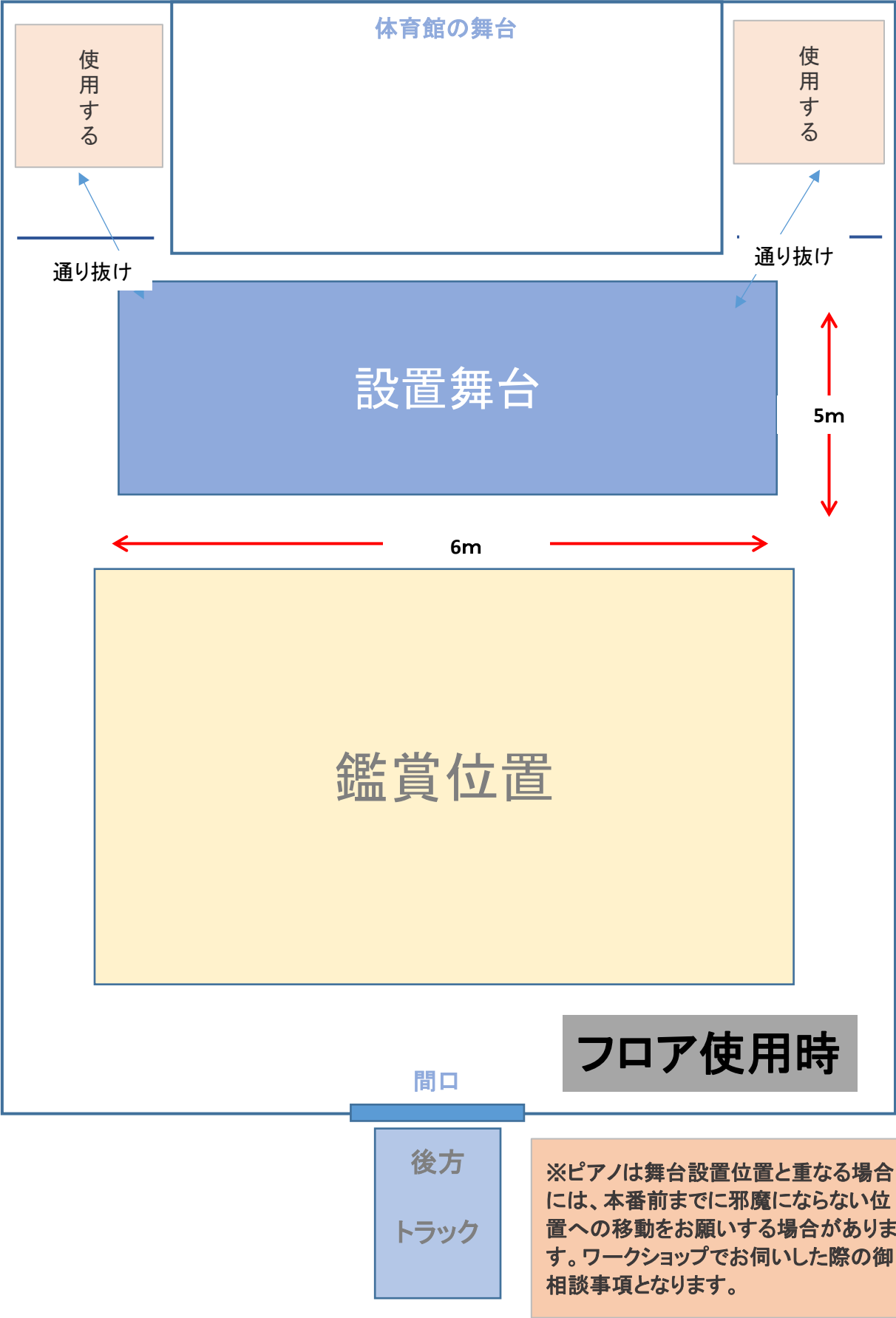
	謡にし、子ども達に教えることで、能の根幹をなす謡(うたい)のリズムを子ども達が楽しく、自然に体得することができる。これまでの経験では、校歌を謡にすることで、強制しなくても、自発的に毎日お互いに校歌の謡をうたいながら遊ぶと確信する。 ⑥ 能で使用される能面や能装束は、日本の伝統的な工芸技術の粋の結集であり、美術品としての価値も高く、貴重であるが、そのような「ほんもの」を子ども達が実際に目にし、身近に触れることで、工芸の美についての理解を深める貴重な体験の機会を創出する。 ⑦ 能装束の着付けを、担任の先生や生徒が行い、瞬時に能の登場人物に変身することで、「日常が非日常に劇的に変わる舞台芸術の面白さ」を子ども達が体感することができる。 ⑧ 終演後は子ども達からの質疑応答を受け付け、お互いに感想を述べ合うことで、より深い満足感と充実感を子どもたちが感じるよう導く。
特別支援学校での実施における工夫点	1. 今までに多くの特別支援学校で能に関する事業を実施させて頂いており、通常の公演時に、特別支援学校の生徒の方をお客様としてお迎えさせて頂くが、特別な事をしなくても、同じように楽しんでいただいている。 2. ただ、説明などよりも「音」やリズムを楽しんで頂き、できるだけシンプルな授業を行わせて頂くのが一番よいと思うので、ワークショップの内容は能の楽器(囃子)を中心とし、楽器演奏や、能のリズムについても指導させて頂きたい。 3. 具体的には、特別支援学校の先生の「子どもたちに iPad で能の楽器を教えることができたらいいのに」という一言から当財団が開発し、生まれた、史上初の能楽アプリ「OHAYASHIsensei」を活用し、子どもたちが容易に能の音楽に触れることができるよう工夫をこらす。「OHAYASHIsensei」は無料でダウンロードができるよう設定しているため、子どもたちがいつでも手軽に能の楽器を楽しむことができる。 4. 「音」に関しては、能の囃子は普段耳にすることがない非日常な「音」でもあると思うので、生徒の中に驚いたり、ショックを受けたりする人がないかあらかじめ学校の先生と打ち合わせを重ね、授業を実施していきたい。 5. 特別支援学校で公演を実施させて頂くときは、特に事前に先生方と詳細に打合せを重ね、公演を実施しているが、1校、1校、毎回違った事案があるので、終演後は先生方からご意見を頂き反省点を振り返ることで、ノウハウを蓄積し、特別支援学校ならではの楽しんで頂ける公演づくりを目指したいと考えている。 6. 場合によっては、本公演時、地謡ならびにハタラキの能楽師の一部を、生徒のみなさんの中に配置し、細やかに対応させて頂く工夫が必要な場合もあると考える。
実施可能時期	

【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J115	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック	J	区分	A区分
公演団体名	公益財団法人 山本能楽堂				制作団体名	公益財団法人 山本能楽堂			

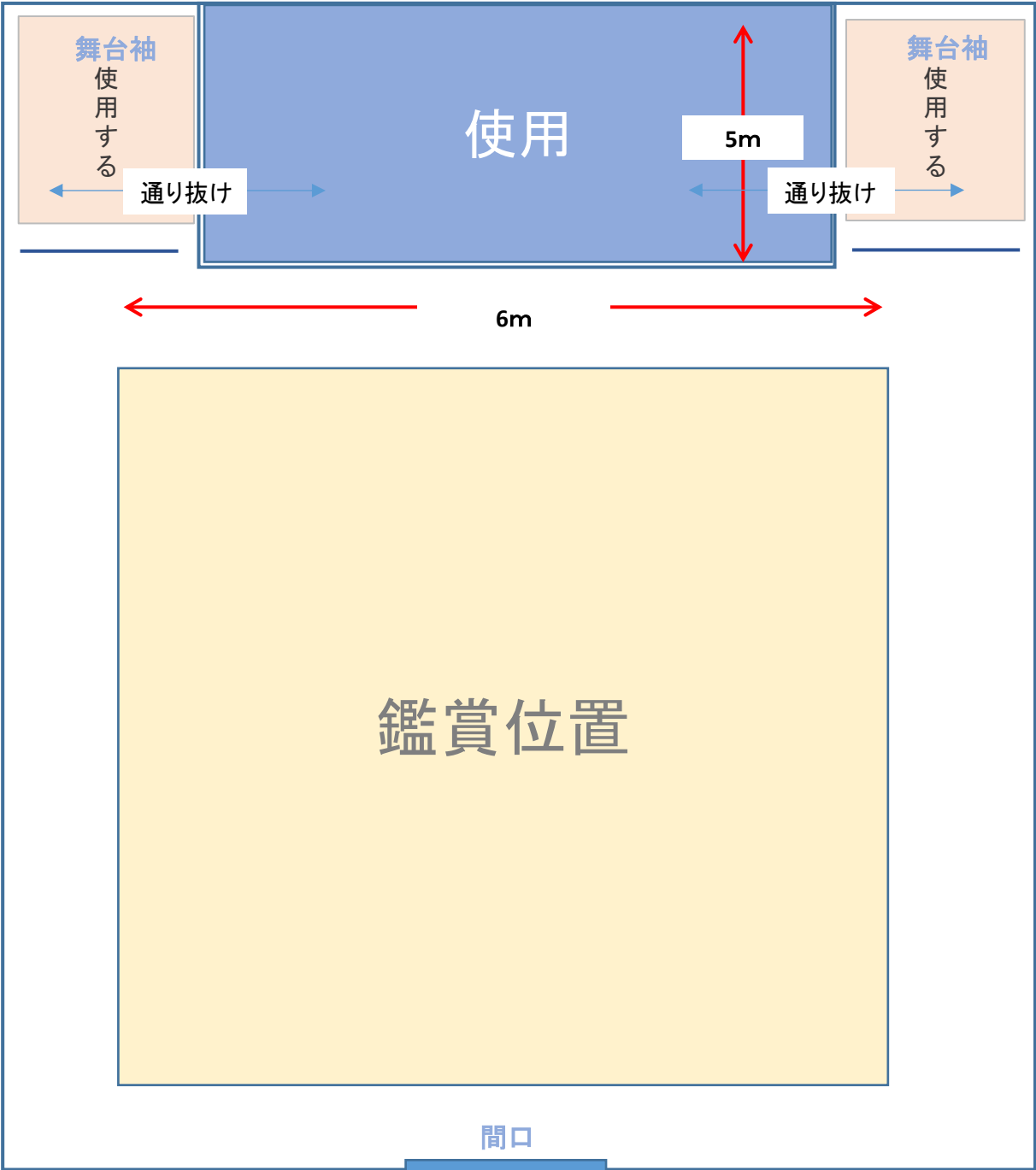
① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等						
控室について	可	必要数 *	1室	条件		19名が着替えるスペースがあること。		
搬入について	—	来校する車両の大きさと台数 *			大型バス 1台			
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			大型バス			
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内			
	可	搬入経路の最低条件			大型バスの駐車場所が遠い場合、学校側に、車で、荷物の移動をお願いする場合があります。			
		理由			能装束や舞台大道具等重量がある荷物を汚さずに運搬する必要があるため			
	—	設置階の制限 *			問わない			
	—	搬入間口について 単位:メートル		幅	指定なし		高さ	指定なし
WSについて	可	参加可能人数		10～600名程度				
	—	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *		なし	
	可	所要時間の目安 単位:分		90分(授業時間単位にあわせた多少の調整は可能です)				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数		10～1000名				
	—	舞台設置場所 *		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	6	奥行	5	高さ	3
	可		舞台袖スペースの確保 *		要			
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの条件 *		下手袖の荷物はなしでお願いします			
	—		緞帳 *	不要		バトン *	不要	
	—	遮光(暗幕等)の要否 *		不要	理由	—		
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。		
	—		ピアノの事前調律 *		不要			
	—	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			
	可	公演に必要な電源容量		15A	家庭用コンセント1つ※主幹電源の必要容量			
		その他特記事項						



搬入間口について	幅	3m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否	可能であればありがたい			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



※ピアノが舞台上にある場合には、本番前までに邪魔にならない位置への移動をお願いする場合があります。ワークショップでお伺いした際の御相談事項となります。

後方
トラック

舞台使用時

搬入間口について	幅	3m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否	可能であればありがたい			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

実施日程	実施校名	地元主催者
2018年 9月11日(火)	大津市立仰木の里小学校	滋賀県教育委員会/大津市教育委員会
2018年 9月12日(水)	豊能町立東能勢小学校	大阪府/大阪府教育庁/豊能町教育委員会
2018年 9月13日(木)	大阪府立吹田支援学校	大阪府/大阪府教育庁
2018年 9月14日(金)	はつしほ学園小学校	大阪府/大阪府教育庁
2018年 9月18日(火)	紀の川市立荒川中学校	和歌山県教育委員会/紀の川市教育委員会
2018年 9月19日(水)	日高川町立山野小学校	和歌山県教育委員会/日高川町教育委員会
2018年 9月20日(木)	紀宝町立成川小学校	三重県教育委員会/紀宝町教育委員会
2018年 9月21日(金)	大阪府立西淀川支援学校	大阪府/大阪府教育庁
2018年 10月1日(月)	大阪市立生魂小学校	大阪市教育委員会
2018年 10月2日(火)	奈良県立ろう学校	奈良県教育委員会
2018年 10月3日(水)	和歌山市立今福小学校	和歌山県教育委員会/和歌山市教育委員会
2018年 10月4日(木)	和歌山市立安原小学校	和歌山県教育委員会/和歌山市教育委員会
2018年 10月5日(金)	田辺市立田辺東部小学校	和歌山県教育委員会/田辺市教育委員会
2018年 11月19日(月)	紀美野町立野上小学校	和歌山県教育委員会/紀美野町教育委員会
2018年 11月20日(火)	紀美野町立下神野小学校	和歌山県教育委員会/紀美野町教育委員会
2018年 11月21日(水)	有田川町立田殿小学校	和歌山県教育委員会/有田川町教育委員会
2018年 11月22日(木)	有田市立港小学校	和歌山県教育委員会/有田市教育委員会
2018年 11月27日(火)	東近江市立船岡中学校	滋賀県教育委員会/東近江市教育委員会
2018年 12月11日(火)	甲賀市立小原小学校	滋賀県教育委員会/甲賀市教育委員会
2018年 12月12日(水)	鈴鹿市立庄内小学校	三重県教育委員会/鈴鹿市教育委員会
2018年 12月13日(木)	鈴鹿市立清和小学校	三重県教育委員会/鈴鹿市教育委員会
2018年 12月14日(金)	香芝市立香芝北中学校	奈良県教育委員会/香芝市教育委員会

能の豆知識

月の宮殿に勤める天人

能<羽衣>では、月には宮殿があり、白い衣の天人が15人と黒い衣の天人が15人每晚勤めっていると謡われます。白い衣の天人が、ひとり宮殿に入ると、黒い衣の天人がひとり宮殿から出ます。白い衣の天人が15人宮殿にいる時が満月で、そこから白い衣の天人が宮殿を出るごとに月が欠け、宮殿にいる天人が全て黒い衣の時は新月です。そこから白い衣の天人がまたひとりずつ増え、やがてまた満月になります。謡にある三五夜中とは、十五夜(満月)のことです。この能に登場する天人も、月の宮殿に勤める「月の色人」の一人なのです。



満月



三日月

白い衣の天人が15人
宮殿の中にいる状態

黒い衣の天人が12人
宮殿の中にいる状態

企画・運営：公益財団法人 山本能楽堂

山本能楽堂とは？

大阪府中央区にある山本能楽堂では、能を「現代に生きる魅力的な芸能」ととらえ、新しい視点に立った公演を企画開催し、老若男女問わず「能」を気軽に、かつ本格的に楽しめる環境づくりに取り組んでいます。また、子どもの感性を大切にしたい能のアウトリーチ事業にも積極的に取り組んでおり、平成21年3月、パナソニック教育財団奨励賞を受賞し、平成22年度「小学社会6年・上(文教出版)」教科書表紙に写真協力もしています。平成23年には、子どもたちに日本文化を継承するため先駆的な取組をしている団体として、第42回博覧賞も受賞しました。



知ってますか?~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良く文化交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

平成30年度 文化芸術による子供の育成事業 一巡回公演事業

公益財団法人 山本能楽堂

伝統芸能と遊ぼう!

狂言「柿山伏」と 能「羽衣」



プログラム

- 1 始まりの挨拶
- 2 謡の練習
- 3 狂言のお話
- 4 能の囃子(楽器)の解説
- 5 本日の演目「柿山伏」の説明
- 6 狂言「柿山伏」の鑑賞
- 7 本日の演目「羽衣」の説明
- 8 能「羽衣」の鑑賞
- 9 質問コーナー
- 10 終わりの挨拶

文化芸術による子供の育成事業 一巡回公演事業

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることで、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに演技指導又は鑑賞指導を行います。また、美談では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



公益財団法人 山本能楽堂より許可を受けた方以外の写真撮影・録音・録画はご遠慮ください。

山^{やま}伏^{ふし}が修^{しゆ}行^{ぎやう}を終^おえて故^こ郷^{きやう}に帰^{かへ}る途^{とち}中^{ちゆう}、のどが乾^{かわ}いてしま^い、ふと見^みあげると見^み事^{こと}な柿^{かき}があることに気^きづきま
す。木^きの下^{した}から落^おとそうと試^しみま^いすが、中^{ちゆう}々^{さう}巧^{かう}くいな^なか^なつたので、木^きに登^{のぼ}って柿^{かき}を食^たべてしま^いした。ところ
が、誤^{あやま}つて口^{くち}にしま^いした^し渋^{しぶ}柿^{がき}を投^なげ捨^すてたところ、見^み廻^{まわ}り来^きていた柿^{かき}の持^め主^{しゆ}に渋^{しぶ}柿^{がき}が当^あたつてしま^い、
無^む断^{だん}で柿^{かき}を食^たべていたことに気^きづか^れてしま^います。柿^{かき}の木^きに登^{のぼ}っているのは犬^{いぬ}だ、猿^{さる}だ、鳥^{かす}だ、鳶^{とび}だと言^いわ
れる度^{たび}に、それら^{それら}の動^{どう}物^{ぶつ}の鳴^なき真^ま似^な似^なでそ^その場^ばを凌^{りやう}ぐも^もの、しまいに鳶^{とび}は飛^とぶも^ものだ、と言^いわれてしま^い、結^{けつ}
局^{よく}飛^とんでは見^みるもの、大^お怪^お我^がをしま^い悪^{あく}事^じがば^いれてしま^いました。

春の朝、駿河国三保の松原に住む漁師・白龍は、釣りに出たおりに、松の枝にかかった美しい衣を見つめます。家宝にしようとし持ち帰る白龍に、天女が現れて声をかけ、その羽衣を返して欲しいと頼みます。白龍は、はじめ聞き入れず返そうとしませんでしたが、「それがないと天に帰れない」と悲しむ天女の姿に心を動かされ、天女の舞を見せてもらう代わりに、衣を返すことにします。羽衣を着た天女は、月宮の様子を表す舞などを見せ、さらには春の三保の松原を賛美しながら舞い続け、やがて彼方の富士山へ舞い上がり、霞にまぎれて消えていきました。

The diagram illustrates the process of dressing in traditional Japanese attire. On the left, a person is shown in a simple white robe (羽衣) with a dark sash (腰帶). Labels point to the '天冠' (heavenly crown), '髪帯' (hair band), '腰帶' (waist band), and '襷' (chest piece). An arrow points to the right, where the same person is shown in a more formal outfit. The '天冠' is now a more elaborate crown. The '髪帯' is replaced by a '長絹' (long silk sash). The '腰帶' is replaced by a '中巻' (middle wrap). The '襷' is replaced by a '縁' (edge). The person is now wearing a '羽衣' (feathered robe) with a wide collar (襟) and a long sash (帯).

能は650年前に生まれた世界で一番古い仮面劇です。2008年にユネスコ世界無形遺産になりました。

能は物語などを劇にして、歌や音楽に合わせて、能面をつけて舞う芸能です。由植えのときに働く人をはげまし、楽しませる田楽や、こっけいなおどりをする猿楽があわさってできました。そして、能の役者で作者でもあった観阿弥とその息子阿弥加、将軍足利義満の庇護を受けたことで大きく発展しました。豊田秀吉をはじめとする、戦国時代の武将たちは熱心な能の愛好家で、衣装や能面を作らせて自ら能を演じました。そのため、能の所作や構えは剣術とよく似たものになっています。

能楽の大成者である豊阿弥が独自の演劇論を現したのは15世紀初頭。シェークスピアより200年以上前のことです。後に発生した歌舞伎、文楽等あらゆる文化に影響を与え、現代でも私達の生活に影響を及ぼしています。

御願^{ごがん} 満國^{まんこく} 国土^{こくど} 成就^{じゆうじゆ}
 七宝^{しちほう} 充滿^{じゆうまん} の宝^{たから} を降^{くだ} らし。
 国土^{こくど} にこれ^{こゝ} を。施^{ほこ} し給^{たま} ふ。
 さる程^{ほど} に。時^{とき} 移^{うつ} って。
 天^{あま} の羽衣^{はのもえ}。
 浦風^{うみかぜ} に暖^{あた} ぎ 暖^{あた} ぎ。
 三保^{みほ} の松原^{まつはら} 浮島^{うきしま} が雲^{うも} の。
 愛鷹^{あいたか} や 富士^{ふじ} の高嶺^{たかね}。
 かすかになりて。天^{あま} つ 御^み
 寶^{たから} に紛^{まぎ} れて。失^{うしな} せにけり

弘^{ひろ}様^{さま}の願^{ねが}いが円^{えん}満^{まん}に果^はたされ、国^{こく}土^どが繁^{はん}榮^{えい}するようにと、
七^{なな}種^{しゅ}類^{るい}の宝^{たから}をた^{たく}さん地^ち上^{じやう}に降^ふりして、
この国^{くに}の人^{ひと}に与^{あた}えて下^{くだ}さっている。
そうしている間^{あいだ}に時^{とき}が過^すぎて、
天^{あま}の羽^は衣^{ごうい}は、
浦^{うら}に吹^ふく風^{かぜ}にたなびいて、
三^{さん}保^ぼの松^{まつ}原^{はら}から浮^{うき}島^{しま}が原^{はら}、雲^{くも}の動^{うご}く愛^{あい}鷹^{たか}山^{やま}へ、
さらには富^{とみ}士^し山^{さん}の上^{うへ}空^{くう}へと、天^{てん}人^{にん}は舞^まい上^あがり、
やがて姿^{すがた}もかすかになって、ついには大^{おほ}空^{そら}の
霞^{かすみ}の中^{なか}にまぎれて、見^みえなくなりました。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

- | | |
|--------|-----------------------------------|
| 【音 楽】 | 合唱, オーケストラ等, 音楽劇 |
| 【演 劇】 | 児童劇, 演劇, ミュージカル |
| 【舞 踊】 | バレエ, 現代舞踊 |
| 【伝統芸能】 | 歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, <u>邦楽</u> , 邦舞, 演芸 |

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あ り ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	いっばんしゃだんほうじん たいことしばいのたまっこざ ----- 一般社団法人 太鼓と芝居のたまっ子座		
代表者職・氏名	代表理事 持永貴子		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒197-0003 東京都福生市熊川1346-2 最寄駅:JR 青梅線 拝島駅		
電 話 番 号	042-552-0046	F A X 番 号	042-552-2137
ふ り が な 公 演 団 体 名	たいことしばいのたまっこざ ----- 太鼓と芝居のたまっ子座		
代表者職・氏名	代表 末永克行		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒197-0003 東京都福生市熊川1346-2 最寄駅:JR 青梅線 拝島駅		
制 作 団 体 設 立 年 月	2016年 5月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表理事:持永貴子 事務局長:末永桂子	団体構成員及び加入条件等 別途、定款に記載	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	渡辺泰子・末永桂子
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	福本早希

制作団体沿革	<1985年3月>劇団創立(福生市民会館にて旗揚げ公演) 以来、本公演・研究公演 他、首都圏を中心に保育園、幼稚園、児童館、子ども劇場・おやこ劇場公演等、開始 <1987年>学校公演、開始 <1988年>アシテジ世界大会西ドイツ公演招聘。以来、欧米・アジア等海外公演多数 <1988、92年>厚生省中央児童福祉審議会推薦授与 児童館巡回公演、開始 <2011年>WAM 助成による被災地公演、開始 <2015年6月>文化庁「文化芸術による子供の育成事業」に採択を得、巡回公演、開始 <2016年5月>一般社団法人として法人設立 <2017年・18年>台湾・員林／中国・泉州等で和太鼓ワークショップ実施 <2018年2月>アジア TYA フェスティバルに参加、ドラマチック和太鼓「打」を上演 <2018年7月>中国・杭州国際音楽祭に参加、「大地と海」上演 ★福生市教育委員会表彰受賞 ★全国児童青少年演劇協議会正賞受賞 ★オラディア国際演劇祭特別審査員賞受賞		
学校等における 公演実績	劇団創立3年目から開始した学校公演(芸術鑑賞教室公演)は、首都圏を中心に、代表作の「こっからまつり」(アシテジ世界大会招聘作品)を皮切りに、年間25～50ステージの上演を続けてきました。 現在上演中の作品は、「輪にな～れ」「水の星から」「太鼓はばびやんこ!？」 他 <学校公演> (除 文化庁巡回事業公演) H26年度 計30公演 H27年度 計28公演 H28年度 計20公演 H29年度 計10公演 <その他> 幼稚園・保育園公演 「太鼓で遊ぼう!」「ドドンとへそから」他 (年間約50公演) 幼・小・中学校への太鼓指導(ワークショップ)、先生方への講習会 子ども劇場・おやこ劇場公演／一般公演／海外公演 他 (年間10～20公演)		
特別支援学校に おける公演実績	主に関東地方の聾学校・養護学校・特別支援学校において、公演多数。 近年では、立川聾学校、学芸大学附属特別支援学校、北特別支援学校、若葉台特別支援学校、都立墨東特別支援学校、 麻生養護学校 ほか		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード		ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 太鼓と芝居のたまっ子座】

対 象	小学生(低学年・中学年・高学年)・中学生		
企画名	言葉をこえ 全身で味わう和太鼓の楽しさ！ 日本の心のふるさと！		
本公演演目 原作／作曲 脚 本 演出／振付	和太鼓ライブ「いちにのドン」 太鼓曲：「虫追い豊年太鼓」「月夜のカエル」「機関車太鼓」「祝祭」 他 お芝居：「いいあんばいの幸せ」 作・作曲・演出 末永克行 振付 若林宏二 公演時間(80 分)		
著作権	○ 制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	たまっ子座は 1985 年の創立以来、和太鼓や様々な楽器の表現をお芝居の「台詞」のように位置づけ、演劇的表現、舞踊的表現、パントマイムの表現を伴いながら、ドラマチックに演じてきました。本作品「いちにのドン」は、オリジナルの太鼓曲数曲を、ユーモラスなパフォーマンスによる曲目紹介を挿んで演奏。中盤に児童・生徒参加の演目、後半は民話仕立てのお芝居、エンディングの太鼓曲という構成で、劇団代表の末永克行が創作に込めた「様々ないのちが輝き生き合う喜び」を、日本の伝統の響きを通して伝える作品です。 ＜おもな演目紹介＞ オープニングは、グルグル渦を卷いた 70cm 程の角笛が登場し、希望する児童・生徒にも吹いてもらいながら幕開きを告げます。 「虫追い豊年太鼓」虫が付く程の豊作を願って打つ、明るく元気な太鼓 「月夜のカエル」貝や竹のオリジナル楽器、民俗楽器の響きで描く水辺の情景 「機関車太鼓」力強く人間味あふれる機関車！窓辺を過ぎる風景の楽しさ… ★共演：小学校「風とカミナリ」黒雲が湧き稲妻が走り、カミナリ様が大暴れ！児童たちが力一杯打ち出すリズムに、客席も演者も心が躍る！ ★共演：中学校「牛と樗の太鼓」何百年も生きた樹と動物たちのいのちへ思いを込めて、中学生とたまっ子座のダイナミックなコラボ演奏！ 「いいあんばいの幸せ」貧乏神と福の神の昔話を題材にした音楽芝居 「祝祭」一期一会の出会いを祝って打ち鳴らす、躍動感溢れる太鼓 他		



演目選択理由	上演作品「いちにのドン」は1989年の初演以来、スペインやアメリカ、カナダ等海外も含め各地で大好評をいただいています。たまっ子座の魅力が濃厚に詰まった作品であると同時に、子どもたちが、伝統楽器による身体表現を本格的に体験できるという観点から選択しました。太鼓や様々な民俗楽器の音色から、子どもたちは自然やいのちのメッセージを感じ取り、笑いがいっぱいの音楽芝居からは、『本当の幸せ』について思いを巡らせます。生の舞台ならではの全身を揺さぶる響きに包まれ、豊かにイメージを膨らませる子どもたち。共演の演目では、級友や劇団員と息を合わせ、コミュニケーションを取り合いながら力いっぱい表現し、単なる参加を超えた、作品全体に力を吹き込む重要な場面を創り上げ、実施校の先生方からも高い評価をいただいています。  																			
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	プログラム中盤の共演の演目として、たまっ子座の創作曲の中から、小学生は「風とカミナリ」、中学生は「牛と樺の太鼓」を演奏します。 「風とカミナリ」は、ワークショップ参加の児童（30～70名程度）全員が登場し、舞台の上、舞台の下、通路等、体育館全体を使って客席を取り囲み、劇団員と大合奏の共演をします。ワークショップの前半で全員が太鼓の演奏を体験し、後半、希望に沿いながら決めた配役で練習を積み、当日リハーサルを経て、約7分間の本番演奏に臨みます。 「牛と樺の太鼓」は、ワークショップで初めて太鼓に触れる生徒も含め、基本から表題曲の演奏までを体験した生徒たち（20～40名程度）が、舞台の上と下に並べた大太鼓、小太鼓、鳴り物に分かれ、劇団員と共演。希望により、照明操作にも加わります。 演奏以外にも、舞台の仕組みや用語の説明を聞いたり、終演後には共演者全員で楽器や衣裳、照明機材などプロの使う本物の道具に触れ、劇団員と一緒に片付けを手伝いながら裏方体験を行います。その後、感想発表等、振り返りの時間を取って交流、まとめとします。 ●ワークショップ・共演用の大太鼓・小太鼓、計16～20台、その他の楽器、小道具類は団体手配を基本としています。 ●基本人数を超える大または小規模校や、特別支援学校などでの実施は、担当の先生方とご相談の上、実施校の特色を生かした内容で構成していきます。																			
出演者	<table><tr><td>末永克行</td><td>若林宏二</td><td>モトム</td><td>考</td><td>山口有子</td><td>末永桂子</td><td>高野典子</td></tr><tr><td>山口友</td><td>瀧口早紀</td><td>九万田みさき</td><td></td><td>羽賀優子</td><td>丸山田加賜</td><td></td></tr></table>						末永克行	若林宏二	モトム	考	山口有子	末永桂子	高野典子	山口友	瀧口早紀	九万田みさき		羽賀優子	丸山田加賜	
末永克行	若林宏二	モトム	考	山口有子	末永桂子	高野典子														
山口友	瀧口早紀	九万田みさき		羽賀優子	丸山田加賜															
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 11名 スタッフ: 3名 合計: 14名		機材等 運搬方法		<table><tr><td>積載量</td><td>2t</td><td>1t</td></tr><tr><td>車長</td><td>5.5m</td><td>4.6m</td></tr><tr><td>台数</td><td>1台</td><td>2台</td></tr><tr><td></td><td colspan="2">計3台</td></tr></table>		積載量	2t	1t	車長	5.5m	4.6m	台数	1台	2台		計3台			
積載量	2t	1t																		
車長	5.5m	4.6m																		
台数	1台	2台																		
	計3台																			

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																							
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(3 時間程度) <table border="1" data-bbox="391 761 1431 896"> <tr> <th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr> <tr> <td>前日 17:00</td><td>17:00～20:00</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>当日 8:30</td><td>8:30～12:00</td><td>13:30～14:50</td><td>なし</td><td>15:00～16:30</td><td>16:30</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	前日 17:00	17:00～20:00					当日 8:30	8:30～12:00	13:30～14:50	なし	15:00～16:30	16:30
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出																			
前日 17:00	17:00～20:00																							
当日 8:30	8:30～12:00	13:30～14:50	なし	15:00～16:30	16:30																			
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	小学校 30～70名 中学校 20～40名																						
	本公演	600名程度まで(体育館の広さにより要相談。小規模校も可。)																						
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	＜小学校＞ 1) たまっ子座の創作曲「風とカミナリ」小学生版。口伝で、リズムを少しずつ区切りながら太鼓を打ち、ジャンプや回転、力こぶといったカミナリの振付を加え、全身で覚えていきます。 2) 一通りリズムが入った頃、講師 6 名による演奏を観て、イメージを拓けます。 3) 児童の希望に添って、太鼓を演奏する役、雲旗を振り走り回る役、銅鑼や鉦を鳴らす役、竹ボラを吹き、瓢箪を振る役等に分かれ、其々劇団員と共に稽古を進め、黒雲が湧き雷鳴が轟き、稲光や降り出す雨の様を想像しながら、全身で自由に創造的に楽しむ表現を目指します。 ・ワークショップ終了後、先生方に向けて、新聞紙で作る「マイ撥」の作り方を指導。 ・<u>高学年のうち希望する一学年の全員参加</u>を基本とし、人数が著しく多い場合は要相談。   ＜中学校＞ 1) たまっ子座の創作曲「牛と櫓の太鼓」を、口伝で、リズムを少しずつ区切りながら、太鼓を打ち、動きを加え、全身で覚えていきます。 2) 一通りリズムが入った頃、講師 6 名による演奏を観て、イメージを拓けます。 3) 生徒の希望に添って、櫓太鼓、長胴太鼓、締め太鼓、鳴り物等に分かれ、其々劇団員と共に丁寧に稽古を進め、中学生ならではの多感な思いを音に乗せ、動きに乗せて、表現する楽しさを体感することを目指します。																							

ワークショップ 実施形態の意図	たまっ子座はこれまで、小・中学校や児童館、本事業においても数多く太鼓のワークショップを実施し、表現欲求を引出す講師たちのダイナミックな演奏と、心と体を開放していく楽しく柔軟な進行により、子どもたちの自由で豊かな発想と表現を導き出してきました。本事業では、伝統楽器でありながら、普段はなかなか触れる機会の少ない<u>和太鼓の、音楽表現と演劇表現、並びに舞踊表現</u>が体験できる「風とカミナリ」「牛と櫓の太鼓」をテキストとすることで、多角的な表現力の向上を目指し、楽器のアンサンブルとソロを織り交ぜることで、他者の表現を受け取り、深め合う<u>相互のコミュニケーション力の向上</u>を図ります。また、全校児童・生徒を前にした公演当日の共演において、子どもたちが程よい緊張感の中、<u>自己を開放し、表現を発信する喜びと達成感</u>を得られるよう、見守り、リードしていきます。その為にワークショップを、講師たちとの信頼関係を結ぶ重要な場として位置付けています。 実施校の教職員の方々からも「ワークショップの進行に伴い、子どもたちの目がどんどん変わっていくのがわかった」「本番が楽しみだけど、ワークショップだけでも素晴らしい作品」と、高い評価をいただいています。 <公演当日の最終リハーサル>
特別支援学校での実施における工夫点	たまっ子座の舞台は、どの演目においても音だけでなく視覚的にも楽しめるよう、お芝居やパントマイムの要素をふんだんに盛り込んで創られています。特別支援学校ではそういった作品の特徴を生かしながら、日々現場で児童を見守り、指導されている先生方のご要望を伺い、時間配分の調整をはじめ、ワークショップのプログラムに自由体験を盛り込んだり、本番の演目に視覚的要素を増やす、演目を一部差し替える等して、子どもたち一人一人が関わり、楽しめる公演を創り上げていきます。
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

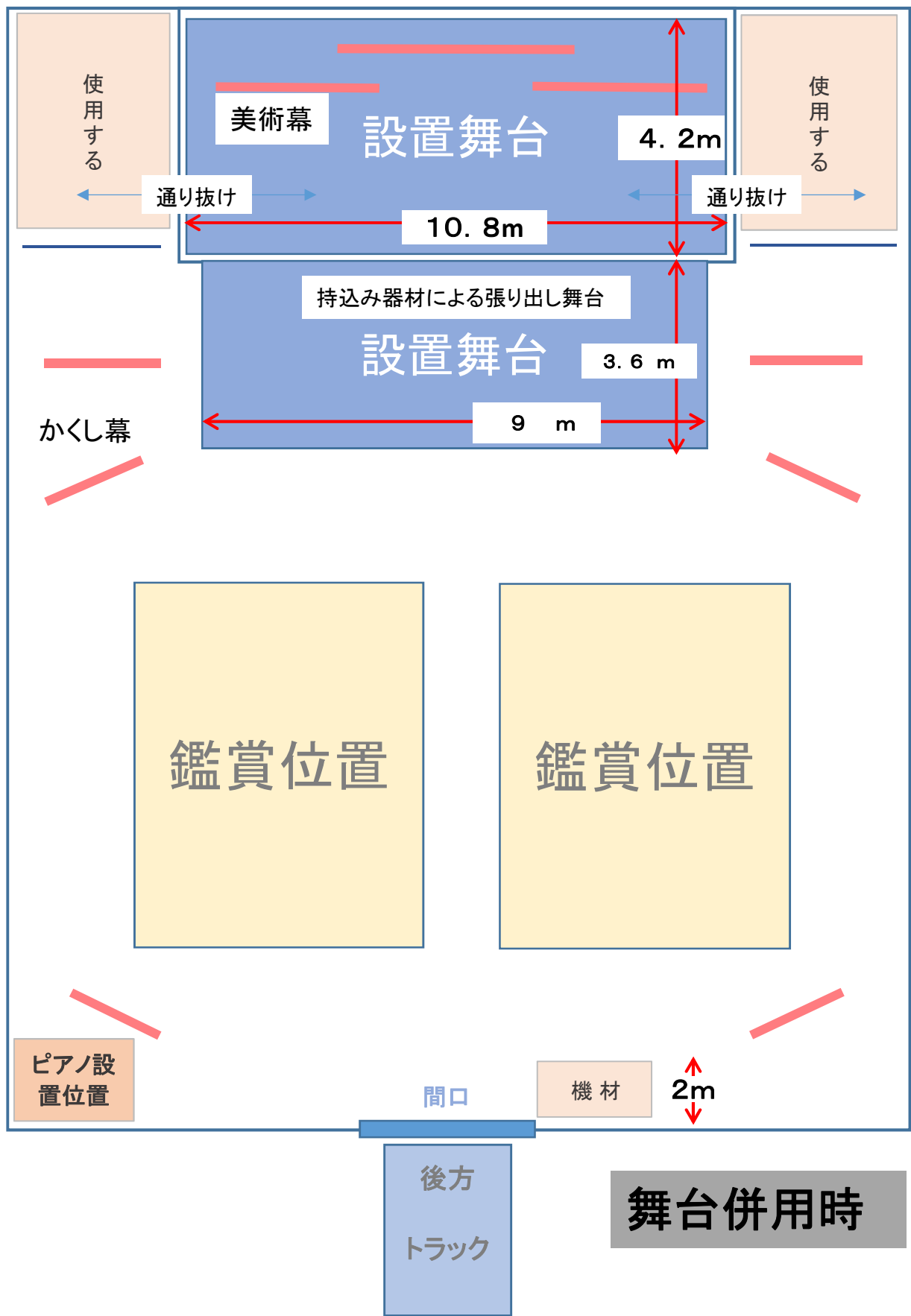
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J116	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック	J	区分	A区分
公演団体名	太鼓と芝居のたまっ子座				制作団体名	一般社団法人 太鼓と芝居のたまっ子座			

① 会場条件等についての確認

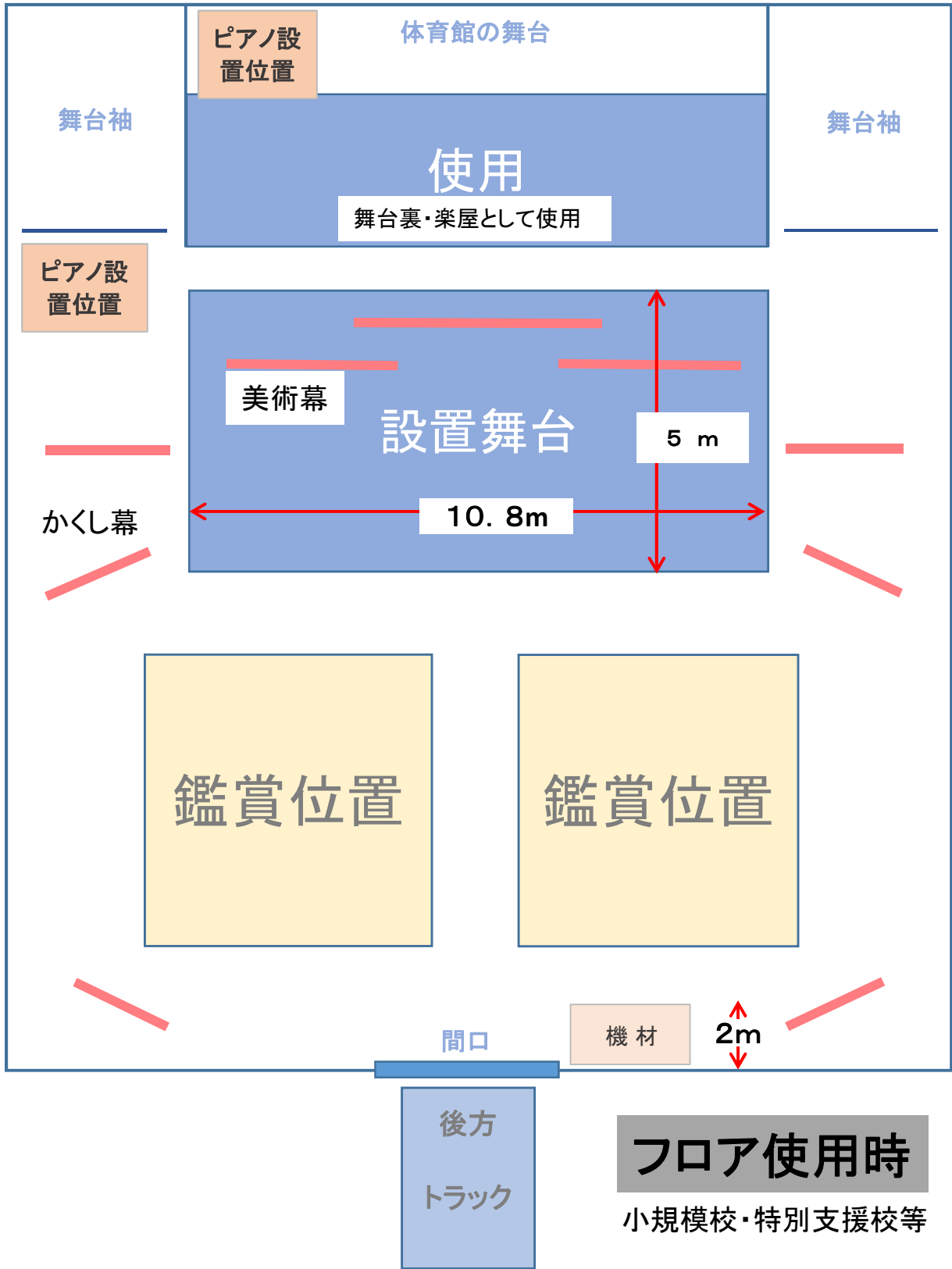
項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件		着替えに使用の為、カーテンのある部屋を希望します。			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック 1台		バン 2台		
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック、バン				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			なるべく近づけるようご配慮をお願いします。				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が希望です。 ・雨天の場合は屋根のある経路を使用。				
		理由			張り出し舞台用平台20枚、その他の大道具、及び大太鼓等楽器多数を搬入のため。				
	可	設置階の制限 *			階段のみで2階以上の場合、人手が必要。				
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.6m		高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数			小学校30～70名、中学校20～40名を基本に				
	不可	学年の指定の有無 *			あり	指定学年 *	小学4年生以上		
	可	所要時間の目安 単位:分			100分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			ステージとフロアを使用できる場合600名程度まで				
	可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	10.8m	奥行	4.2m (+3.6m)	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			
	可		舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が無い状態			
	一		緞帳 *	不要		バトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	照明効果、日差しとのバランスを見て開閉の予定。		
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	一		ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			60A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								
		・ステージとフロア全体を演技で使用するシーンがあり、空間をできる限り広げられるよう、用具の移動等ご協力お願いします。(ピアノの移動に関しては無理のない範囲で応相談。)							
		・小規模校・特別支援校等は、舞台設置がフロアのみ使用になる場合があります。その場合、舞台設置に必要な奥行きは5mで、体育館の舞台上も舞台裏・楽屋として使用します。							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.6m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	なるべく近づけるようご配慮をお願いします。			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



フロア使用時

小規模校・特別支援校等

搬入間口について	幅	1.6m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	なるべく近づけるようご配慮をお願いします。			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

和太鼓ライブ

いちにのび

観て、聴いて、感じて、表現して...

現代に息づく伝統文化、日本人としての心の在りようを
太鼓を通して芝居を通して、子どもたちの全身に語りかける舞台です



スペイン・アメリカ・カナダ国際児童演劇祭上演作品

「たまっござのたいこのこえがしんぞうにひびいた!」

「音を使って話をしているように聞こえました」

◆体全体に響く太鼓の音は「聞く」というより「感じる」という表現がぴったりでした。次から次に繰り返される多様なリズムの重なりと楽しいマイムのお芝居に、時には声を上げて笑いながらも胸が熱くて目が潤む、というなんとも不思議な感覚を味わいました。みずみずしい子どもたちの心には、大人が想像する以上に大きな感動体験だったと思います。◆教室に戻ってくるなり、子どもたちは興奮気味に感想を話し始めました。同時に少しぐったりと疲れた様子でした。まだまだ集中の続きにくい二年生が、約一時間食いつけるように楽しんだのだと気づきました。「本物」に出会い、感じるができる体験が子どもたちの心に強く残り、豊かにしていくのだと実感しました。

平成29年度に頂いた先生方の感想より



作・演出 末永克行

太鼓と芝居の たまっ子座 since1985

日本伝統の響きを子どもたちに!

プログラム

- 「アレアレ何かな?」・・・小さな太鼓がパネルの上で動き出す!?
- 「虫追い太鼓」・・・虫がつくほどの豊作を願って打ち鳴らす! 虫とカカシの愉快なパフォーマンス!
- 「月夜のカエル」・・・カエルの鳴き声はどんな楽器で表現する? 興味津々! 不思議な音色が響きます!
- 「風とカミナリ」・・・黒雲が湧きカミナリが轟く! カミナリ様が大暴れ! たまっ子座と子どもたちによる特別ステージ!
- 「機関車太鼓」・・・野を越え山越え、音と動きで描き出す! 煙を上げて楽しい旅の始まりです!
- 「いいあんばいの幸福」・・・貧乏神と福の神。どっちと暮らせば幸せになる??
- 「牛と樺の太鼓」・・・けやきの木に牛の皮。自然のいのちをもらって生まれた日本の太鼓。心を震わせる力強い響き!

子どもたちとたまっ子座の共演



わくわくのワークショップ!

◆元気一発

力試し音試し。思いのままに叩こう!

◆太鼓体操

伸ばして回してジャンプして!

◆太鼓曲「風とカミナリ」

音と動きからイメージを膨らませ、みんなでドラマチックに表現してみよう!



体験できる楽器多数!

長胴太鼓・平太鼓・竹ボラ
チャップ・銅鑼・鉦・雲旗
雨ひょうたん・などなど!



本番! 「風とカミナリ」



駆け抜ける風!



カミナリエネルギーがほとばしる!!

●ワークショップでほくは初めて大きな太鼓をたたきました。体に「ドーン」とひびくのが、今でもわすれられません。とても良い体験ができました。●「風とカミナリ」を成功させるために練習をがんばりました。ほくは雲の旗で、最初はなかなかうまくできませんでした。でもリハーサルの時に、たまっ子座の人が「足や、旗を持っていない手も使うといい」と言ってくれたので、意識してやるとうまくやれました。本番は、旗をふったり走ったりするのは、風や雲になった気分ができて、ポーズもうまくきめられました。これに出られたのは本当にうれしかったし、お客さんたちによるこんでもらえたのもっとうれしかったです。(平成29年度実施児童の感想より)



登場する楽器・・・大太鼓、締め太鼓、鉦、銅鑼、チャップ、枝鈴、ささら、大皮、篠笛、うちわ太鼓、雨ひょうたん、アンクルン、竹ボコ、パンボン、ピリンパリン、ディジュリッド、他



▶日本の伝統文化の最深部にしっかり根をおろしたものから、全くオリジナルな創意と身体性の驚く程豊かなスペクタクルを創り上げ、次々と表現される詩的世界へ観客を誘う。飽きる瞬間など全くない。(フランス)

▶太鼓と言えば、力で押しまくる怒涛のような音の炸裂に慣れている我々には、和太鼓がこんなにも表現力が豊かだったのかと目ならぬ耳を見開かされた。(カナダ) 海外公演の新聞評より

◆オラディア国際演劇祭審査員特別賞受賞(ルーマニア) ◆全児演賞受賞(全国児童・青少年演劇協議会正賞) ◆福生市教育委員会表彰受賞
たまっ子座は…1985年創立。日本の伝統や自然と共に生きる人々の思いを継ぎ、和太鼓を中心とした音楽表現はもとより舞踏やパントマイムの表現、言葉の表現を交えた舞台を創作し、国内をはじめ海外でも高い評価を頂いています。(代表 東永寛行/制作・演出・作曲/音楽監督/和太鼓講師)

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オークストラ等, 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A**区分のみ** ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

＜(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能＞

(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能

(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能

(4) その他()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	ゆうげんがいしゃ さんえいきかく ----- 有限会社 三栄企画		
代表者職・氏名	代表取締役 長澤利文		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒556-0015 大阪府大阪市浪速区敷津西 2-1-11-803 (大阪メトロ 御堂筋線・四つ橋線「大国町駅」)		
電 話 番 号	06-6631-0659	F A X 番 号	06-6631-9560
ふ り が な 公 演 団 体 名	わけいのさんきょうだい ～らくご・こうだん・ろうきよくのせかい～ ----- 話芸の三きょうだい ～落語・講談・浪曲の世界～		
代表者職・氏名	代表取締役 長澤利文		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒 制作団体に同じ		
制 作 団 体 設 立 年 月	1977年 3月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 長澤利文 鳥江三也 他	団体構成員及び加入条件等 制作・舞台スタッフ:7名 菊地まどか(浪曲師)	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	齊藤寿是
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	小西利子

制作団体沿革	1977年3月に、鳥江三也と故・六代目笑福亭松鶴が設立しました。同年に開催された朝日新聞大阪厚生文化事業団の「朝日電動車いすを贈る運動」キャンペーンに「チャリティー上方落語会」で参加し、近畿地方を中心に、中国地方、北陸地方など、18府県の中学校と高等学校で公演。これを機に、全国の中学校と高等学校へ上方落語鑑賞会の巡回を開始。その後、上方落語以外の芸能として、浪曲、狂言、和太鼓、日本舞踊、演劇、人形劇、アカペラ、JAZZ、イリュージョンなど、公演対象を拡大し、芸術鑑賞会を総合的にプロデュースしています。 2007年度に制作した小学校用の「上方落語鑑賞会」は、学校現場から好評を博し現在に至る。初等教育・中等教育（前期・後期）において、学校毎に綿密な打ち合わせを行うことをモットーとし、校風を尊重した芸術鑑賞会を展開しています。また2017年度大阪市市民表彰において、芸術・芸能・科学又は学術に関して尽力した者を対象とする「文化功労」を、弊社創設者・鳥江三也が受賞しました。		
学校等における公演実績	下記は演芸公演の実績のみです。 2017年度：77校 2016年度：114校 2015年度：107校 2014年度：89校 2013年度：79校		
特別支援学校における公演実績	下記は全て演芸公演です。 2017年度：八尾支援学校、藤井寺支援学校。 2015年度：大阪市立聴覚支援学校。 2013年度：茨木支援学校、播磨特別支援学校。 2012年度：西淀川特別支援学校、富田林支援学校。		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVDを提出します。
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:

A区分・B区分・C区分共通

No.2(実演芸術)

公 演 ・ ワークショップの 内 容

【公演団体名 話芸の三兄弟】

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生		
企画名	話芸の三きょうだい ～落語・講談・浪曲の世界～		
本公演演目 原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	落語 / 「道具屋」 または 「動物園」 講談 / 「大名茶会」 または 「山内一豊」 浪曲 / 「稲むらの火」 または 「吉岡先生教壇に生く」 公演時間(80分)		
著作権	○	制作団体が 所有	制作団体以外が所有する事 項が含まれる (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	落語①「道具屋」 ある男が叔父の世話で古道具屋をすることになる。ところがくる客くる客に的が外れた対応をしてしまい商売にならない。そこへやってきた客が笛をいじくっているうちに指が入って抜けなくなった。この男、ここぞとばかりにこの笛に法外な値段を設定して買えと迫る。客が「人の足元を見るな!」と怒ると、この男「いいえ、手もとを見ております」 落語②「動物園」 ある男が、叔父の紹介で移動動物園のトラになる仕事を引き受ける。檻に入りトラの毛皮を着て、トラのふりをしているだけのアルバイト。気楽にしていると、園内アナウンスが、ライオンをトラの檻の中へ放ち決闘させると宣伝する。男の仰天を余所に強そうなライオンが入ってくる。檻の隅っこで男が震えていると、耳元で大きな口を開けたライオンが「心配すな、俺もアルバイトや」 講談①「山内一豊」 安土城築城祝いの流鏑馬神事のお触れを發した織田信長。その家臣山内一豊は、弓術・馬術ともに秀でた武将であるが肝心の馬が無い。それでも女房の千代は、夫に主君の前でその実力を披露する機会を逃してほしくない。千代の支えにより、一豊は流鏑馬神事の晴れ舞台に立つことが叶う。赤貧洗うが如しの一豊と千代の夫婦愛のお話。 講談②「大名茶会」 豊臣家の七大名、細川忠興、加藤清正、池田輝政、浅野幸長、黒田長政、加藤嘉明、福島正則がお茶会に招かれる。この中で茶の湯の心得があるのは細川忠興のみ。他の六名は細川の真似をしてその場をやり過ごそうとする。ところが細川の隣に座る加藤清正が失敗し、続く者たちはそれを真似することになる。関ヶ原合戦へと発展する物語。 浪曲①「稲むらの火」 銚子で醤油業を営む大商人・濱口梧陵が、帰省（和歌山県広川町）中に発生した安政の大地震（1854年）による津波から、自身の稲むら（ワラ）に火を放ち、それを目印に避難させて多くの人命を救い、被災後は私財で村人を雇用してその生活を保障し、その村人達とともに百年後の津波から村を守るため、築堤に取り組み奇跡の復興を遂げた逸話。		

	「吉岡先生教壇に生く」 室戸台風（１９３４年）は、ラジオの中継アンテナを破壊しつつ進む。警報を知ることが出来ない大阪は、無防備状態で直撃となった。吉岡先生が勤務する小学校では、突然強まった暴風雨に対して避難を始めるが、校舎はみるみる倒壊し始める。その校舎には逃げ遅れた児童がいた。倒壊寸前の校舎に飛び込み、自らの身体を盾にして、５名の児童を救い殉職された吉岡藤子先生の物語です。
演目選択理由	法話から生まれた「話芸の三きょうだい」について、それぞれの芸能の特徴が顕著であることを重要視しました。 落語は「道具屋」と「動物園」です。両方ともストーリーそのものが想像しやすいうえに、オチも大変分かりやすい演目です。説教という意味でも「道具屋」は適当な生き方をしていると、適当なことしか出来ず半人前のままであるということ、「動物園」は楽をして良い思いをしようとする、必ずどこかに落とし穴があるという教訓を伝えます。 講談は「山内一豊」と「大名茶会」です。歴史の授業で習う戦国武将が登場する演目は、軍記物を扱う講談らしい演目です。「山内一豊」では一豊と千代の夫婦愛を通して、自分のことよりも相手の心を分かちあうことの大切さを、「大名茶会」では不勉強のままだと、思いもよらぬところで大きな恥をかいてしまうという教訓を伝えます。 浪曲は「稲むらの火」と「吉岡先生教壇に生く」です。どちらも主人公の生き様が浪曲となった作品です。「稲むらの火」では小泉八雲が“生き神様”と称えた濱口梧陵の生き抜くという強い意志を学び、「吉岡先生教壇に生く」では倒壊しつつある校舎を目にしているにも関わらず、臆することなく咄嗟の判断で教え子を救う決断をくだした吉岡藤子の大きな愛情を学べます。 自分自身に関心が持てなくなり、人と人との関わり方が希薄になっているといわれる昨今、時代背景は変わっても、人間の本质はいつの世も変わらないものです。法話として、人として大切なことを広め伝えるために工夫を重ねた結果、今に伝わり残る話芸の本质を活かし、自分自身を見つめ直し、また先生と生徒、お友達同士、そして家族と、それぞれがそれぞれの関わり方を、楽しい笑顔の中で見つめ直すことが出来る演目を選択しています。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	舞台上に上がっていただく人数は、落語・講談・浪曲それぞれ2名ずつ。合計6名を予定しています。 ＊小学生は各学年から1名ずつを基本としますが、低学年または高学年からそれぞれ2名ずつや、5・6年生からそれぞれ3名ずつなど、参加学年に合わせて対応致します。 ＊中学生は各学年から2名ずつを基本としますが、卒業学年である3年生から6名を選出するなど、各学校様の諸事情に合わせて対応致します。 舞台発表の内容は、落語は小唄の披露。講談は一息語りへの挑戦。浪曲は節による自己紹介となります。 舞台上に上がっていただいた皆様には、それぞれ該当する出演者が横に付きます。発表の順番は、①落語②講談③浪曲を基本としますが、児童・生徒達の準備の状況によっては順番を入れ替えて対応致します。 その他の児童・生徒席の皆様は、掛け声と拍手で参加していただきます。また浪曲の舞台発表時には、サプライズの飛び入り参加企画として、拍子木を打つ役割の方を児童・生徒席の中から2名募ります。 ＊ワークショップ全体の進行は、落語家・講談師・浪曲師が全員で行います。 ＊事前ワークショップにお伺いするのは、話芸の三きょうだいの中から一つの芸能だけなので、この本公演のワークショップでは残りの二つの芸能を中心に扱います。但し、事前ワークショップの復習も舞台発表前までに必ず行います。

出 演 者	落語家:桂 雀 太. 講談師:旭 堂 南 龍. 浪曲師:菊 地 まどか. 曲 師:藤 初 雪. 助演者:落語家(1名) * 出演者(助演者含む)は、弊社の公演実績に基づいて選出しています。 * 桂雀太・旭堂南龍・菊地まどかのプロフィールは、別紙「話芸の三きょうだい雀太・南龍・まどかプロフィール」をご参照ください。		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者 : 5 名 ス タ ッ プ : 6 名 合 計 : 11 名	機 材 等 運搬方法	積載量 1 t 車 長 4.69m 台 数 2 台

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。																	
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(2時間半程度) <table border="1"> <tr> <td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr> <tr> <td>時</td><td>11 時 00 分～ 13 時 00 分</td><td>13 時 30 分～ 14 時 50 分</td><td>0 分</td><td>15 時 00 分～ 16 時 00 分</td><td>16 時 15 分</td></tr> </table> ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。						到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出	時	11 時 00 分～ 13 時 00 分	13 時 30 分～ 14 時 50 分	0 分	15 時 00 分～ 16 時 00 分	16 時 15 分
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出													
時	11 時 00 分～ 13 時 00 分	13 時 30 分～ 14 時 50 分	0 分	15 時 00 分～ 16 時 00 分	16 時 15 分													
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	全校生徒																
	本公演	全校生徒																
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	A班:落語. B班:講談. C班:浪曲に分け、この内の一班が事前に伺います。 A班:落語の説明. ショート口演. 舞台道具の説明. 休憩. 大阪弁講座. 小噺指導. B班:講談の説明. ショート口演. 舞台道具の説明. 休憩. 一息語りの説明. 口裁き指導. C班:浪曲の説明. ショート口演. 舞台道具の説明. 休憩. 発声・掛け声練習. 節の指導. 各班最後の指導後に、他の二つの芸能について簡単に紹介を行います。 各班ともに、休憩前:40分間。休憩:10分間。休憩後:30分間の合計80分間公演です。																	
ワークショップ 実施形態の意図	事前ワークショップにA班(落語)がお伺いさせていただいた場合は、本公演で講談と浪曲 のワークショップを行います。ワークショップに始まり、本公演で話芸の三きょうだい が完結する構成です。事前ワークショップ最後の他の二つの話芸に対して興味を抱くよう に紹介し、児童・生徒達の本公演への期待感を高めます。それも単に期待感を高める だけではなく、そこから生まれた好奇心が、伝統芸能への探究心に昇華する効果が期待 できます。																	
特別支援学校で の実施における 工夫点	各校専門の御担当者様に、どのような支援を要する児童・生徒達が在籍しているか 確認を行うと共に、どのようなパフォーマンスをご希望されているかお伺い させていただきます。その後に、弊社の過去の特別支援学校での公演経験の ノハウを加えた公演プログラム案を提示します。これを基本とさせていただき 御担当者様と協議を重ね、開催校の現状に相応しい公演プログラムを、児童・ 生徒達との触れ合いを重要視して作成しています。																	
実 施 可 能 時 期 ◇はB 区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。																	

桂

(かつら

雀

じゃく

太

た)

入 門／ 平成 1 4 年 5 月、桂雀三郎に入門

初 舞 台／ 平成 1 4 年、「雀三郎みなみ亭（トリイホール）」

受 賞／ 平成 2 8 年、「NHK 新人落語大賞」大賞。
平成 2 9 年、「咲くやこの花賞（大阪市）」

弟 子／ 源太。

番 組／ ネットラジオ「ネットでじゃくったれ」

資 格／ 宅地建物取引主任者、行政書士。

芸 歴／ 卒業後、入門。
各地で精力的に落語会を開催。
その地道な努力が「NHK 新人落語大賞」で見事大輪の花を咲かせました。
スケールの大きな語り口は同世代の中でも群を抜き、
次世代の爆笑落語の担い手として評価はうなぎ登りです。
また最近の活躍が地元の目にもとまり、
平成 2 9 年秋より「五條市観光大使」を任命されました。

旭 堂 南 青

(きょく どう なん せい)

入 門／ 平成 1 6 年、旭堂南左衛門に入門

芸 歴／ 卒業後、入門。

学生時代は落語講談研究部で活躍。

さわやかな語り口は上方講談界に新風を吹き込んでいます。

平成 2 0 年にはNHK「ドキュメント挑戦」にて＜旭堂南青・武者修行の会＞が取り上げられました。

平成 2 6 年 4 月より東大阪市立縄手南中学校において、日本初の講談師アドバイザースタッフとして参加、「国語」「社会」の授業において、日本人として身につけなければならない礼節・教養を、講談を題材にして分かり易く伝える為に教壇に立っています。

また自身の講談会も多数開催しており、近年では東京にも進出を果たして関係各位から高い評価を得た成果により、2 0 1 8 年 1 1 月上方では久しぶりの真打に昇進し、また名跡である旭堂南龍をも襲名するという、上方講談界期待の逸材です

菊 地 まどか

(き く ち)

プロフィール

幼少から浪曲・民謡を歌い始める

2001年．正式に成世昌平の甲会に入門し名取となる

2003年．二代目京山小圓嬢に入門

2005年．浪曲師として初舞台

2006年．小泉首相主催「観桜会」に招待される

同 年．大阪芸術大学で講師として浪曲を特別授業する

同 年．JAL名人会に出演し、国内線・国際線の機内で上演される

2007年．京セラドームのオリックス対西武戦の始球式で浪曲師として初の
「君が代」独唱

2008年．「中之島国際音楽祭」にピアノと三味線で浪曲「嫁ぐ日」を洋装で演じる

2009年．成世昌平の甲会で師範となる

2010年．ワッハ上方で「林家染丸・菊地まどか二人会」を開催

同 年．上海万博に出演

同 年．ロサンゼルスの日米劇場に出演

2011年．大阪の新歌舞伎座に芝居で出演

2013年．築地本願寺で「浪曲師・菊地まどかの会」を開催

2017年．国立文楽劇場で「浪曲生活15周年記念公演」を開催

同 年．稲むらの火の館（和歌山県広川町）で防災浪曲「稲むらの火」初披露

同 年．津波・高潮ステーション（大阪市）で「稲むらの火」披露

2018年．「第3回全国被災地語り部シンポジウム」で「稲むらの火」披露
南三陸ホテル観洋（宮城県南三陸町）で「稲むらの火」披露

受賞

2002年．「サンザワールド民謡大会（富山テレビ）」優勝

同 年．「西近畿民謡連合大会」優勝

同 年．「和歌山県知事賞」

2004年．「産経民謡大賞」優秀賞

2006年．「第60回 文化庁芸術祭」新人賞

同 年．「大阪舞台芸術賞」新人賞

2007年．「咲くやこの花賞」（大阪市）

2008年．「第34回放送文化基金賞・ラジオ番組賞」

（ラジオ大阪『浪曲「ああ吉岡先生」と大阪防災元年』）

2009年．「大阪文化祭賞」奨励賞

2010年．「第52回 日本レコード大賞」新人賞

同 年．「第43回 日本作詞大賞」入賞

2011年.「平成22年度 花形演芸大賞」銀賞
同 年.「平成23年度 日本作曲家協会音楽祭」奨励賞
2012年.「平成23年度 花形演芸大賞」金賞
2018年.「平成29年度 花形演芸大賞」金賞

メディア

NHK「東西浪曲特選」「上方浪曲特選」「浪曲十八番」「バラエティ生活笑百科」
「歌謡コンサート」「BS日本のうた」「わが心のおおさかメロディー」他
YTV「笑点」「情報ライブ ミヤネ屋」他
KTV「ニュースアンカー」他
OBC「浪曲吉岡先生とおおさか防災元年」他

舞台

国立演芸場. 国立文楽劇場. 天満天神繁昌亭. 山本能楽堂. 横浜にぎわい座.
一心寺南会所. 他

ディスコグラフィ

シングル／「浪花女のげんき節」(テイチク)
「人恋さんさ」(テイチク)
「菜の花列車」(テイチク)
「ふたりの絆酒」(テイチク)
「海山千里の道を行く」(テイチク)
「夫婦鶴」(テイチク)
「ふるさと海峡」(テイチク)
「浮草ふたり」(テイチク)

デュエット／「屋形船」(テイチク) *増井山太志郎*

アルバム／「菊地まどかシングルベスト集」(テイチク)

歌謡浪曲／ 長編歌謡浪曲「嫁ぐ日」(テイチク)
長編歌謡浪曲「孫はかすがい」(テイチク)

浪 曲／ 浪曲「嫁ぐ日」「赤垣源蔵～名残の徳利」(テイチク)
浪曲「阿波の踊り子」「吉岡先生教壇に生く」(テイチク)
浪曲「村松三太夫」(テイチク)

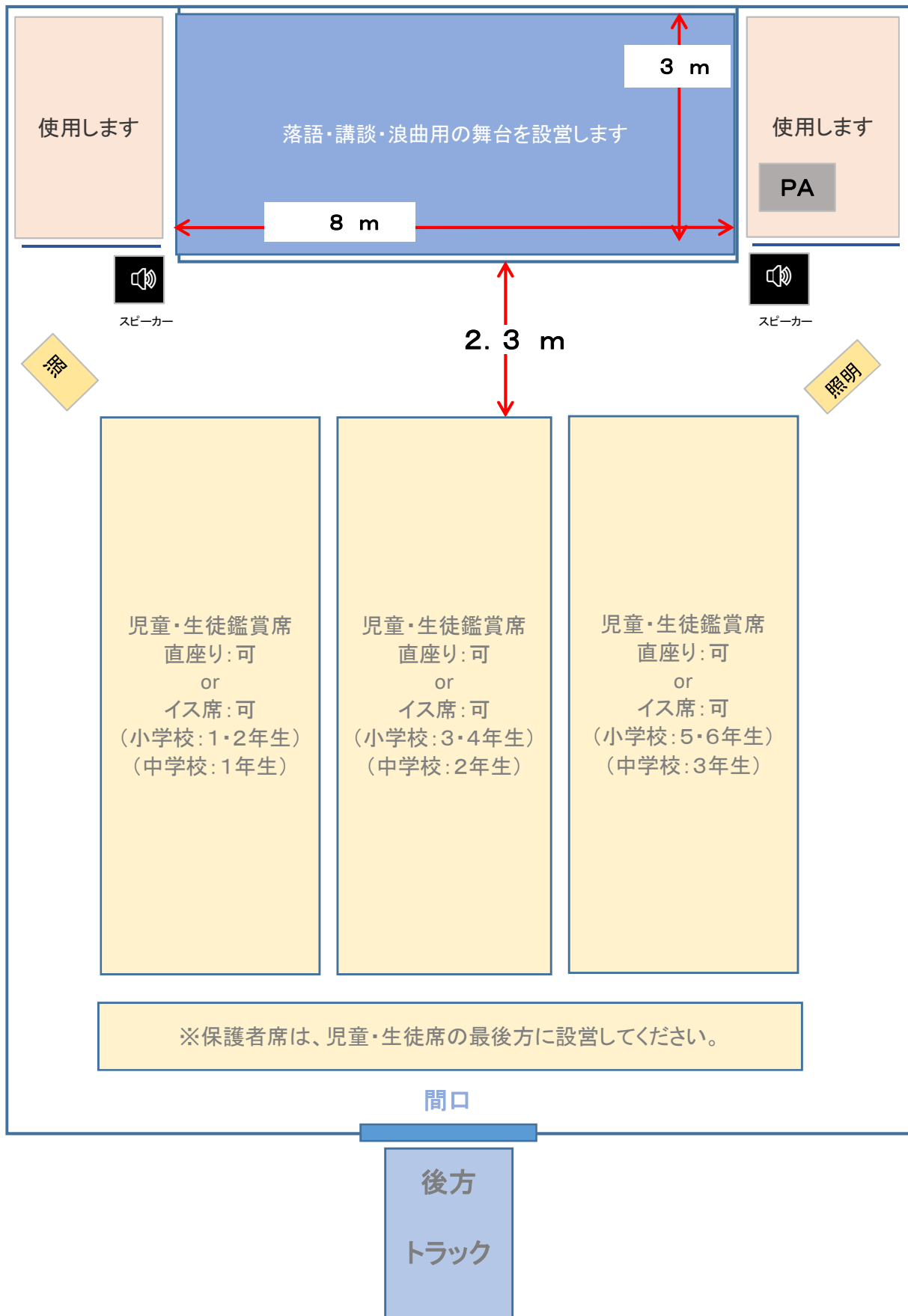
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	J117	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック	J	区分	A区分
公演団体名	話芸の三きょうだい ～落語・講談・浪曲の世界～				制作団体名	有限会社 三栄企画			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	1室	条件	出演者が着替えるため、カーテンがある部屋を希望します。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック 1台		乗用車 1台		
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			理想は、雨の影響を受けない動線。				
		理由			屏風や電子機器を搬入するため。				
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.9m		高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数			全校生徒				
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *	なし		
	可	所要時間の目安 単位:分			80分程度				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			全校生徒				
	可	舞台設置場所 *			体育館のステージ上				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	8m	奥行	3m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			
	可		舞台袖スペースの条件 *			屋外へ通じる扉があること。			
	可		緞帳 *	要		バトン *	不要		
	—	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由	直射日光への対応にのみ使用。		
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	不可		ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量			60A		※主幹電源の必要容量		
		その他特記事項							
	可	舞台袖に屋外へ通じる扉が無い場合、アリーナ側に衝立などで動線を確保して対応致します。							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.9m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

話芸の

三きょうだい

落語・講談・浪曲の世界

落語と講談と浪曲は

「法話」から

生まれた話芸。

浪曲師

菊地 まどか

浪曲は三味線の伴奏にのせて
語りうたう芸能

落語家

桂 雀太

落語は最後にオチを
入れて話す芸能

講談師

旭堂 南龍

講談は七五調で
リズムカルに読む芸能





ろうきょくし きくち
浪曲師 菊地 まどか

初舞台を踏むや否や、獲得した受賞歴が物語る優れた技量は、本格派の浪曲師として将来を期待されています。

いな ひ
浪曲「稲むらの火」

『稲むらの火』は、安政の大地震による津波襲来時、自身の稲むらに火を放ち、これを目印に人々を誘導して多くの人命を救い、被災により家も仕事も失った村人を私財で雇用して堤防を築き、奇跡の復興を遂げる源となった濱口梧陵氏の実話です。

よし おか せん せい きょう だん い
浪曲「吉岡先生教壇に生く」

『浪曲・豊津小学校哀史～あゝ吉岡訓導』は、室戸台風により自らの身体を盾にして5名の児童を救い殉職された吉岡藤子教諭の実話です。当時大きな反響となりレコード化(浪曲)された作品を、現在の言葉を用いて分かりやすく改作しました。



らく ご か かつら じゃく た
落語家 桂 雀 太

スケールの大きな語り口で、爆笑落語の担い手としての評価も上がり、NHK新人落語大賞「大賞」受賞で見事に花を咲かせました。

どう ぐ や
落語「道具屋」

古道具屋をすることになった男が、的外れな対応をして商売にならない。ある客が笛をいじくっているうちに指が抜けなくなった。こぞとばかりに法外な値段を設定して買えと迫る。客が「人の足元を見るな!」と怒ると……。

どう ぶつ えん
落語「動物園」

ある男が移動動物園のトラ役の仕事を引き受ける。トラの毛皮を着て檻の中にいるだけ。気楽にしていると、アナウンスがライオンをトラの檻の中へ放ち決闘させると告げる。強そうなライオンが入ってきて、震えている男のそばで口を大きく開け……。



こうだん し きょく どう なん りゅう
講談師 旭 堂 南 龍

東大阪市の公立中学校で、日本初となる講談師アドバイザースタッフとして参加。上方講談界期待の逸材です。

やまのうち かず とよ
講談「山内一豊」

安土城築城祝いの流鏑馬神事。山内一豊は、弓術・馬術ともに秀でた武将であるが肝心の馬が無い。女房の千代は、夫に主君の前でその実力を披露する機会を逃してほしくない。千代の支えで一豊は流鏑馬神事の晴れ舞台に立つことが叶う。一豊と千代、夫婦愛のお話。

だい みょう ちゃ かい
講談「大名茶会」

豊臣家の細川忠興、加藤清正、池田輝政、浅野幸長、黒田長政、加藤嘉明、福島正則が茶会に招かれる。茶の湯の心得がある細川忠興のみ。他の者は細川の真似をしてその場をやり過ごそうとするが、細川の隣に座る清正が失敗したために、とんだ茶会になってしまう。

VI 平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目 (いずれかに○をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演 劇】	<u>児童劇</u> , 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無 (該当する方に○を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制 (該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他 ()

芸術文化団体の概要

ふ り が な 制 作 団 体 名	きぎょうくみあいげきだんかぜのこきゅうしゅう 企業組合劇団風の子九州		
代表者職・氏名	代表理事 仮屋 祐一		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新 5 丁目 5-13 (最寄り駅・・・福岡市営地下鉄空港線 西新駅)		
電 話 番 号	092-841-7889	F A X 番 号	092-841-7896
ふ り が な 公 演 団 体 名	げきだんかぜのこきゅうしゅう 劇団風の子九州		
代表者職・氏名	代表 仮屋 祐一		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新 5 丁目 5-13 (最寄り駅・・・福岡市営地下鉄空港線 西新駅)		
制 作 団 体 設 立 年 月	1985 年 4 月		
制 作 団 体 組 織	役 職 員 代表理事 仮屋祐一 理事 浅野由美子 理事 川島二郎 理事 中畠 司 監事 矢野ひとみ	団体構成員及び加入条件等 【創造部・・・15名】 浅野由美子、川島二郎、中畠 司、小池勇治、玉木聡美、 岩永宏子、井上真利、小山 隼、中山由美、山口咲希、 高山洋輝、浦 美佳、寺崎花絵、竹下裕真、稲永清音 【企画経営部・・・6名】 仮屋祐一、鈴木恵美、矢野ひとみ、上村 洋、田川智士、 村垣洋子 加入条件等・・・18 歳以上の健康な人 (面接・オーディションあり)	
事務体制の担当	<u>専任</u> ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	仮屋 祐一
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	鈴木恵美

制作団体沿革	企業組合劇団風の子九州は、1985 年東京の劇団風の子から運営独立し「劇団風の子九州班」として福岡市に創立され、その後 1993 年に法人独立し現在に至る。 児童・青少年演劇の制作と上演・普及活動を行っている。		
学校等における公演実績	【2017 年度公演実績】 小学校公演：6 作品 181 日 238 ステージ 幼稚園・保育園公演：7 作品 109 日 121 ステージ 子ども劇場公演：9 作品 116 日 134 ステージ その他(行政、学童保育、児童館、自主公演等)：9 作品 79 日 86 ステージ 計 579 ステージ		
特別支援学校における公演実績	【福岡県】福岡中央特別支援学校、南福岡特別支援学校、福岡県立特別支援学校北九州高等学園、嘉穂特別支援学校、 【長崎県】鶴南特別支援学校、大村特別支援学校 【宮崎県】みなみのかぜ支援学校、赤江まつばら支援学校、清武せいりゅう特別支援学校、くろしお支援学校、児湯るびなす支援学校、みやざき中央支援学校 【長崎県】川棚特別支援学校、希望ヶ丘高校特別支援学校、諫早東特別支援学校 【沖縄県】島尻特別支援学校、宮古特別支援学校 ほか公演実績多数 【福島県】大笹生支援学校 ほか公演実績多数		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVDを提出します。 また、下記の URL からニュースに取り上げられた映像の視聴が可能です。 https://youtu.be/PBCbKqUaYfM
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: なし PW: なし
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内容

【公演団体名 劇団風の子九州】

対 象	小学生 (低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生				
企画名	「あっかんべー！」は勇気の言葉				
本公演演目	やだ、やだ あっかんべー！				
原作 / 作曲 脚 本 演出 / 振付	作・演出 / あさのゆみこ 音楽・効果 / 曲尾友克 美術 / あさのゆみこ 公演時間 (75 分)				
著作権	-	制作団体が 所有	○	制作団体以外が所有する事 項が含まれる	有 (制作団体以外が所有す る事項が含まれる場合) 許諾の有無
演 目 概 要	【あらすじ】 山あいに住む一人暮らしのおばあちゃんの家に移ってきた内気な小学 4 年生の智 (と も)。しかし智は本当は引越してきたくありませんでした。すごい田舎だし、お化けみたいなおばあちゃんはいらっしゃるし…。ある日、智がおばあちゃんの家を探検しているとどこからか声が聞こえてきました。おばあちゃんの独り言かなと思っていたら…!? 泥棒? おばけ? 実はおばあちゃんの家には妖怪あまのじゃくのジャクが同居していました。智と友達になったジャクですが、最近なんだか弱って来ました。その原因は裏山の開発とそこに住まう妖怪土蜘蛛が関係していました。智はジャクを救うために裏山へ走り出しました。はてさて、智はジャクを無事救うことができるのか? 【作品への思い】 かつて子供たちは群れて遊びを生み出し、人と人との関係も遊びの中で学び、ごく自然に身につけていったように思います。それは正に生きていく力を蓄える大切な時間。しかし今、その大切な時間を持ちにくい社会へとますます拍車が掛けられて来ているように感じます。そしてその影響は自己肯定感の低い、心の不安定な子供たちを生み出しています。そんな都会の生活を送ってきた「やだやだ」が口癖、何をやってもダメと思っているこの物語の主人公・智ですが、物凄い田舎に移ってきて、おばあちゃんや妖怪たちとの出会い、自然の中の生活体験を通して強い心が育まれ、友だちジャクの角を取り戻すために恐ろしい土蜘蛛のところへ走り出します。私たちはこの作品を通して子供達に、子供時代を子供らしくたくましく、困難にも真正面から立ち向かっていく勇気、生きていく希望を感じてもらいたいと考えます。 【キーワードのせりふ】 <u>おばあちゃん / よかよか。智は「智の時間」を歩いとると。人と比べてもつまらん。智がゆっくり歩きたいならそれでよか。ばあちゃんだって、ばあちゃんの時間を歩きよる。誰にも邪魔させんよ。</u> (行き過ぎた競争社会にあおられて自分を見失いがちになる子供達へのメッセージです。) <u>おばあちゃん / ばあちゃんは「あっかんべー」ってすると心がスーッと元気になると。ほれ、智もやってみらんね。</u> (自己肯定感の無さから、嫌なことも嫌といえず自分の気持ちを友だちに対して、表現しづらい現代の子供達に送るかわいらしい魔法の言葉「あっかんべー」。終演後はいっとき学校ではやるそうです。) ＊ 社会保障審議会推薦児童福祉文化財 (舞台芸術)				

演目選択理由	＊ 最近、教育現場の先生方から不登校や保健室登校の低学年化が進んでいると聞きました。思春期に入る前から自己肯定感が少なく、友だちとコミュニケーションをとりづらい子供たちが増えてきているとの事。主人公の智も同じで何事にも「やだやだ」が口癖ですが、物語が進行するにつけ友達のために勇気ある行動を取り始めます。智のようなおとなしい子供たちにはちょっとした勇気を、強い子たちにはおとなしい友だちへの共感を学んでもらい、コミュニケーション能力の育成を図りたいと考えます。 ＊ この事業の目的の一つ「発想力の育成」は体験や模倣から鍛えられます。子供達の感想文に「4人だけで劇をしていたけど10人ぐらい人がいるように思いました。」とか、「あんな劇とか歌を4人するのがびっくりしました。」とあります。この演目は、様々な役が登場しますが、4人の俳優だけで楽しいキャラクターをスピーディーに演じ分けるために様々な仕掛けが用意されています。また、大道具はセンターの二畳の平台と自在に変化する4本の柱だけで、ある時は森の中、ある時はおばあちゃんの家にと様々な場面に瞬時に変化し、子供達の想像力を刺激します。このような驚きや刺激が発想力の向上の素となり、舞台芸術への興味と、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上につながると考えます。		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	＊可能であれば、二場面に出演してもらいます。(学年は主人公と同じ4年生がベスト) <u>場面①</u> おばあちゃんの家に移ってきた智がよく一人で遊びに行く森の中。三人の俳優たちが、森の中の様子をマイムで表現しますが、その中の表現(蝶、枯葉、水溜り、コスモス、トンボ)と一緒に演じてもらいます。(上限6名) <u>場面②</u> エンディング。俳優たちと一緒にテーマソングを歌い、踊ってもらいます。(人数は一クラスほど)		
出演者	川島二郎、岩永宏子、高山洋輝、浦 美佳		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 4名 スタッフ: 0名 合計: 4名	機材等 運搬方法	マイクロバス 車長 7m 台数 1台

公演に当たっての 会 場 条 件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(2 時間 30 分程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8:30	8:30～11:00	13:30～14:45	なし	15:30～17:00	17:00
	↑ *4 時限目に出演する子どもたちとのリハーサルが入ります。 *午前公演の場合、前日3時間程度の仕込、2時限目リハーサル、3,4 時限目本番、15:00 搬出完了 ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。					
児 童 ・ 生 徒 の参加可能人数	ワークショップ	4年生全員				
	本公演	場面①6名まで 場面②4年生全員				
ワークショップ 実 施 形 態 及 び 内 容	*出演場面の練習が主になるので、主人公と同学年の4年生に参加してもらいます。 ワークショップの流れ ① 劇団の自己紹介をします。 ② リラックスするために最初にちょっとした表現ワークをします。 ③ お芝居のあらすじを紙芝居仕立てで話します。 ④ ニグループに分かれます。可能であれば別々の場所での練習。 ☆ 場面①チーム 選抜の6名ほどと劇中に登場する花や虫等の身体表現の練習をします。 ☆ 場面②チーム エンディングの歌とダンスの練習をします。 (ちなみに、場面①チームはこの日は歌とダンスの練習は出来ませんが、後日学校で練習して公演当日、出演することは可能です。) ⑤ 最後に、お互いのチーム毎に、この日の練習の成果を見せ合います。					
ワークショップ 実施形態の意図	子供たちは思春期の入り口にさしかかる頃、自我の目覚めと共に他者からの目を意識し始めます。そのことにより人前に立つ、または人前でしゃべる、ましてや人前で演じるということに相当なプレッシャーを感じる子どももいます。そこで、演劇とは「ごっこ遊び」や「まねっこあそび」の延長であり、今回の舞台表現は「遊びとして楽しんで、思いっきり演じてほしい。」と伝えるためのワークを心がけます。 ① 劇団との初めての出会いなので、お互い緊張感を取り除くために、体育館いっぱい動き回れる表現ワークを行います。 ② 演目の全体像が想像出来るように、あらすじを説明して、子どもたちが登場するシーンがどのような意味合いがあるのかをイメージしてもらいます。 ☆場面①チーム セリフがない身体表現です。一人ずつ表現するのではなく、友達同士合体して表現するので、恥ずかしさも少なく、友だちと協力して表現する楽しさが育成できます。 ☆場面②チーム 歌とダンスを楽しく表現できるような指導を心がけます。体育館フロアーに実際の舞台の寸法を記し、客席からの登場方法、実際の踊る位置、退場の仕方なども					

	練習して、子供達の不安を取り除く努力をします。 ③ 最後にお互いのチームで見合うことにより、相手チームの頑張りや、日常とは違う友達の表現に刺激を得て、自分や自分たちのチームを省みることになり、本番当日までの練習にやる気を持って向かうことが出来るようになります。
特別支援学校での実施における工夫点	二回の体験場面は原則として実施できるように工夫しますが、各校、各子どもたちにより被支援の状況が異なるので先生方と綿密な打ち合わせを行い、表現方法の可能性を探っていきます。例としては、全員で鳴り物を持ってリズムをとりながら歌い、先生方が車椅子に一人ずつ付いての車椅子ダンスを披露したこともあります。
実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

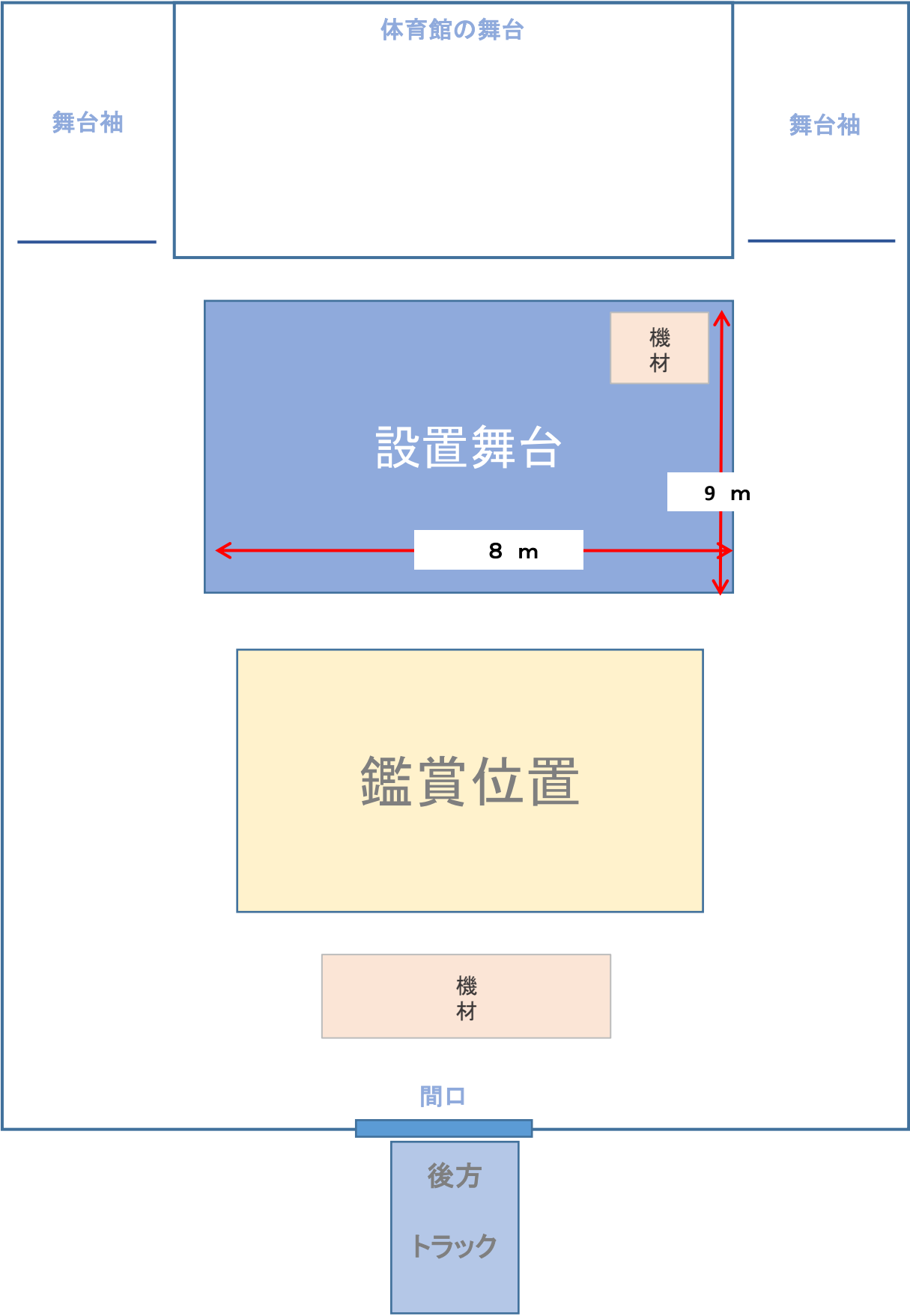
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K121	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	I・J	区分	C区分
公演団体名	劇団風の子九州				制作団体名	企業組合劇団風の子九州			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数 *	不要	条件		体育館ステージが控室として使用できない場合は1室必要です。			
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			中型バス 1台				
	不可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			マイクロバス(長さ6.99、幅2.03、高さ2.58)m				
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			・雨の場合、道具が濡れない経路が望ましい。				
		理由			音響器材、照明機材、大道具等がある為。				
	可	設置階の制限 *			問わないが、1階が望ましい。				
	不可	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m		高さ	1.8m		
WSについて	可	参加可能人数			40名程度まで				
	可	学年の指定の有無 *			あり	指定学年 *	小学校4年生		
	可	所要時間の目安 単位:分			85分程度(途中休憩あり)				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安をご参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			200名程度まで				
	不可	舞台設置場所 *			フロアに設置				
		舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	8m	奥行	9m	高さ	3m	
	—	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			舞台は控室として使用。 使用不可の場合、控室1部屋必要。			
	—		舞台袖スペースの条件 *			無			
	—		緞帳 *	下がない場合、控室として1部屋必要です		バトン *	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	完全遮光でなくても公演可能。一部でも構いません。要相談。		
	—	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面に御確認ください。			
	—		ピアノの事前調律 *		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		問わない				
	可	公演に必要な電源容量			60A		※主幹電源の必要容量		
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

感想文

すごく、かんどうしました。はじまったときに、おどりがおもしろかったです。ともおねちゃんとじゃくが、すごかったです。
(1年生・男子)

心にのこったところは、うたがこころにのこりました。
(2年生・男子)

さい初は、どんなげきがあるのかワクワクしていました。すごく面白いげきでした。おばあちゃんと、じゃくが一番面白かったです。土ぐもは、最初コワイイメージだったけど、本当はやさしいんだなあと思いました。終わった時、また見たいなあと思いました。
(3年生・男子)

ほくが、一番心に残った場面は、ともちゃんが、じゃくの角を命がけて取ってきて、じゃくを助けるところです。なので僕もこまっている人がいたら、ともちゃんみたいに助けてあげたいです。
(4年生・男子)

私は「あっかんべーをすると負けない気持ちになるんだよ」というおばあさんのセリフを聞いて、「これだ!」と思いました。くやしけどあきらめようという時はたくさんあります。そんな時でもあっかんべーをして負けないぞという気持ちになろうと思いました。来年も来てください。
(5年生・女子)

女の子は、学校にあんまり行ってなかったけど、鬼の角を友達と一緒に取り戻して、最後は、学校にいったようかなといったのが、心に残りました。
(6年生・女子)

一人の人が色々な役をこなし、台詞覚えも大変なことだろうと思いました。子ども達への劇ですが、人に対する思いやり、優しさもメッセージとして込められていたし、人の生き方までも示されていたなあと思いました。また、人と自然との共存ということもテーマだったのではないかなあと思いました。今日は、何かわかりませんが、最後のほうでは感動してしまい、自然に涙が出てしまいました。一年生の子ども達もすごく楽しんでいました。
(先生・女性)



劇団紹介

■日本児童・青少年演劇団協同組合加盟 ■全国児童・青少年演劇協議会加盟
■アシテジ(国際児童青少年演劇協会)加盟

劇団風の子九州は、1985年劇団風の子より独立して誕生した、九州の福岡に本拠を置く児童青少年演劇の専門職業劇団です。

“子どものいるところ、どこへでもとんでいく”を合言葉に、九州・沖縄各地の街中や山間部の集落、点在する離島を駆け回ってきました。

’90年からは国内だけでなく、韓国、中国、インドネシア、パキスタン、インド、オーストラリア、シンガポールなど、アジアを中心に海外公演にも出かけ、多くの人達との交流を深めてきています。

2002年からは、韓国の劇団サダリとの合同公演作品『マンナム』を創り上演してきました。アシテジ(国際児童青少年演劇協会)の国際フェスティバル in ソウルでは日本代表としても参加しました。

これからも地域で、“子どもたちと共に未来を創る劇団”として、従来の演劇模式にこだわらず、遊びや日常生活の中から、新しい創造と表現の世界を追求し広げていきたいと思っています。



劇団風の子九州

〒814-0002 福岡市早良区西新5-5-13
TEL092-841-7889 FAX092-841-7896
ホームページ: <http://www.kazenoko-kyushu.or.jp>
E-mail: info@kazenoko-kyushu.or.jp

■北海道事務所011(726)3618 ■東北事務所0241(23)0812 ■首都圏事務所042(652)1001 ■中部事務所058(215)7780 ■関西事務所075(957)8502 ■中国事務所082(870)0215

やだ、やだ あっかんべー!



劇団風の子九州

作・演出/あさの ゆみこ 音楽・効果/曲尾 友克 美術/あさの ゆみこ 制作/矢野 ひとみ

やだ、やだ あっかんべー!

あらすじ

山あいに住む一人暮らしのおばあちゃんの家に、引っ越してきた小学校4年生の女の子智。でも智は引っ越して来たくありませんでした。すこい田舎だし、お化けみたいなおばあちゃんはいやし…。すこし内気な智は、おばあちゃんとも転校したばかりの小学校にもなじめず、学校に行かなくなってしまいました。ある日、おばあちゃんの家を探索していると、声が聞こえます。「おばあちゃん、年だから独り言がおおいのかな?」と、思っていたら、独り言じゃなかったのです。泥棒? お化け?

不思議なおばあちゃんと謎の同居人。そして裏山にはまだまだ、なにが潜んでいるようです。それは、妖怪…。ひょんな事から、その妖怪を救うことに!?

はてさて、内気な智は妖怪を救うことができるのか? さあ、冒険のはじまりはじまり!



演出の思い

最近、『自己肯定感』という言葉をよく耳にします。「自分はかけがえない存在」と思える気持ちのことだそうです。今、この『自己肯定感』が低くなってきていると言われてます。私は中高生と出会う機会がありますが、一人一人の『自己肯定感』の高い、低いがわかるわけではありません。でも、この頃、不安定な子どもたちが多くなってきているように感じます。心の中が満たされていないような、ポカリ穴が開いているような。そして、誰かに自分を認めてほしいと思っている。この物語の主人公もそうです。なにをやってもダメと思っている智は、体験をすることで強くなっていきます。私たち大人や社会が、子どもたちの体験を奪わないようにしたいものです。そして、体験を通し、ありのままの自分を受け入れ、「私の時間」を歩いてほしいと思っています。

あさのゆみこ

制作にあたって

困難にも真正面から立ち向かっていく勇気を!!

異年齢で、毎日のように外遊びする子どもたちの姿が見られなくなってきたと言われ始めておよそ四半世紀以上は経つでしょうか。

競争社会の波にのまれ、ますます塾や習い事に忙しく、合間の時間を利用し、ゲーム機に没頭する子どもたち…

かつて群れて遊びを生み出し、人と人との関係作りも遊びの中で学び、自然と身に付けていったように思います。それは、まさに生きていく力を蓄える大切な時間。その大切な時間が、ますますできにくい社会へと、より拍車がかけて来られているように思います。

子ども時代を子どもらしく、たくましく、困難にも真正面から立ち向かっていく勇気、生きていく希望を、この作品を通して感じてもらえたらと思います。

矢野ひとみ



内気な女の子、智ちゃん。
転校してきた学校には、なかなかなじめません。
行きたくない…。



ある日おばあちゃんの部屋を
のぞいてみると…
どこからともなく声が…
誰? どちら? 誰? どちら? 誰? どちら?



おばあちゃん家の裏山にひそむ
妖怪きつねのゴン姉さんとサトリ



裏山にひそむ妖怪土蜘蛛。
2人の運命は…?



キャ〜
気持ち悪い〜
何笑ってるの〜?



何やら見つけたゴン姉さん。
いったい何をするつもり…



そう〜とそう〜と
気をつけて!!

この作品に登場する妖怪たち



サトリ

獣のような姿の妖怪。読心術のよう
人の心を見抜いて話しかけてくる。



あまのじゃく

悪鬼神・小鬼・物まねがうまく他人の心
を操るのにたけている。



狐

人間に化けたり、人に乗り移って病氣
をもたらしたりする「水瀧や木の葉や
馬の音」などを頭に載せて化ける。



人面樹

山中にあつてその花が人の顔に似てお
り、ときに笑うが、笑うと落ちてしま
う。



カッパ

川や池などの水界に住む。妖怪の童子
の姿としておかつ頭には血のような
ものがあつて、きつても水をたえ
てくる。